

# 原子力施設環境放射線調査報告書 データ集(案)

(令和2年度報)

青 森 県

# 目 次

## 〔原子燃料サイクル施設〕

1. 青森県実施分測定結果	3
(1) 空間放射線量率測定結果	4
① モニタリングステーションによる空間放射線量率(NaI)測定結果	4
(参考)モニタリングステーションによる空間放射線量率(電離箱)測定結果	6
② モニタリングポストによる空間放射線量率(NaI)測定結果	8
③ モニタリングカーによる空間放射線量率(NaI)測定結果	10
(2) 積算線量測定結果(RPLD)	11
(3) 大気浮遊じん中の全 $\alpha$ 及び全 $\beta$ 放射能測定結果	12
(4) 大気中の気体状 $\beta$ 放射能測定結果(クリプトン-85換算)	13
(5) 大気中のヨウ素-131測定結果	15
(6) 環境試料中の放射能測定結果	16
(7) 大気中の水蒸気状トリチウム測定結果	26
(8) 大気中の気体状フッ素測定結果	27
(9) 環境試料中のフッ素測定結果	28
(10) 気象観測結果	29
① 風速・気温・湿度・降水量・積雪深	29
② 大気安定度出現頻度表	31
③ 風配図	32
2. 事業者実施分測定結果	35
(1) 空間放射線量率測定結果	36
① モニタリングステーションによる空間放射線量率(NaI)測定結果	36
(参考)モニタリングステーションによる空間放射線量率(電離箱)測定結果	37
(2) 積算線量測定結果(RPLD)	38
(3) 大気浮遊じん中の全 $\alpha$ 及び全 $\beta$ 放射能測定結果	39
(4) 大気中の気体状 $\beta$ 放射能測定結果(クリプトン-85換算)	40
(5) 大気中のヨウ素-131測定結果	41
(6) 環境試料中の放射能測定結果	42
(7) 大気中の水蒸気状トリチウム測定結果	48
(8) 大気中の気体状フッ素測定結果	49
(9) 環境試料中のフッ素測定結果	50
(10) 気象観測結果	52
① 風速・気温・湿度・降水量・積雪深	52
② 大気安定度出現頻度表	53
③ 風配図	54
3. 参考図表	55
(1) 河底土中の放射能濃度の推移	56
(2) 湖底土中の放射能濃度の推移	56
(3) 表土中の放射能濃度の推移	57
(4) 海底土中の放射能濃度の推移	58
4. 線量の推定・評価	59
(1) 測定結果に基づく線量	60
(2) 放出源情報に基づく線量(事業者報告)	60
(3) 自然放射線等による線量	61

1. 青森県実施分測定結果 .....	67
(1) 空間放射線量率測定結果 .....	68
① モニタリングステーションによる空間放射線量率(NaI)測定結果 .....	68
② モニタリングポストによる空間放射線量率(NaI)測定結果 .....	69
(2) 積算線量測定結果(RPLD) .....	72
(3) 大気浮遊じん中の全 $\beta$ 放射能測定結果 .....	73
(4) 大気中のヨウ素-131測定結果 .....	73
(5) 環境試料中の放射能測定結果 .....	74
(6) 気象観測結果 .....	84
① 風速・気温・湿度・降水量・積雪深 .....	84
② 大気安定度出現頻度表 .....	88
③ 風配図 .....	89
2. 事業者実施分測定結果 .....	91
(1) 空間放射線量率測定結果 .....	92
① モニタリングポストによる空間放射線量率(NaI)測定結果 .....	92
(2) 積算線量測定結果(RPLD) .....	93
(3) 環境試料中の放射能測定結果 .....	94
(4) 気象観測結果 .....	102
① 降水量・積雪深 .....	102
3. 参考図表 .....	103
(1) 大気浮遊じん中の全 $\alpha$ 放射能濃度及び全 $\beta$ 放射能濃度の相関 .....	104
(2) 表土中の放射能濃度の推移 .....	105
(3) 海底土中の放射能濃度の推移 .....	105
4. 線量の推定・評価 .....	107
(1) 測定結果に基づく線量 .....	108
(2) 放出源情報に基づく線量(事業者報告) .....	108
(3) 自然放射線等による線量 .....	109
5. 「緊急事態が発生した場合への平常時からの備え」を目的とした調査の測定結果 .....	113
(1) 空間放射線量率測定結果 .....	114
① モニタリングステーション及びモニタリングポストによる空間放射線量率(電離箱)測定結果 .....	114
② 電子式線量計による空間放射線量率測定結果 .....	115
③ 走行サーベイによる空間放射線量率測定結果 .....	116
(2) 環境試料中の放射能測定結果(土壌、陸水(水道水)) .....	118

[リサイクル燃料備蓄センター]

1. 青森県実施分測定結果 .....	127
(1) 空間放射線量率測定結果 .....	128
① モニタリングポストによる空間放射線量率(NaI)測定結果 .....	128
(参考)モニタリングポストによる空間放射線量率(電離箱)測定結果 .....	128
(2) 積算線量測定結果(RPLD) .....	129
(3) 環境試料中の放射能測定結果 .....	129
(4) 気象観測結果 .....	130
① 降水量・積雪深 .....	130
2. 事業者実施分測定結果 .....	131
(1) 空間放射線量率測定結果 .....	132
① モニタリングポストによる空間放射線量率(NaI)測定結果 .....	132
(参考)モニタリングポストによる空間放射線量率(電離箱)測定結果 .....	133
(2) 積算線量測定結果(RPLD) .....	134
(3) 環境試料中の放射能測定結果 .....	134
(4) 気象観測結果 .....	135
① 降水量・積雪深 .....	135
3. 参考図表 .....	137
(1) 表土中の放射能濃度の推移 .....	138

[周辺監視区域内測定結果]

原子燃料サイクル施設 .....	140
1. モニタリングポスト測定結果 .....	141
(1) 再処理事業所モニタリングポスト測定結果 .....	141
(2) 濃縮・埋設事業所モニタリングポスト測定結果 .....	147
2. 再処理工場の液体廃棄物の放出量測定結果 .....	148
3. 再処理工場の気体廃棄物の放出量測定結果 .....	151
4. 気象観測結果 .....	154
東通原子力発電所 .....	158
1. モニタリングポスト測定結果 .....	159
2. 排気筒モニタ測定結果 .....	163
3. 放水口モニタ測定結果 .....	163
4. 気象観測結果 .....	164

### 記号の解説

「ND」

定量下限値未満を示す。分析室等で実施する環境試料中放射性核種の分析測定については、測定条件や精度を一定の水準に保つため、試料・核種ごとに定量下限値を定めている。

「\*」

検出限界以下を示す。モニタリングステーションにおいて自動的に採取・測定している大気浮遊じん中の全アルファ及び全ベータ放射能については、測定条件(採取空気量等)が変動するため、測定値が計数誤差の3倍以下の場合を検出限界以下としている。

「—」

モニタリング対象外を示す。

### 核種等の記号及び名称

$^3\text{H}$ , H-3	: トリチウム	$^{144}\text{Ce}$ , Ce-144	: セリウム-144
$^7\text{Be}$ , Be-7	: ベリリウム-7	$^{154}\text{Eu}$ , Eu-154	: ユロピウム-154
$^{14}\text{C}$ , C-14	: 炭素-14	$^{214}\text{Bi}$ , Bi-214	: ビスマス-214
$^{40}\text{K}$ , K-40	: カリウム-40	$^{228}\text{Ac}$ , Ac-228	: アクチニウム-228
$^{51}\text{Cr}$ , Cr-51	: クロム-51	U	: ウラン
$^{54}\text{Mn}$ , Mn-54	: マンガン-54	$^{234}\text{U}$ , U-234	: ウラン-234
$^{59}\text{Fe}$ , Fe-59	: 鉄-59	$^{235}\text{U}$ , U-235	: ウラン-235
$^{58}\text{Co}$ , Co-58	: コバルト-58	$^{238}\text{U}$ , U-238	: ウラン-238
$^{60}\text{Co}$ , Co-60	: コバルト-60	$^{238}\text{Pu}$ , Pu-238	: プルトニウム-238
$^{65}\text{Zn}$ , Zn-65	: 亜鉛-65	$^{239+240}\text{Pu}$ , Pu-239+240	: プルトニウム-239+240
$^{85}\text{Kr}$ , Kr-85	: クリプトン-85	$^{241}\text{Pu}$ , Pu-241	: プルトニウム-241
$^{90}\text{Sr}$ , Sr-90	: スロンチウム-90	$^{241}\text{Am}$ , Am-241	: アメリシウム-241
$^{95}\text{Zr}$ , Zr-95	: ジルコニウム-95	$^{244}\text{Cm}$ , Cm-244	: キュリウム-244
$^{95}\text{Nb}$ , Nb-95	: ニオブ-95		
$^{103}\text{Ru}$ , Ru-103	: ルテニウム-103	Pu( $\alpha$ )	: アルファ線を放出する プルトニウム
$^{106}\text{Ru}$ , Ru-106	: ルテニウム-106	Am( $\alpha$ )	: アルファ線を放出する アメリシウム
$^{125}\text{Sb}$ , Sb-125	: アンチモン-125	Cm( $\alpha$ )	: アルファ線を放出する キュリウム
$^{129}\text{I}$ , I-129	: ヨウ素-129		
$^{131}\text{I}$ , I-131	: ヨウ素-131		
$^{134}\text{Cs}$ , Cs-134	: セシウム-134		
$^{137}\text{Cs}$ , Cs-137	: セシウム-137		
$^{140}\text{Ba}$ , Ba-140	: バリウム-140		
$^{140}\text{La}$ , La-140	: ランタン-140		
		F	: フッ素



# 原子燃料サイクル施設





## 1. 青森県実施分測定結果

## (1) 空間放射線量率測定結果

① モニタリングステーションによる空間放射線量率(NaI)測定結果

(単位:nGy/h)

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準 偏差	平常の 変動幅 を外れた 時間数 (単位: 時間)	平常の変動幅を外 れた原因と時間数 (単位:時間)		平常の 変動幅	過去の 測定値 の範囲	備考
							施設起因	降雨等			
尾駁	4月	23	37	21	2.3	0	0	0	8~38 (23±15)	8~141	
	5月	23	37	21	1.9	0	0	0			
	6月	23	57	21	3.3	6	0	6			
	7月	23	49	21	4.3	22	0	22			
	8月	23	46	21	3.2	7	0	7			
	9月	23	65	21	4.2	11	0	11			
	10月	23	47	21	3.1	4	0	4			
	11月	24	88	20	6.4	25	0	25			
	12月	22	53	14	6.3	19	0	19			
	1月	13	40	9	5.7	3	0	3			
	2月	14	39	10	4.1	1	0	1			
	3月	20	44	12	4.4	2	0	2			
	年間	21	88	9	5.6	100	0	100			
千歳平	4月	24	37	22	2.1	4	0	4	11~35 (23±12)	12~73	
	5月	23	39	22	1.8	1	0	1			
	6月	24	43	22	3.0	15	0	15			
	7月	24	42	22	3.5	25	0	25			
	8月	24	45	22	2.8	12	0	12			
	9月	24	63	22	3.9	13	0	13			
	10月	24	40	22	2.8	6	0	6			
	11月	25	68	22	5.1	41	0	41			
	12月	23	57	14	5.9	23	0	23			
	1月	15	46	11	4.6	6	0	6			
	2月	15	36	11	3.4	1	0	1			
	3月	22	40	15	3.7	5	0	5			
	年間	22	68	11	4.9	152	0	152			
平沼	4月	21	34	19	1.9	2	0	2	10~32 (21±11)	11~74	
	5月	21	35	19	1.8	4	0	4			
	6月	21	42	19	3.0	16	0	16			
	7月	21	42	19	3.7	29	0	29			
	8月	21	39	19	2.7	15	0	15			
	9月	21	57	19	3.6	11	0	11			
	10月	22	36	20	2.5	7	0	7			
	11月	23	71	20	5.4	39	0	39			
	12月	21	56	14	5.8	30	0	30			
	1月	14	42	11	4.5	10	0	10			
	2月	16	36	12	3.2	1	0	1			
	3月	21	37	17	2.6	5	0	5			
	年間	20	71	11	4.3	169	0	169			

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準偏差	平常の変動幅を外れた時間数 (単位:時間)	平常の変動幅を外れた原因と時間数 (単位:時間)		平常の変動幅	過去の測定値の範囲	備考
							施設起因	降雨等			
泊	4月	22	47	20	3.4	7	0	7	6~36 (21±15)	9~130	
	5月	21	37	20	1.9	1	0	1			
	6月	22	42	20	2.9	5	0	5			
	7月	22	47	20	4.3	22	0	22			
	8月	22	52	20	4.1	19	0	19			
	9月	22	71	20	4.2	12	0	12			
	10月	22	44	20	3.7	14	0	14			
	11月	24	91	20	7.2	28	0	28			
	12月	22	57	13	6.6	43	0	43			
	1月	13	62	9	6.2	8	0	8			
	2月	13	35	10	4.1	0	0	0			
	3月	20	48	12	4.8	9	0	9			
年間	21	91	9	5.7	168	0	168				
吹越	4月	23	35	22	2.0	2	0	2	13~33 (23±10)	15~93	
	5月	23	35	21	1.6	3	0	3			
	6月	23	43	22	2.5	12	0	12			
	7月	23	40	20	2.9	16	0	16			
	8月	22	38	20	2.1	4	0	4			
	9月	22	54	20	3.3	13	0	13			
	10月	22	43	21	2.9	14	0	14			
	11月	23	49	20	3.4	17	0	17			
	12月	23	52	16	5.1	31	0	31			
	1月	17	37	13	4.2	4	0	4			
	2月	19	33	15	2.7	0	0	0			
	3月	22	36	18	2.4	3	0	3			
年間	22	54	13	3.5	119	0	119				
比較対照 (青森)	4月	27	40	26	2.1	1	0	1	15~39 (27±12)	15~81	
	5月	27	42	26	1.5	2	0	2			
	6月	28	44	26	2.3	7	0	7			
	7月	28	50	25	2.9	14	0	14			
	8月	28	41	26	1.9	4	0	4			
	9月	28	54	26	3.2	15	0	15			
	10月	28	53	26	2.8	10	0	10			
	11月	29	63	26	5.0	41	0	41			
	12月	28	62	19	5.7	26	0	26			
	1月	20	56	15	5.9	10	0	10			
	2月	20	49	15	4.2	3	0	3			
	3月	25	45	17	4.6	10	0	10			
年間	26	63	15	4.9	143	0	143				

- ・測定値は1時間値。
- ・測定時間数は1年間で約8,800時間。
- ・測定値は3 MeVを超える高エネルギー成分を含まない。
- ・「平常の変動幅」は、平成27～令和元年度の測定値の「平均値±(標準偏差の3倍)」。
- ・「過去の測定値の範囲」は、平成27～令和元年度の測定値の「最小値～最大値」。
- ・「施設起因」は、監視対象施設である原子燃料サイクル施設に起因するもの。
- ・「降雨等」に分類する要因としては、「降雨、降雪、雷雨、積雪等の気象要因及び地理・地形上の要因等の自然条件の変化」、「医療・産業等に用いる放射性同位元素の影響」、「国内外の他の原子力施設からの影響」などが挙げられる。
- ・「施設起因」と「降雨等」の影響が同時に認められた場合は、その主たる原因に分類している。

(参考) モニタリングステーションによる空間放射線量率(電離箱)測定結果

(単位:nGy/h)

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準偏差	備考
尾駁	4月	61	73	58	2.2	
	5月	61	74	58	1.9	
	6月	61	92	58	3.0	
	7月	60	83	57	3.9	
	8月	61	81	58	2.8	
	9月	61	98	57	3.8	
	10月	61	82	58	3.0	
	11月	62	119	57	5.8	
	12月	60	87	52	5.7	
	1月	53	76	48	5.2	
	2月	53	76	48	3.9	
	3月	59	79	50	4.3	
	年間	60	119	48	5.0	
千歳平	4月	69	81	65	2.0	
	5月	68	82	65	1.7	
	6月	69	85	66	2.6	
	7月	69	85	66	3.0	
	8月	68	86	66	2.3	
	9月	68	103	65	3.4	
	10月	68	82	65	2.7	
	11月	69	108	65	4.7	
	12月	68	99	59	5.4	
	1月	60	91	56	4.6	
	2月	61	79	55	3.5	
	3月	67	82	59	3.6	
	年間	67	108	55	4.5	
平沼	4月	63	75	60	1.9	
	5月	63	76	60	1.8	
	6月	63	82	60	2.7	
	7月	63	81	59	3.3	
	8月	63	77	59	2.3	
	9月	62	94	59	3.2	
	10月	63	75	60	2.4	
	11月	64	107	60	5.0	
	12月	63	94	56	5.3	
	1月	57	83	52	4.3	
	2月	59	76	54	3.4	
	3月	62	77	58	2.6	
	年間	62	107	52	3.9	

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準偏差	備考
泊	4月	62	84	59	3.2	
	5月	62	76	58	1.9	
	6月	62	80	58	2.7	
	7月	61	84	58	3.8	
	8月	62	88	58	3.5	
	9月	61	105	58	3.7	
	10月	62	80	59	3.5	
	11月	63	122	59	6.3	
	12月	62	94	53	5.9	
	1月	55	96	49	5.7	
	2月	55	76	50	3.9	
	3月	60	84	52	4.5	
	年間	61	122	49	5.0	
吹越	4月	63	73	59	2.0	
	5月	62	73	60	1.6	
	6月	62	80	60	2.3	
	7月	62	77	58	2.6	
	8月	62	76	59	2.1	
	9月	63	91	60	3.0	
	10月	63	81	60	2.8	
	11月	64	89	61	3.3	
	12月	65	91	58	4.5	
	1月	61	80	56	3.9	
	2月	62	75	58	2.6	
	3月	64	78	59	2.5	
	年間	63	91	56	3.1	

・測定値は1時間値。

・測定値は3 MeVを超える高エネルギー成分を含む。

② モニタリングポストによる空間放射線量率(NaI)測定結果

(単位:nGy/h)

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準偏差	平常の変動幅を外れた時間数(単位:時間)	平常の変動幅を外れた原因と時間数(単位:時間)		平常の変動幅	過去の測定値の範囲	備考
							施設起因	降雨等			
横浜町役場	4月	21	31	19	2.1	0	0	0	12~32 (22±10)	17~95	
	5月	20	30	19	1.4	0	0	0			
	6月	21	39	19	2.6	9	0	9			
	7月	21	39	19	2.8	13	0	13			
	8月	20	34	19	1.9	2	0	2			
	9月	21	51	19	3.0	13	0	13			
	10月	21	43	19	3.1	18	0	18			
	11月	22	72	19	4.9	26	0	26			
	12月	22	41	18	3.8	19	0	19			
	1月	20	40	17	3.5	13	0	13			
	2月	21	36	18	2.6	3	0	3			
	3月	21	37	18	2.6	3	0	3			
	年間	21	72	17	3.1	119	0	119			
野辺地	4月	32	42	31	1.4	1	0	1	24~40 (32±8)	24~80	
	5月	32	42	30	1.0	1	0	1			
	6月	32	43	31	1.4	4	0	4			
	7月	32	42	30	1.7	4	0	4			
	8月	32	41	30	1.3	1	0	1			
	9月	32	51	30	2.1	10	0	10			
	10月	33	44	31	1.9	10	0	10			
	11月	34	68	30	3.8	46	0	46			
	12月	33	61	25	4.8	56	0	56			
	1月	27	54	21	4.6	136	0	136			
	2月	29	47	24	3.5	9	0	9			
	3月	32	49	29	1.8	5	0	5			
	年間	32	68	21	3.3	283	0	283			
砂子又	4月	21	36	20	2.5	5	0	5	9~33 (21±12)	12~93	
	5月	21	38	20	2.3	6	0	6			
	6月	22	43	19	3.2	17	0	17			
	7月	21	38	19	2.5	4	0	4			
	8月	22	44	20	2.8	12	0	12			
	9月	22	56	19	4.0	20	0	20			
	10月	22	44	20	2.9	13	0	13			
	11月	22	69	20	4.2	19	0	19			
	12月	21	50	17	3.7	20	0	20			
	1月	17	49	12	5.6	22	0	22			
	2月	18	36	14	3.4	3	0	3			
	3月	21	38	17	3.2	12	0	12			
	年間	21	69	12	3.8	153	0	153			

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準偏差	平常の変動幅を外れた時間数 (単位:時間)	平常の変動幅を外れた原因と時間数 (単位:時間)		平常の変動幅	過去の測定値の範囲	備考
							施設起因	降雨等			
東北町役場	4月	20	33	19	2.0	3	0	3	11~31 (21±10)	14~75	
	5月	20	33	18	1.6	1	0	1			
	6月	21	43	18	2.9	16	0	16			
	7月	21	44	18	3.7	28	0	28			
	8月	21	39	18	2.9	16	0	16			
	9月	21	60	18	4.2	15	0	15			
	10月	21	34	18	2.2	7	0	7			
	11月	22	60	18	5.2	35	0	35			
	12月	22	65	14	6.6	57	0	57			
	1月	17	56	13	4.9	18	0	18			
	2月	19	35	15	3.6	11	0	11			
	3月	20	49	17	2.9	9	0	9			
年間	20	65	13	4.0	216	0	216				
東北分庁舎	4月	20	33	18	2.0	2	0	2	11~31 (21±10)	14~66	
	5月	20	35	18	1.7	1	0	1			
	6月	21	46	18	3.2	19	0	19			
	7月	21	40	18	3.6	30	0	30			
	8月	21	38	18	2.7	14	0	14			
	9月	21	64	18	4.6	17	0	17			
	10月	21	38	19	2.6	15	0	15			
	11月	22	58	19	4.7	43	0	43			
	12月	22	68	13	6.7	61	0	61			
	1月	17	48	13	4.6	16	0	16			
	2月	19	44	14	3.9	11	0	11			
	3月	20	44	15	3.0	14	0	14			
年間	21	68	13	4.1	243	0	243				
三沢市役所	4月	21	36	20	1.8	1	0	1	12~30 (21±9)	14~63	
	5月	21	34	20	1.8	4	0	4			
	6月	22	44	20	3.1	24	0	24			
	7月	22	44	20	3.8	42	0	42			
	8月	22	49	19	3.2	24	0	24			
	9月	22	48	19	3.5	22	0	22			
	10月	21	31	20	1.6	1	0	1			
	11月	22	51	20	3.9	41	0	41			
	12月	21	50	14	5.5	48	0	48			
	1月	16	48	13	4.3	16	0	16			
	2月	19	33	15	3.1	6	0	6			
	3月	21	35	18	2.4	16	0	16			
年間	21	51	13	3.8	245	0	245				

- ・測定値は1時間値。
- ・測定時間数は1年間で約8,800時間。
- ・測定値は3 MeVを超える高エネルギー成分を含まない。
- ・「平常の変動幅」は、平成27～令和元年度の測定値の「平均値±(標準偏差の3倍)」。
- ・「過去の測定値の範囲」は、平成27～令和元年度の測定値の「最小値～最大値」。
- ・「施設起因」は、監視対象施設である原子燃料サイクル施設に起因するもの。
- ・「降雨等」に分類する要因としては、「降雨、降雪、雷雨、積雪等の気象要因及び地理・地形上の要因等の自然条件の変化」、「医療・産業等に用いる放射性同位元素の影響」、「国内外の他の原子力施設からの影響」などが挙げられる。
- ・「施設起因」と「降雨等」の影響が同時に認められた場合は、その主たる原因に分類している。

③モニタリングカーによる空間放射線量率(NaI)測定結果

ア 定点測定

測定地点		空間放射線量率(nGy/h)				積雪深(cm)				備考
		第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	
六ヶ所村	石川	15	17	15	11	0	0	0	16	
	出戸	19	19	19	15	0	0	0	8	
	老部川	13	13	13	12	0	0	0	18	
	尾駱	14	16	15	14	0	0	0	0	
	沖付	13	14	13	12	0	0	0	0	
	新納屋	12	14	13	12	0	0	0	3	
	新栄	16	18	17	15	0	0	0	0	
	市柳沼東畔	16	18	17	16	0	0	0	0	
	八森	15	15	17	13	0	0	0	4	
	六原	15	16	16	13	0	0	0	15	
	笹崎	21	22	21	20	0	0	0	0	
	千歳平	18	18	19	17	0	0	0	0	
	豊原	16	18	18	13	0	0	0	2	
	千樽	15	17	17	14	0	0	0	0	
	尾駱沼南畔	16	19	18	17	0	0	0	0	
	弥栄平	19	20	19	18	0	0	0	5	
清掃センター	17	19	18	17	0	0	0	0		
富ノ沢	16	17	17	16	0	0	0	4		
横浜町	第一明神平	17	19	20	15	0	0	0	0	
	第二明神平	12	14	15	11	0	0	0	14	
	はまなす公園	12	13	14	12	0	0	0	11	
野辺地町	上目ノ越	17	17	18	15	0	0	0	1	
	北砂沼	12	13	14	12	0	0	0	0	
青森市	比較対照(青森市)	19	20	19	18	0	0	0	0	

- ・測定値は10分値。
- ・降雪のない状況で測定。

イ 走行測定

測定地点	測定値の範囲(nGy/h)				備考
	第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	
ルートA(千歳～平沼)	16 ~ 21	16 ~ 23	16 ~ 23	14 ~ 19	
ルートB(平沼～石川)	11 ~ 19	14 ~ 21	13 ~ 19	11 ~ 18	
ルートC(猿子沢～新納屋)	12 ~ 23	14 ~ 25	12 ~ 24	11 ~ 20	
ルートD(尾駱～中吹越)	12 ~ 20	13 ~ 22	13 ~ 21	9 ~ 19	
ルートE(中吹越～目ノ越)	14 ~ 18	11 ~ 20	13 ~ 18	12 ~ 17	
ルートF(目ノ越～室ノ久保)	11 ~ 17	12 ~ 19	12 ~ 19	9 ~ 15	
ルートG(二又～上弥栄)	14 ~ 19	17 ~ 20	15 ~ 19	10 ~ 14	
ルートH(森の踏切～沖付)	13 ~ 22	14 ~ 24	14 ~ 23	11 ~ 20	
ルートI(弥栄平～千歳)	14 ~ 21	16 ~ 22	15 ~ 22	10 ~ 17	

- ・測定値は500mごとの平均値。
- ・降雪のない状況で測定。



## (2) 積算線量測定結果 (RPLD)

測定地点		年間積算線量 ( $\mu$ Gy/365日)	3か月積算線量( $\mu$ Gy/91日)					備考
			第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	平常の 変動幅	
六ヶ所村	尾 駁	378	95	97	99	85	83 ~ 104	
	千 歳 平	384	97	99	99	88	87 ~ 106	
	平 沼	375	94	96	97	87	86 ~ 103	
	泊	369	93	94	95	86	84 ~ 99	
	出 戸	329	83	84	87	75	75 ~ 86	
	老 部 川	359	90	92	93	82	82 ~ 95	
	富 ノ 沢	397	100	101	103	92	86 ~ 104	
	二 又	369	92	93	95	89	87 ~ 98	
	むつ小川原石油備蓄	363	92	92	94	83	84 ~ 97	
	室 ノ 久 保	371	95	95	96	84	80 ~ 99	
六 原	403	101	102	101	98	96 ~ 105		
倉 内	357	91	93	92	80	84 ~ 95		
横 浜 町	吹 越	363	91	92	92	86	85 ~ 94	
	明 神 平	418	109	110	111	86	86 ~ 117	
	横 浜 町 役 場	404	100	100	103	100	94 ~ 104	
野 辺 地 町	有 戸	414	103	104	105	101	100 ~ 108	
	野 辺 地	432	110	108	110	103	99 ~ 112	
東 通 村	白 糠	388	98	97	99	93	90 ~ 102	
東 北 町	西 公 園 ( 東 北 分 庁 舎 )	347	88	89	88	82	81 ~ 91	
	水 喰	360	92	94	94	78	78 ~ 98	
	淋 代	381	100	101	101	78	78 ~ 104	
	東 北 町 役 場	379	93	96	96	92	89 ~ 99	
三 沢 市	三 沢 市 役 所	431	109	110	109	101	101 ~ 111	
青 森 市	比 較 対 照 ( 青 森 市 )	407	104	106	105	91	92 ~ 109	

- ・測定値は宇宙線の一部及び自己照射の線量を含む。
  - ・「3か月積算線量」は測定期間の測定値を91日あたりに換算し整数で示した値。
  - ・「年間積算線量」は各測定期間の測定値を合計した後、365日あたりに換算し整数で示した値。
  - ・「平常の変動幅」は平成27～令和元年度の3か月積算線量の測定値の「最小値～最大値」。
- ただし、老部川については平成28年度第3四半期～令和元年度、倉内については平成29～令和元年度の3か月積算線量測定値の「最小値～最大値」。

(3)大気浮遊じん中の全 $\alpha$ 及び全 $\beta$ 放射能測定結果(単位:mBq/m<sup>3</sup>)

測定局	採取期間	検体数	全 $\alpha$			全 $\beta$			備考
			平均	最大	最小	平均	最大	最小	
尾駁	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	< 0.040	0.10	*	0.54	1.1	0.18	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.28	13	< 0.025	0.051	*	0.39	0.72	0.15	
	R2. 9.28 ~ R3. 1. 4	14	< 0.051	0.072	*	0.86	1.2	0.69	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	0.051	0.087	0.034	1.1	1.4	0.62	
	年間	52	< 0.041	0.10	*	0.71	1.4	0.15	
千歳平	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	< 0.052	0.16	*	< 0.49	1.0	*	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.28	13	< 0.027	0.049	*	< 0.36	0.65	*	
	R2. 9.28 ~ R3. 1. 4	14	0.051	0.071	0.020	0.88	1.2	0.70	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	0.056	0.092	0.024	1.1	1.4	0.65	
	年間	52	< 0.046	0.16	*	< 0.69	1.4	*	
平沼	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	< 0.054	0.17	*	0.54	1.2	0.20	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.28	13	< 0.027	0.066	*	0.37	0.70	0.11	
	R2. 9.28 ~ R3. 1. 4	14	< 0.041	0.075	*	0.80	1.2	0.60	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	0.049	0.094	0.021	0.98	1.4	0.56	
	年間	52	< 0.043	0.17	*	0.67	1.4	0.11	
泊	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	< 0.043	0.11	*	0.52	1.1	0.19	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.28	13	< 0.022	0.038	*	0.37	0.77	0.13	
	R2. 9.28 ~ R3. 1. 4	14	0.041	0.058	0.021	0.84	1.2	0.63	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	< 0.051	0.090	*	1.0	1.5	0.58	
	年間	52	< 0.039	0.11	*	0.69	1.5	0.13	
吹越	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	< 0.061	0.21	*	0.58	1.2	0.22	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.28	13	< 0.031	0.071	*	0.41	0.82	0.13	
	R2. 9.28 ~ R3. 1. 4	14	< 0.042	0.072	*	0.86	1.2	0.64	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	0.048	0.076	0.016	1.1	1.4	0.61	
	年間	52	< 0.046	0.21	*	0.72	1.4	0.13	
比較対照 (青森市)	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	< 0.052	0.14	*	0.53	1.1	0.16	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.28	12	< 0.027	0.051	*	0.35	0.67	0.13	
	R2. 9.28 ~ R3. 1. 4	14	0.052	0.075	0.028	0.84	1.1	0.63	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	0.059	0.10	0.033	1.0	1.3	0.72	
	年間	51	< 0.047	0.14	*	0.68	1.3	0.13	

・168時間集じん後72時間放置、1時間測定。

・平均値の算出においては、測定値に検出限界以下のものが含まれる場合、そのときの検出限界値を測定値として算出し、平均値に「<」を付ける。全ての平均値が検出限界以下の場合、平均値も検出限界以下とし「\*」と表示する。

・青森局については、令和2年9月14日～9月21日の期間に集じんした検体を72時間放置後に測定できなかったため、71時間放置後の測定結果を参考値とする(令和2年度報付1参照)。第2四半期の平均、最大及び最小に参考値は含まれていない。

## (4) 大気中の気体状β放射能測定結果(クリプトン-85換算)

(単位:kBq/m<sup>3</sup>)

測定局	測定月	平均	最大	最小	備考
尾駁	4月	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND	
	6月	ND	ND	ND	
	7月	ND	ND	ND	
	8月	ND	ND	ND	
	9月	ND	ND	ND	
	10月	ND	ND	ND	
	11月	ND	ND	ND	
	12月	ND	ND	ND	
	1月	ND	ND	ND	
	2月	ND	ND	ND	
	3月	ND	ND	ND	
	年間	ND	ND	ND	
千歳平	4月	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND	
	6月	ND	ND	ND	
	7月	ND	ND	ND	
	8月	ND	ND	ND	
	9月	ND	ND	ND	
	10月	ND	ND	ND	
	11月	ND	ND	ND	
	12月	ND	ND	ND	
	1月	ND	ND	ND	
	2月	ND	ND	ND	
	3月	ND	ND	ND	
	年間	ND	ND	ND	
平沼	4月	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND	
	6月	ND	ND	ND	
	7月	ND	ND	ND	
	8月	ND	ND	ND	
	9月	ND	ND	ND	
	10月	ND	ND	ND	
	11月	ND	ND	ND	
	12月	ND	ND	ND	
	1月	ND	ND	ND	
	2月	ND	ND	ND	
	3月	ND	ND	ND	
	年間	ND	ND	ND	

(単位:kBq/m<sup>3</sup>)

測定局	測定月	平均	最大	最小	備考
泊	4月	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND	
	6月	ND	ND	ND	
	7月	ND	ND	ND	
	8月	ND	ND	ND	
	9月	ND	ND	ND	
	10月	ND	ND	ND	
	11月	ND	ND	ND	
	12月	ND	ND	ND	
	1月	ND	ND	ND	
	2月	ND	ND	ND	
	3月	ND	ND	ND	
	年間	ND	ND	ND	
吹越	4月	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND	
	6月	ND	ND	ND	
	7月	ND	ND	ND	
	8月	ND	ND	ND	
	9月	ND	ND	ND	
	10月	ND	ND	ND	
	11月	ND	ND	ND	
	12月	ND	ND	ND	
	1月	ND	ND	ND	
	2月	ND	ND	ND	
	3月	ND	ND	ND	
	年間	ND	ND	ND	
比較対照 (青森市)	4月	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND	
	6月	ND	ND	ND	
	7月	ND	ND	ND	
	8月	ND	ND	ND	
	9月	ND	ND	ND	
	10月	ND	ND	ND	
	11月	ND	ND	ND	
	12月	ND	ND	ND	
	1月	ND	ND	ND	
	2月	ND	ND	ND	
	3月	ND	ND	ND	
	年間	ND	ND	ND	

・測定値は1時間値。

・測定時間数は1年間で約8,800時間。

・平均値の算出においては、測定値に定量下限値未満のものが含まれる場合、定量下限値を測定値として算出し、平均値に「<」を付ける。また、すべての測定値が定量下限値未満の場合、平均値も定量下限値未満とし、「ND」と表示する。

## (5) 大気中のヨウ素-131測定結果

(単位:mBq/m<sup>3</sup>)

測定局	採取期間	検体数	平均	最大	最小	備考
尾 駁	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 9.29 ~ R3. 1. 4	14	ND	ND	ND	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	ND	ND	ND	
	年 間	52	ND	ND	ND	
千 歳 平	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 9.29 ~ R3. 1. 4	14	ND	ND	ND	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	ND	ND	ND	
	年 間	52	ND	ND	ND	
平 沼	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 9.29 ~ R3. 1. 4	14	ND	ND	ND	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	ND	ND	ND	
	年 間	52	ND	ND	ND	
泊	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 9.29 ~ R3. 1. 4	14	ND	ND	ND	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	ND	ND	ND	
	年 間	52	ND	ND	ND	
吹 越	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 9.29 ~ R3. 1. 4	14	ND	ND	ND	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	ND	ND	ND	
	年 間	52	ND	ND	ND	
比較対照 (青 森)	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.30	13	ND	ND	ND	
	R2. 9.30 ~ R3. 1. 4	14	ND	ND	ND	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	ND	ND	ND	
	年 間	52	ND	ND	ND	

・測定値は試料採取日に補正した値。

・平均値の算出においては、測定値に定量下限値未満のものが含まれる場合、定量下限値を測定値として、算出し平均値に「<」を付ける。また、すべての測定値が定量下限値未満の場合、平均値も定量下限値未満とし、「ND」と表示する。

(6)環境試料中の放射能測定結果

試料名	採取地点	採取年月日	単位	機器分析											
				<sup>54</sup> Mn	<sup>60</sup> Co	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>154</sup> Eu	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac	
大 気 浮 遊 塵	尾 駁	R2. 3.30～ R2. 6.29	mBq/m <sup>3</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.3	ND	—	—
		R2. 6.29～ R2. 9.28		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.9	ND	—	—	
		R2. 9.28～ R3. 1. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.1	ND	—	—	
		R3. 1. 4～ R3. 3.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.6	ND	—	—	
	千 歳 平	R2. 3.30～ R2. 6.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.3	ND	—	—	
		R2. 6.29～ R2. 9.28		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.8	ND	—	—	
		R2. 9.28～ R3. 1. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.2	ND	—	—	
		R3. 1. 4～ R3. 3.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.7	ND	—	—	
	平 沼	R2. 3.30～ R2. 6.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.3	ND	—	—	
		R2. 6.29～ R2. 9.28		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.9	ND	—	—	
		R2. 9.28～ R3. 1. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.2	ND	—	—	
		R3. 1. 4～ R3. 3.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.6	ND	—	—	
	泊	R2. 3.30～ R2. 6.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.3	ND	—	—	
		R2. 6.29～ R2. 9.28		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.9	ND	—	—	
		R2. 9.28～ R3. 1. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.1	ND	—	—	
		R3. 1. 4～ R3. 3.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.4	ND	—	—	
	横 浜 町	R2. 3.30～ R2. 6.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.3	ND	—	—	
		R2. 6.29～ R2. 9.28		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.8	ND	—	—	
		R2. 9.28～ R3. 1. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.2	ND	—	—	
		R3. 1. 4～ R3. 3.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.4	ND	—	—	
	比 較 対 照 (青 森 市)	R2. 3.30～ R2. 6.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.3	ND	—	—	
		R2. 6.29～ R2. 9.28		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.6	ND	—	—	
		R2. 9.28～ R3. 1. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.2	ND	—	—	
		R3. 1. 4～ R3. 3.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.6	ND	—	—	



試料名	採取地点	採取年月日	単位	機器分析											
				<sup>54</sup> Mn	<sup>60</sup> Co	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>154</sup> Eu	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac	
雨	水千歳平	R2. 3.31~ R2. 4.30	Bq/L	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		R2. 4.30~ R2. 5.29		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		R2. 5.29~ R2. 6.30		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		R2. 6.30~ R2. 7.31		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		R2. 7.31~ R2. 8.31		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		R2. 8.31~ R2. 9.30		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		R2. 9.30~ R2.10.30		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		R2.10.30~ R2.11.30		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		R2.11.30~ R2.12.28		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		R2.12.28~ R3. 1.29		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		R3. 1.29~ R3. 2.26		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		R3. 2.26~ R3. 3.31		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
降下物	千歳平	R2. 3.31~ R2. 4.30	Bq/m <sup>2</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	290	ND	-	-	
		R2. 4.30~ R2. 5.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	180	ND	-	-	
		R2. 5.29~ R2. 6.30		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	150	ND	-	-	
		R2. 6.30~ R2. 7.31		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	370	ND	-	-	
		R2. 7.31~ R2. 8.31		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	170	ND	-	-	
		R2. 8.31~ R2. 9.30		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	380	ND	-	-	
		R2. 9.30~ R2.10.30		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	160	ND	-	-	
		R2.10.30~ R2.11.30		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	180	ND	-	-	
		R2.11.30~ R2.12.28		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	380	ND	-	-	
		R2.12.28~ R3. 1.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	430	ND	-	-	
		R3. 1.29~ R3. 2.26		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	270	ND	-	-	
		R3. 2.26~ R3. 3.31		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	230	ND	-	-	
	R2. 3.31~ R3. 3.31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		





試料名	採取地点	採取年月日	単位	機器分析												
				<sup>54</sup> Mn	<sup>60</sup> Co	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>154</sup> Eu	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac		
河川水	老上川	R2.10.27	mBq/L トリチウム については Bq/L	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
	老下川	R2.10.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—
湖沼水	尾駁沼	R2.4.21		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
		R2.7.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
		R2.10.8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
		R2.12.7		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
	鷹架沼	R2.4.21		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
		R2.10.8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
	小川原湖	R2.4.28		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	670	—	—
		R2.10.16		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	350	—	—
水道水	尾駁	R2.4.13		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
		R2.7.6		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
		R2.10.8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
		R3.1.12		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
井戸水	尾駁	R2.4.13	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	190	—	—	
		R2.7.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	170	—	—	
		R2.10.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	170	—	—	
		R3.1.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	170	—	—	
河底土	老上川	R2.10.27	ND	ND	ND	ND	4	ND	ND	ND	ND	140	ND	ND		
	老下川	R2.10.27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	100	ND	ND		
湖底土	尾駁沼	R2.10.8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	300	ND	ND		
	鷹架沼	R2.10.8	ND	ND	ND	ND	8	ND	ND	ND	ND	220	ND	ND		
	小川原湖	R2.10.16	ND	ND	ND	ND	5	ND	ND	ND	ND	200	ND	ND		
表土	尾駁	R2.7.6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	140	ND	ND		
	千歳平	R2.7.20	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	170	ND	ND		
	横浜町	R2.7.20	ND	ND	ND	ND	12	ND	ND	ND	ND	320	23	33		
	比較対照 (青森市)	R2.7.31	ND	ND	ND	ND	4	ND	ND	ND	ND	250	16	22		

放射化学分析									備 考
<sup>3</sup> H	<sup>14</sup> C	<sup>90</sup> Sr	<sup>129</sup> I	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	<sup>241</sup> Am	<sup>244</sup> Cm	U	
ND	—	—	—	—	—	—	—	—	
ND	—	—	—	—	—	—	—	—	
ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	塩分 12
ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	塩分 17
ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	塩分 20
ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	塩分 19
ND	—	—	—	—	—	—	—	—	塩分 3.5
ND	—	—	—	—	—	—	—	—	塩分 8.1
ND	—	—	—	—	—	—	—	—	(海水の塩分は約35)
ND	—	—	—	—	—	—	—	—	
ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	
ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	
ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	
ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	
ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	
ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	
ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	
ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	
—	—	ND	—	ND	0.78	0.27	ND	120	
—	—	ND	—	ND	0.57	0.18	ND	95	
—	—	ND	—	ND	0.28	0.13	ND	—	
—	—	0.7	ND	ND	0.04	ND	ND	4.9	
—	—	ND	ND	ND	0.09	0.04	ND	13	
—	—	0.8	ND	ND	0.54	0.18	ND	98	
—	—	0.9	ND	ND	0.12	0.05	ND	37	

試料名	採取地点	採取年月日	単位	機器分析													
				<sup>54</sup> Mn	<sup>60</sup> Co	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>154</sup> Eu	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac			
牛乳(原乳)	二又	R2. 4.14	Bq/L <sup>14</sup> Cについては 上:Bq/L 下:Bq/g炭素	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	49	—	—		
		R2.10. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	48	—	—		
	庄内	R2. 4. 6		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	49	—	—	
		R2. 7. 3		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	48	—	—	
		R2.10. 6		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	48	—	—	
		R3. 1. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	49	—	—	
	横浜町	R2. 4.14		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	51	—	—	
		R2. 7.20		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	50	—	—	
		R2.10.15		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	54	—	—	
		R3. 1.15		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	52	—	—	
	東北町	R2. 4. 6		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	49	—	—	
		R2. 7. 3		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	49	—	—	
		R2.10. 6		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	51	—	—	
		R3. 1. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	49	—	—	
	精米	室ノ久保		R2.10. 2	Bq/kg生 <sup>14</sup> Cについては 上:Bq/kg生 下:Bq/g炭素	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	24	—	—
		千樽		R2.10. 7		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	25	—	—
野辺地町		R2. 9.27	ND	ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	26	—	—		
比較対照 (青森市)		R2. 9.24	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
ハクサイ	倉内	R2. 7.29	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	53	—	—			
ダイコン	出戸	R2. 9. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	70	—	—			
ナガイモ	東北町	R2.11.17	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	120	—	—			
キャベツ	横浜町	R2.10.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	65	—	—			
牧草	第3団地	R2. 5.25	Bq/kg生 <sup>14</sup> Cについては 上:Bq/kg生 下:Bq/g炭素	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	35	110	—	—			
		— ※1		欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	—	—			
	横浜町	R2. 5.25		ND	ND	ND	ND	0.4	ND	ND	41	98	—	—			
		R2. 7.21		ND	ND	ND	ND	0.5	ND	ND	34	86	—	—			
ワカサギ	尾駸沼	R2.10.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	110	—	—				
シジミ	小川原湖	R2.10.14	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8	—	—				

放射化学分析									備考
<sup>3</sup> H	<sup>14</sup> C	<sup>90</sup> Sr	<sup>129</sup> I	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	<sup>241</sup> Am	<sup>244</sup> Cm	U	
-	15 0.23	ND	-	-	-	-	-	ND	
-	15 0.24	ND	-	-	-	-	-	ND	
-	-	ND	-	-	-	-	-	ND	
-	-	ND	-	-	-	-	-	ND	
-	-	ND	-	-	-	-	-	ND	
-	-	ND	-	-	-	-	-	ND	
-	14 0.23	ND	-	-	-	-	-	-	
-	15 0.23	ND	-	-	-	-	-	-	
-	15 0.23	ND	-	-	-	-	-	-	
-	16 0.23	ND	-	-	-	-	-	-	
-	-	ND	-	-	-	-	-	-	
-	-	ND	-	-	-	-	-	-	
-	-	ND	-	-	-	-	-	-	
-	-	ND	-	-	-	-	-	-	
-	87 0.23	ND	-	ND	ND	-	-	ND	
-	87 0.23	ND	-	ND	ND	-	-	ND	
-	88 0.23	ND	-	ND	ND	-	-	-	
-	86 0.23	-	-	-	-	-	-	-	
-	2 0.23	0.05	-	ND	ND	-	-	ND	
-	4 0.23	0.13	-	ND	ND	-	-	ND	
-	16 0.23	0.05	-	ND	ND	-	-	-	
-	7 0.23	0.07	-	ND	ND	-	-	-	
-	-	0.11	-	ND	ND	-	-	ND	チモシー、リードカナリー、オーチャードグラス(1番草)
-	-	欠測	-	欠測	欠測	-	-	欠測	
-	-	0.11	-	ND	ND	-	-	ND	チモシー、リードカナリー、オーチャードグラス(1番草)
-	-	0.17	-	ND	ND	-	-	ND	チモシー、リードカナリー、オーチャードグラス(2番草)
-	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
-	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	

試料名	採取地点	採取年月日	単位	機器分析										
				<sup>54</sup> Mn	<sup>60</sup> Co	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>154</sup> Eu	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac
松葉	尾駁	R2. 4.22	Bq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	62	49	—	—
		R2.10.14		ND	ND	ND	ND	ND	ND	110	58	—	—	
	比較対照 (青森市)	R2. 4.17		ND	ND	ND	ND	ND	ND	57	67	—	—	
		R2.10.15		ND	ND	ND	ND	ND	ND	110	70	—	—	
海	放出口近 放付	R2. 4.24	mBq/L トリチウム については Bq/L	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
		R2.10.16		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
	放出口 北20km点	R2. 4.24		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
		R2.10.16		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
	放出口 南20km点	R2. 4.24		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
		R2.10.16		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
海底土	放出口近 放付	R2.10.16	Bq/kg乾	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	260	ND	ND
	放出口 北20km点	R2.10.16		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	160	ND	ND
	放出口 南20km点	R2.10.16		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	210	ND	ND
魚類 (ヒラメ)	六ヶ所村 前面海域	R2. 6. 3	Bq/kg生 トリチウム については 上:Bq/kg生 下:Bq/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		R2.10.19		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	150	—	—	
海藻類 (コンブ)	六ヶ所村 前面海域	R2.10.21		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	330	—	—	
貝類 (ホタテ)	陸奥湾	R2. 7. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	90	—	—	
海藻類 (チガイソ)	六ヶ所村 前面海域	R2. 4.23 — ※2		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	290	—	—	
				欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	欠測	—	—

・Uは、<sup>234</sup>U、<sup>235</sup>U及び<sup>238</sup>Uの合計。

・機器分析によるγ線放出核種、<sup>3</sup>H及び<sup>90</sup>Srの測定値は試料採取日に補正した値。

・ヒラメ(六ヶ所村前面海域)及びホタテ(陸奥湾)は東通原子力発電所環境放射線等調査試料を兼ねる。

※1:第2四半期に採取することができなかったため、欠測とした。

※2:第3四半期に採取することができなかったため、欠測とした。

放射化学分析									備 考
<sup>3</sup> H	<sup>14</sup> C	<sup>90</sup> Sr	<sup>129</sup> I	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	<sup>241</sup> Am	<sup>244</sup> Cm	U	
-	-	-	-	-	-	-	-	0.05	
-	-	-	-	-	-	-	-	0.03	
-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	
-	-	-	-	-	-	-	-	0.03	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
-	-	ND	-	ND	0.51	0.24	ND	-	
-	-	ND	-	ND	0.31	0.12	ND	-	
-	-	ND	-	ND	0.23	0.08	ND	-	
ND	-	-	-	-	-	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
-	-	ND	-	ND	0.003	-	-	-	
-	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
-	-	ND	-	ND	0.004	-	-	-	
-	-	欠測	-	欠測	欠測	-	-	-	

## (7) 大気中の水蒸気状トリチウム測定結果

測定地点	採取期間	測定値		大気中水分量 (g/m <sup>3</sup> )	備考
		大気中濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )	水分中濃度 (Bq/L)		
尾 駁	R2. 3.31 ~ R2. 4.30	ND	ND	5.4	
	R2. 4.30 ~ R2. 5.29	ND	ND	8.2	
	R2. 5.29 ~ R2. 6.30	ND	ND	11	
	R2. 6.30 ~ R2. 7.31	ND	ND	15	
	R2. 7.31 ~ R2. 8.31	ND	ND	18	
	R2. 8.31 ~ R2. 9.30	ND	ND	15	
	R2. 9.30 ~ R2.10.30	ND	ND	8.9	
	R2.10.30 ~ R2.11.30	ND	ND	5.8	
	R2.11.30 ~ R2.12.28	ND	ND	3.6	
	R2.12.28 ~ R3. 1.29	ND	ND	3.1	
	R3. 1.29 ~ R3. 2.26	ND	ND	3.3	
R3. 2.26 ~ R3. 3.31	ND	ND	4.5		
横 浜 町	R2. 3.31 ~ R2. 4.30	ND	ND	5.7	
	R2. 4.30 ~ R2. 5.29	ND	ND	8.5	
	R2. 5.29 ~ R2. 6.30	ND	ND	12	
	R2. 6.30 ~ R2. 7.31	ND	ND	15	
	R2. 7.31 ~ R2. 8.31	ND	ND	18	
	R2. 8.31 ~ R2. 9.30	ND	ND	15	
	R2. 9.30 ~ R2.10.30	ND	ND	9.2	
	R2.10.30 ~ R2.11.30	ND	ND	6.1	
	R2.11.30 ~ R2.12.28	ND	ND	3.9	
	R2.12.28 ~ R3. 1.29	ND	ND	3.3	
	R3. 1.29 ~ R3. 2.26	ND	ND	3.5	
R3. 2.26 ~ R3. 3.31	ND	ND	4.8		
比較対照 (青森市)	R2. 3.31 ~ R2. 4.30	ND	ND	5.1	
	R2. 4.30 ~ R2. 5.29	ND	ND	8.4	
	R2. 5.29 ~ R2. 6.30	ND	ND	12	
	R2. 6.30 ~ R2. 7.31	ND	ND	15	
	R2. 7.31 ~ R2. 8.31	ND	ND	18	
	R2. 8.31 ~ R2. 9.30	ND	ND	14	
	R2. 9.30 ~ R2.10.30	ND	ND	8.3	
	R2.10.30 ~ R2.11.30	ND	ND	5.8	
	R2.11.30 ~ R2.12.28	ND	ND	3.9	
	R2.12.28 ~ R3. 1.29	ND	ND	3.3	
	R3. 1.29 ~ R3. 2.26	ND	ND	3.4	
R3. 2.26 ~ R3. 3.31	ND	ND	4.4		

・測定値は試料採取日に補正した値。



## (8) 大気中の気体状フッ素測定結果

(単位:ppb)

測定局	測定月	平均	最大	最小	備考
尾 駁	4月	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND	
	6月	ND	ND	ND	
	7月	ND	ND	ND	
	8月	ND	ND	ND	
	9月	ND	ND	ND	
	10月	ND	ND	ND	
	11月	ND	ND	ND	
	12月	ND	ND	ND	
	1月	ND	ND	ND	
	2月	ND	ND	ND	
	3月	ND	ND	ND	
	年間	ND	ND	ND	
比 較 対 照 ( 青 森 )	4月	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND	
	6月	ND	ND	ND	
	7月	ND	ND	ND	
	8月	ND	ND	ND	
	9月	ND	ND	ND	
	10月	ND	ND	ND	
	11月	ND	ND	ND	
	12月	ND	ND	ND	
	1月	ND	ND	ND	
	2月	ND	ND	ND	
	3月	ND	ND	ND	
	年間	ND	ND	ND	

(9) 環境試料中のフッ素測定結果

試料名	採取地点	採取年月日	単位	測定値	備考
大 気	尾 駁	R2.4.8~ R2.4.15 R2.7.8~ R2.7.15 R2.10.15~ R2.10.22 R3.1.6~ R3.1.13	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ND	
		R2.4.8~ R2.4.15 R2.7.8~ R2.7.15 R2.10.15~ R2.10.22 R3.1.6~ R3.1.13		ND ND ND ND	
河 川 水	老部川上流	R2.10.27		ND	
	老部川下流	R2.10.27		ND	
湖 沼 水	尾 駁 沼	R2.4.21	mg/L	0.3	塩分 12
		R2.7.27 R2.10.8 R2.12.7		0.5 0.6 0.6	塩分 17 塩分 20 塩分 19
	鷹架沼	R2.4.21 R2.10.8		0.1 0.3	塩分 3.5 塩分 8.1 (海水の塩分は約35)
河 底 土	老部川上流	R2.10.27	mg/kg乾	97	
	老部川下流	R2.10.27		58	
湖 底 土	尾 駁 沼	R2.10.8		170	
	鷹 架 沼	R2.10.8		100	
牛乳(原乳)	二 又 庄 内	R2.4.14 R2.10.1	mg/L	ND ND	
		R2.4.6 R2.7.3 R2.10.6 R3.1.8		ND ND ND ND	
精 米	室ノ久保	R2.10.2		ND	
牧 草	第3団地	R2.5.25	mg/kg生	ND	チモシー、リードカナリー、オーチャードグラス(1番草)
		- ※		欠測	

・「大気」の測定値は粒子状フッ素及び気体状フッ素の合計。  
 ※第2四半期に採取できなかったため、欠測とした。

## (10) 気象観測結果

① 風速・気温・湿度・降水量・積雪深

測定局	測定月	風速(m/sec)		気温(℃)			湿度(%)		降水量 (mm)	積雪深(cm)				
		平均	最大	平均	最高	最低	平均	最小		平均	最大	最小	過去の値	
													平均	最大
尾駁※	4月	3.2	8.7	7.1	17.6	-2.3	73	32	107.5	0	0	0	0	9
	5月	3.1	10.7	13.2	27.1	6.0	78	32	78.0	0	0	0	0	0
	6月	2.2	6.9	17.3	28.8	11.6	84	38	142.0	0	0	0	0	0
	7月	1.9	5.2	18.8	27.5	14.3	93	55	276.5	0	0	0	0	0
	8月	2.3	7.8	23.3	34.6	16.3	89	51	141.0	0	0	0	0	0
	9月	2.7	10.1	20.1	32.8	9.9	87	47	193.0	0	0	0	0	0
	10月	2.6	9.8	13.7	21.7	5.3	76	43	98.0	0	0	0	0	0
	11月	2.9	10.1	7.8	20.8	-1.0	73	40	126.0	0	1	0	1	27
	12月	3.4	9.2	0.5	8.6	-6.8	74	47	121.5	19	55	0	11	64
	1月	3.3	9.9	-4.1	4.0	-9.5	76	49	73.0	70	88	49	32	77
	2月	欠測											43	108
	3月	3.3	9.8	6.7	20.0	-1.9	71	36	75.0	0	0	0	11	98
	年間	2.8	10.7	12.3	34.6	-9.5	80	32	1431.5	5	88	0	8	108
千歳平※	4月	2.9	7.5	6.9	18.4	0.2	68	25	111.0	0	0	0	0	18
	5月	3.0	8.6	13.4	28.0	5.6	73	27	90.5	0	0	0	0	0
	6月	2.5	6.8	17.5	28.7	11.8	81	35	134.5	0	0	0	0	0
	7月	2.4	5.9	18.8	27.4	14.4	91	50	236.0	0	0	0	0	0
	8月	2.3	7.4	23.3	33.7	15.8	87	47	170.5	0	0	0	0	0
	9月	3.0	9.2	19.7	32.3	11.1	86	43	229.5	0	0	0	0	0
	10月	2.4	7.7	13.1	21.3	4.7	75	38	117.5	0	0	0	0	0
	11月	2.7	9.0	7.4	20.7	-0.3	71	39	84.0	0	2	0	1	31
	12月	3.1	8.1	0.0	7.8	-7.9	75	47	113.5	23	74	0	20	83
	1月	3.0	10.2	-4.6	3.6	-10.3	77	54	53.5	85	110	66	45	93
	2月	欠測											59	115
	3月	3.1	7.8	6.5	19.7	0.7	68	29	73.0	0	0	0	18	94
	年間	2.7	10.2	12.1	33.7	-10.3	78	25	1413.5	6	110	0	12	115
平沼	4月	—	—	—	—	—	—	—	92.5	0	0	0	0	7
	5月	—	—	—	—	—	—	—	75.5	0	0	0	0	0
	6月	—	—	—	—	—	—	—	129.5	0	0	0	0	0
	7月	—	—	—	—	—	—	—	216.0	0	0	0	0	0
	8月	—	—	—	—	—	—	—	123.0	0	0	0	0	0
	9月	—	—	—	—	—	—	—	170.5	0	0	0	0	0
	10月	—	—	—	—	—	—	—	74.0	0	0	0	0	0
	11月	—	—	—	—	—	—	—	64.0	0	1	0	0	14
	12月	—	—	—	—	—	—	—	80.0	14	50	0	8	44
	1月	—	—	—	—	—	—	—	61.0	51	75	29	15	51
	2月	—	—	—	—	—	—	—	52.0	23	47	3	20	57
	3月	—	—	—	—	—	—	—	62.0	0	3	0	2	32
	年間	—	—	—	—	—	—	—	1200.0	7	75	0	4	57

測定局	測定月	風速(m/sec)		気温(°C)			湿度(%)		降水量(mm)	積雪深(cm)				
		平均	最大	平均	最高	最低	平均	最小		平均	最大	最小	過去の値	
													平均	最大
泊	4月	—	—	—	—	—	—	—	167.0	0	0	0	0	3
	5月	—	—	—	—	—	—	—	85.0	0	0	0	0	0
	6月	—	—	—	—	—	—	—	153.5	0	0	0	0	0
	7月	—	—	—	—	—	—	—	258.0	0	0	0	0	0
	8月	—	—	—	—	—	—	—	183.0	0	0	0	0	0
	9月	—	—	—	—	—	—	—	203.0	0	0	0	0	0
	10月	—	—	—	—	—	—	—	137.0	0	0	0	0	0
	11月	—	—	—	—	—	—	—	108.5	0	1	0	0	17
	12月	—	—	—	—	—	—	—	148.0	12	42	0	4	33
	1月	—	—	—	—	—	—	—	183.5	54	85	27	14	80
	2月	—	—	—	—	—	—	—	114.0	24	45	12	21	73
	3月	—	—	—	—	—	—	—	108.5	1	12	0	2	31
年間	—	—	—	—	—	—	—	1849.0	8	85	0	3	80	
吹越	4月	—	—	—	—	—	—	—	103.5	0	0	0	0	11
	5月	—	—	—	—	—	—	—	58.5	0	0	0	0	0
	6月	—	—	—	—	—	—	—	103.5	0	0	0	0	0
	7月	—	—	—	—	—	—	—	160.5	0	0	0	0	0
	8月	—	—	—	—	—	—	—	118.0	0	0	0	0	0
	9月	—	—	—	—	—	—	—	197.0	0	0	0	0	0
	10月	—	—	—	—	—	—	—	106.0	0	0	0	0	0
	11月	—	—	—	—	—	—	—	74.5	0	0	0	0	12
	12月	—	—	—	—	—	—	—	110.5	9	36	0	2	15
	1月	—	—	—	—	—	—	—	105.5	35	59	18	8	38
	2月	—	—	—	—	—	—	—	64.5	16	25	6	15	43
	3月	—	—	—	—	—	—	—	90.5	1	9	0	2	33
年間	—	—	—	—	—	—	—	1292.5	5	59	0	2	43	
比較対照 (青森)	4月	—	—	—	—	—	—	—	92.5	0	0	0	0	7
	5月	—	—	—	—	—	—	—	65.0	0	0	0	0	0
	6月	—	—	—	—	—	—	—	99.5	0	0	0	0	0
	7月	—	—	—	—	—	—	—	187.5	0	0	0	0	0
	8月	—	—	—	—	—	—	—	110.5	0	0	0	0	0
	9月	—	—	—	—	—	—	—	179.5	0	0	0	0	0
	10月	—	—	—	—	—	—	—	86.0	0	0	0	0	0
	11月	—	—	—	—	—	—	—	115.5	0	0	0	0	25
	12月	—	—	—	—	—	—	—	172.0	22	69	0	8	50
	1月	—	—	—	—	—	—	—	173.5	81	119	63	30	82
	2月	—	—	—	—	—	—	—	107.5	84	99	70	41	94
	3月	—	—	—	—	—	—	—	96.5	32	85	0	12	82
年間	—	—	—	—	—	—	—	1485.5	18	119	0	7	94	

・測定値は「地上気象観測指針(平成14年 気象庁)」に基づく1時間値。

・積雪深における「過去の値」は、前年度までの5年間(平成27～令和元年度)の同一時期の平均値及び最大値。

※尾駁局については1月13日～3月9日、千歳平局については1月14日～3月10日の間、気象観測装置用の支柱の更新により欠測。このため、1月分及び3月分の気象観測結果については、観測できた期間の測定値を用いて算出した(②大気安定度出現頻度表及び③風配図も同様)。

②大気安定度出現頻度表

単位:時間(括弧内は%)

測定局	分類 測定月	A	A-B	B	B-C	C	C-D	D	E	F	G	計	備考
		欠測											
尾駱*	4月	3 (0.4)	14 (1.9)	51 (7.1)	22 (3.1)	73 (10.1)	27 (3.8)	358 (49.7)	20 (2.8)	21 (2.9)	131 (18.2)	720 (100)	
	5月	13 (1.7)	50 (6.7)	55 (7.4)	13 (1.7)	86 (11.6)	18 (2.4)	375 (50.4)	26 (3.5)	26 (3.5)	82 (11.0)	744 (100)	
	6月	7 (1.0)	50 (7.0)	79 (11.0)	19 (2.6)	74 (10.3)	23 (3.2)	318 (44.2)	22 (3.1)	21 (2.9)	106 (14.7)	719 (100)	
	7月	8 (1.1)	62 (8.3)	87 (11.7)	11 (1.5)	64 (8.6)	2 (0.3)	452 (60.8)	3 (0.4)	1 (0.1)	54 (7.3)	744 (100)	
	8月	11 (1.8)	35 (5.8)	74 (12.3)	9 (1.5)	44 (7.3)	20 (3.3)	345 (57.5)	4 (0.7)	2 (0.3)	56 (9.3)	600 (100)	
	9月	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	1 (4.2)	23 (95.8)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	24 (100)	
	10月	1 (0.3)	8 (2.8)	13 (4.5)	7 (2.4)	11 (3.8)	13 (4.5)	142 (49.7)	22 (7.7)	10 (3.5)	59 (20.6)	286 (100)	
	11月	0 (0.0)	10 (1.4)	38 (5.3)	12 (1.7)	23 (3.2)	19 (2.7)	472 (65.9)	16 (2.2)	12 (1.7)	114 (15.9)	716 (100)	
	12月	0 (0.0)	5 (0.7)	15 (2.0)	3 (0.4)	19 (2.6)	12 (1.6)	577 (77.8)	19 (2.6)	9 (1.2)	83 (11.2)	742 (100)	
	1月	0 (0.0)	5 (1.7)	13 (4.4)	2 (0.7)	6 (2.0)	8 (2.7)	229 (77.1)	8 (2.7)	6 (2.0)	20 (6.7)	297 (100)	
	2月	欠測											
	3月	3 (0.6)	18 (3.3)	32 (5.9)	21 (3.9)	34 (6.3)	15 (2.8)	289 (53.7)	23 (4.3)	21 (3.9)	82 (15.2)	538 (100)	
	年間	46 (0.8)	257 (4.2)	457 (7.5)	119 (1.9)	434 (7.1)	158 (2.6)	3,580 (58.4)	163 (2.7)	129 (2.1)	787 (12.8)	6,130 (100)	
千歳平	4月	8 (1.1)	29 (4.0)	47 (6.5)	25 (3.5)	51 (7.1)	33 (4.6)	323 (44.9)	34 (4.7)	38 (5.3)	131 (18.2)	719 (100)	
	5月	11 (1.5)	35 (4.7)	73 (9.8)	12 (1.6)	93 (12.5)	21 (2.8)	311 (41.9)	33 (4.4)	47 (6.3)	107 (14.4)	743 (100)	
	6月	15 (2.1)	44 (6.1)	76 (10.6)	29 (4.0)	71 (9.9)	19 (2.6)	297 (41.3)	22 (3.1)	24 (3.3)	122 (17.0)	719 (100)	
	7月	8 (1.1)	38 (5.1)	69 (9.3)	30 (4.0)	63 (8.5)	2 (0.3)	454 (61.1)	5 (0.7)	7 (0.9)	67 (9.0)	743 (100)	
	8月	11 (1.5)	51 (6.9)	83 (11.2)	15 (2.0)	55 (7.4)	17 (2.3)	340 (45.8)	22 (3.0)	24 (3.2)	125 (16.8)	743 (100)	
	9月	7 (1.0)	43 (6.0)	60 (8.3)	13 (1.8)	30 (4.2)	10 (1.4)	414 (57.6)	9 (1.3)	10 (1.4)	123 (17.1)	719 (100)	
	10月	5 (0.7)	28 (3.8)	54 (7.3)	25 (3.4)	39 (5.3)	25 (3.4)	274 (37.1)	37 (5.0)	88 (11.9)	163 (22.1)	738 (100)	
	11月	0 (0.0)	20 (2.8)	24 (3.3)	17 (2.4)	30 (4.2)	21 (2.9)	383 (53.3)	54 (7.5)	43 (6.0)	127 (17.7)	719 (100)	
	12月	0 (0.0)	3 (0.4)	18 (2.5)	7 (1.0)	20 (2.7)	16 (2.2)	513 (70.3)	31 (4.2)	55 (7.5)	67 (9.2)	730 (100)	
	1月	0 (0.0)	6 (1.9)	12 (3.8)	6 (1.9)	19 (6.0)	11 (3.4)	186 (58.3)	28 (8.8)	25 (7.8)	26 (8.2)	319 (100)	
	2月	欠測											
	3月	1 (0.2)	16 (3.1)	35 (6.8)	15 (2.9)	29 (5.6)	33 (6.4)	253 (48.8)	27 (5.2)	40 (7.7)	69 (13.3)	518 (100)	
	年間	66 (0.9)	313 (4.2)	551 (7.4)	194 (2.6)	500 (6.7)	208 (2.8)	3,748 (50.6)	302 (4.1)	401 (5.4)	1,127 (15.2)	7,410 (100)	

・「発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針(平成13年3月 原子力安全委員会)」に基づく1時間値を用いて分類。

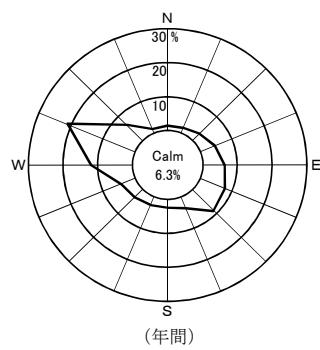
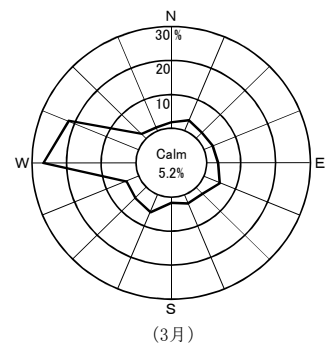
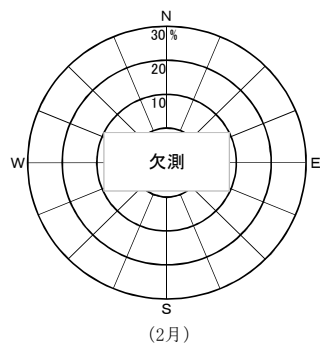
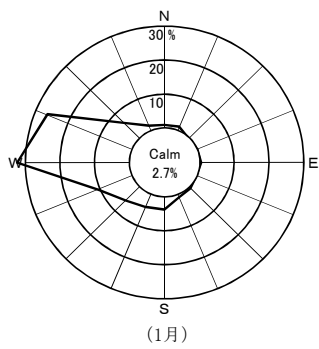
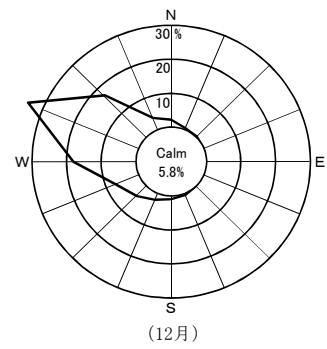
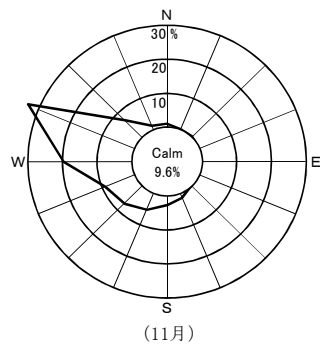
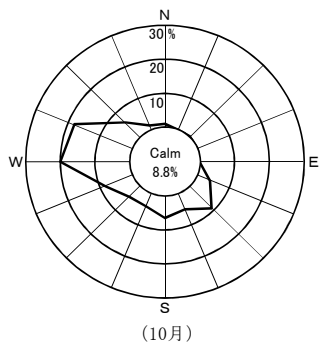
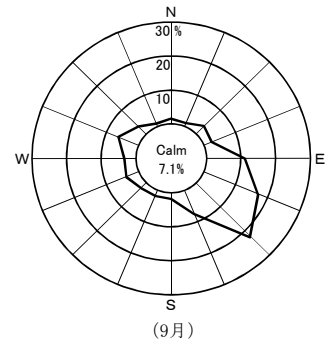
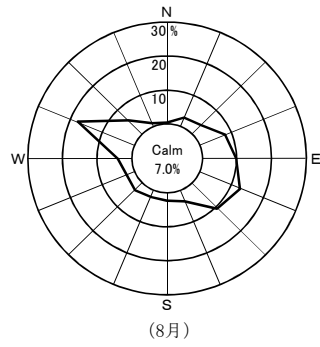
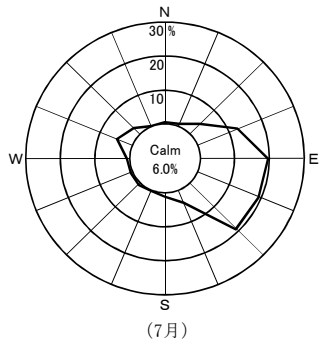
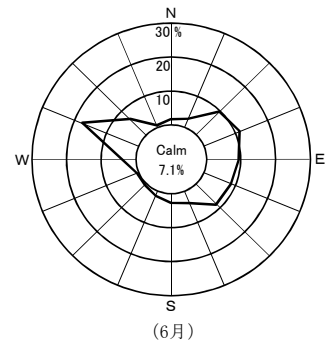
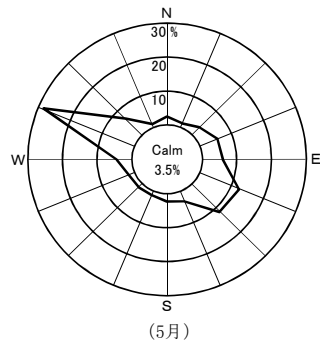
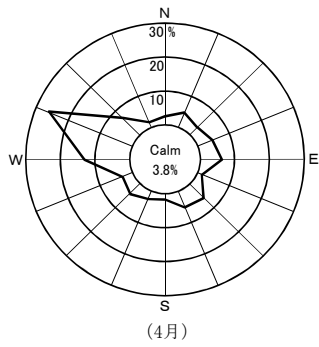
・分類

A:強不安定 B:並不安定 C:弱不安定 D:中立  
E:弱安定 F:並安定 G:強安定

※尾駱局については、放射収支計の不具合及び修理により、8月7日～8月12日及び9月2日～10月19日を欠測とした。

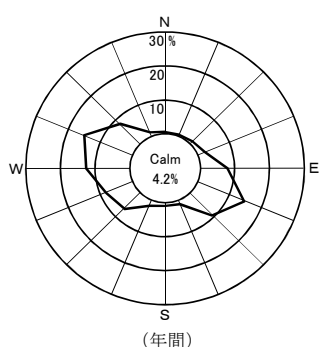
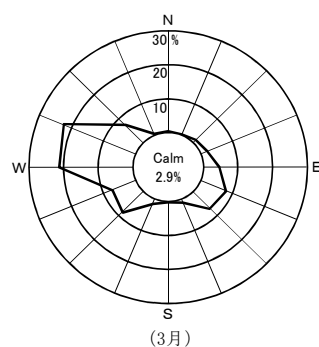
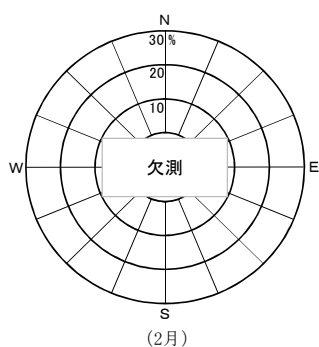
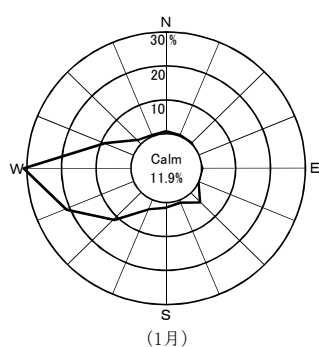
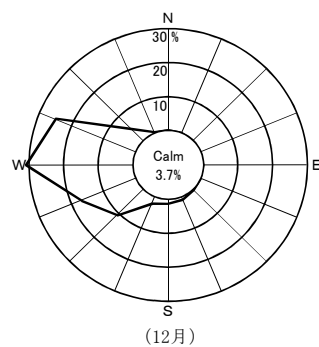
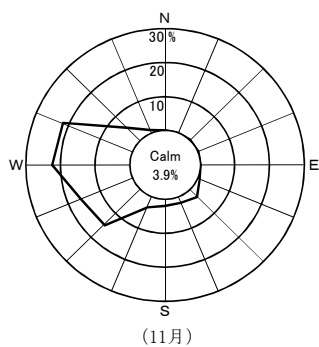
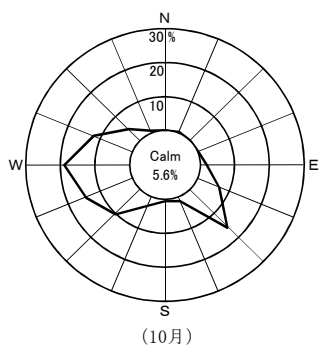
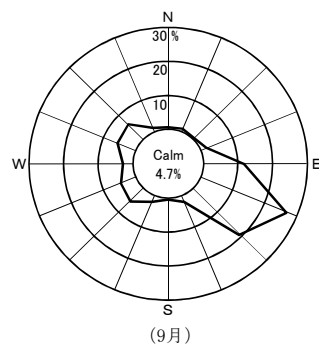
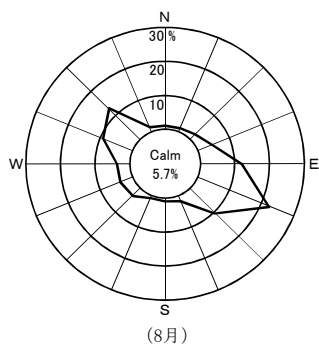
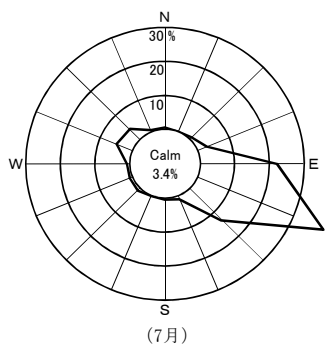
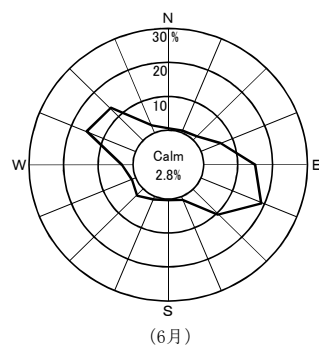
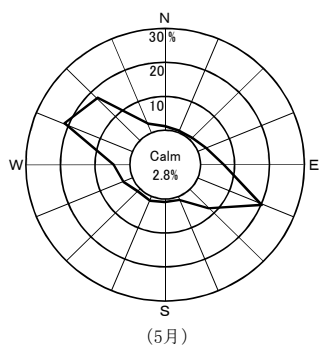
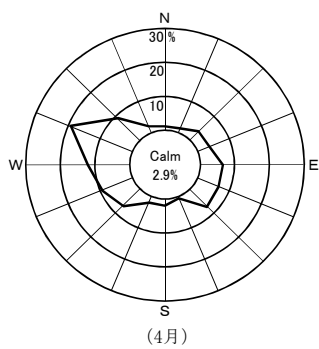
③風配図

尾駸



Calm: 風速0.4 m/sec以下

千歳平



Calm: 風速0.4 m/sec以下





## 2. 事業者実施分測定結果

## (1)空間放射線量率測定結果

①モニタリングステーションによる空間放射線量率(NaI)測定結果

(単位:nGy/h)

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準偏差	平常の変動幅を外れた時間数(単位:時間)	平常の変動幅を外れた原因と時間数(単位:時間)		平常の幅	過去の測定値の範囲	備考
							施設起因	降雨等			
老部川	4月	20	33	19	1.8	1	0	1	9~31 (20±11)	11~114	
	5月	20	31	18	1.4	0	0	0			
	6月	21	46	19	2.6	14	0	14			
	7月	21	42	19	3.6	25	0	25			
	8月	21	51	19	3.0	18	0	18			
	9月	21	57	19	3.4	11	0	11			
	10月	21	41	19	2.7	11	0	11			
	11月	22	58	19	4.4	30	0	30			
	12月	20	47	13	5.2	23	0	23			
	1月	14	36	10	4.4	5	0	5			
	2月	15	34	12	3.3	4	0	4			
	3月	19	37	14	2.6	5	0	5			
年間	19	58	10	4.1	147	0	147				
二又	4月	22	33	20	2.2	0	0	0	8~34 (21±13)	11~133	
	5月	22	35	20	1.9	1	0	1			
	6月	22	47	20	2.9	9	0	9			
	7月	22	41	20	3.4	16	0	16			
	8月	22	53	20	3.1	11	0	11			
	9月	22	57	20	3.8	12	0	12			
	10月	23	42	20	3.1	10	0	10			
	11月	24	61	20	4.8	30	0	30			
	12月	21	53	14	5.9	28	0	28			
	1月	15	42	11	5.1	8	0	8			
	2月	15	36	12	3.6	1	0	1			
	3月	19	39	13	3.8	4	0	4			
年間	21	61	11	4.6	130	0	130				
室ノ久保	4月	21	32	20	1.8	1	0	1	11~31 (21±10)	12~77	
	5月	21	35	19	1.6	1	0	1			
	6月	22	44	20	2.5	15	0	15			
	7月	22	37	20	3.0	25	0	25			
	8月	22	37	20	2.3	11	0	11			
	9月	22	52	20	3.2	13	0	13			
	10月	22	40	20	2.4	7	0	7			
	11月	23	85	20	4.9	36	0	36			
	12月	21	51	16	4.5	27	0	27			
	1月	16	40	13	4.1	10	0	10			
	2月	16	39	13	3.2	5	0	5			
	3月	20	34	15	2.9	3	0	3			
年間	21	85	13	3.9	154	0	154				

- ・測定値は1時間値。
- ・測定時間数は1年間で約8,800時間。
- ・測定値は3 MeVを超える高エネルギー成分を含まない。
- ・「平常の変動幅」は、平成27~令和元年度の測定値の「平均値±(標準偏差の3倍)」。
- ・「過去の測定値の範囲」は、平成27~令和元年度の測定値の「最小値~最大値」。
- ・「施設起因」は、監視対象施設である原子燃料サイクル施設に起因するもの。
- ・「降雨等」に分類する要因としては、「降雨、降雪、雷雨、積雪等の気象要因及び地理・地形上の要因等の自然条件の変化」、「医療・産業に用いる放射性同位元素等の影響」、「国内外の他の原子力施設からの影響」などが挙げられる。
- ・「施設起因」と「降雨等」の影響が同時に認められた場合は、その主たる原因に分類している。

(参考)モニタリングステーションによる空間放射線量率(電離箱)測定結果

(単位:nGy/h)

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準偏差	備考
老部川	4月	56	67	53	2.1	
	5月	55	67	52	1.7	
	6月	56	81	53	2.7	
	7月	55	76	52	3.7	
	8月	55	83	49	3.2	
	9月	55	90	50	3.5	
	10月	56	75	53	2.8	
	11月	57	92	53	4.5	
	12月	56	83	48	5.3	
	1月	50	73	45	4.7	
	2月	53	72	47	4.0	
	3月	55	73	50	2.8	
	年間	55	92	45	3.9	
二又	4月	56	67	54	2.2	
	5月	56	70	54	2.0	
	6月	57	83	54	2.9	
	7月	56	74	52	3.4	
	8月	55	83	50	3.1	
	9月	55	90	50	3.8	
	10月	56	75	53	3.1	
	11月	57	96	53	4.8	
	12月	56	88	48	6.0	
	1月	50	77	45	5.2	
	2月	50	71	46	4.0	
	3月	54	74	47	4.0	
	年間	55	96	45	4.5	
室ノ久保	4月	53	63	51	1.8	
	5月	53	65	51	1.7	
	6月	54	73	50	2.5	
	7月	53	69	50	3.0	
	8月	53	68	48	2.5	
	9月	52	80	48	3.2	
	10月	53	71	51	2.4	
	11月	54	108	51	4.6	
	12月	54	82	48	4.5	
	1月	49	73	45	4.2	
	2月	49	71	45	3.5	
	3月	52	66	47	2.9	
	年間	52	108	45	3.6	

・測定値は1時間値。

・測定値は3 MeVを超える高エネルギー成分を含む。

(2)積算線量測定結果(RPLD)

測 定 地 点	年間積算線量 ( $\mu$ Gy/365日)	3か月積算線量( $\mu$ Gy/91日)				平 常 動 幅	備 考
		第 1 四半期	第 2 四半期	第 3 四半期	第 4 四半期		
老 部 川	346	88	89	86	82	77 ~ 91	
二 又	364	94	93	92	84	79 ~ 98	
室 ノ 久 保	358	92	91	91	84	78 ~ 92	
石 川	385	101	100	99	85	83 ~ 105	
新 町	403	106	106	104	87	85 ~ 112	
大 石 平	399	106	104	103	85	81 ~ 108	
六ヶ所村 富 ノ 沢	381	98	95	98	88	83 ~ 105	
雲 雀 平	388	98	98	95	96	86 ~ 104	
むつ小川原石油備蓄	362	93	92	91	85	79 ~ 96	
千 樽	375	97	97	95	85	77 ~ 98	
豊 原	366	96	96	94	79	74 ~ 95	
千 歳 平	361	93	91	92	84	80 ~ 95	
六 原	391	99	99	97	95	90 ~ 104	

- ・測定値は宇宙線の一部及び自己照射の線量を含む。
- ・「3か月積算線量」は測定期間の測定値を91日あたりに換算し整数で示した値。
- ・「年間積算線量」は各測定期間の測定値を合計した後、365日あたりに換算し整数で示した値。
- ・「平常の変動幅」は平成27～令和元年度の3か月積算線量の測定値の「最小値～最大値」。

(3)大気浮遊じん中の全 $\alpha$ 及び全 $\beta$ 放射能測定結果(単位:mBq/m<sup>3</sup>)

測定局	採取期間	検体数	全 $\alpha$			全 $\beta$			備考
			平均	最大	最小	平均	最大	最小	
老 部 川	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	< 0.040	0.12	*	< 0.30	0.60	*	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.28	13	< 0.024	0.045	*	< 0.25	0.39	*	
	R2. 9.28 ~ R3. 1. 4	14	0.046	0.086	0.019	0.55	0.82	0.38	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	0.042	0.063	0.025	0.64	0.88	0.41	
	年 間	52	< 0.038	0.12	*	< 0.43	0.88	*	
二 又	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	< 0.070	0.17	*	< 0.31	0.72	*	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.28	13	0.054	0.090	0.033	< 0.22	0.33	*	
	R2. 9.28 ~ R3. 1. 4	14	0.076	0.16	0.047	0.47	0.66	0.31	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	0.057	0.088	0.042	0.62	0.80	0.36	
	年 間	52	< 0.064	0.17	*	< 0.40	0.80	*	
室ノ久保	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	< 0.051	0.14	*	< 0.25	0.67	*	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.28	13	< 0.027	0.046	*	< 0.21	0.45	*	
	R2. 9.28 ~ R3. 1. 4	14	0.048	0.089	0.021	0.49	0.76	0.33	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	0.050	0.080	0.024	0.68	0.92	0.33	
	年 間	52	< 0.044	0.14	*	< 0.41	0.92	*	

- ・ 168時間集じん終了後72時間放置、1時間測定。
- ・ 平均値の算出においては測定値に検出限界以下のものが含まれる場合、そのときの検出限界値を測定値として算出し平均値に「<」を付ける。すべての測定値が検出限界以下の場合、平均値も検出限界以下とし「\*」と表示する。

## (4)大気中の気体状β放射能測定結果(クリプトン-85換算)

(単位:kBq/m<sup>3</sup>)

測定局	測定月	平均	最大	最小	備考
老部川	4月	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND	
	6月	ND	ND	ND	
	7月	ND	ND	ND	
	8月	ND	ND	ND	
	9月	ND	ND	ND	
	10月	ND	ND	ND	
	11月	ND	ND	ND	
	12月	ND	ND	ND	
	1月	ND	ND	ND	
	2月	ND	ND	ND	
	3月	ND	ND	ND	
	年間	ND	ND	ND	
二又	4月	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND	
	6月	ND	ND	ND	
	7月	ND	ND	ND	
	8月	ND	ND	ND	
	9月	ND	ND	ND	
	10月	ND	ND	ND	
	11月	ND	ND	ND	
	12月	ND	ND	ND	
	1月	ND	ND	ND	
	2月	ND	ND	ND	
	3月	ND	ND	ND	
	年間	ND	ND	ND	
室ノ久保	4月	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND	
	6月	ND	ND	ND	
	7月	ND	ND	ND	
	8月	ND	ND	ND	
	9月	ND	ND	ND	
	10月	ND	ND	ND	
	11月	ND	ND	ND	
	12月	ND	ND	ND	
	1月	ND	ND	ND	
	2月	ND	ND	ND	
	3月	ND	ND	ND	
	年間	ND	ND	ND	

- ・測定値は1時間値。
- ・測定値は1年間で約8,800時間。
- ・平均値の算出においては、測定値に定量下限値未満のものが含まれる場合、定量下限値を測定値として算出し、平均値に「<」を付ける。また、すべての測定値が定量下限値未満の場合、平均値も定量下限値未満とし「ND」と表示する。

## (5)大気中のヨウ素-131測定結果

(単位:mBq/m<sup>3</sup>)

測定地点	採取期間	検体数	平均	最大	最小	備考
老 部 川	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 9.29 ~ R3. 1. 4	14	ND	ND	ND	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	ND	ND	ND	
	年 間	52	ND	ND	ND	
二 又	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 9.29 ~ R3. 1. 4	14	ND	ND	ND	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	ND	ND	ND	
	年 間	52	ND	ND	ND	
室ノ久保	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 9.29 ~ R3. 1. 4	14	ND	ND	ND	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	ND	ND	ND	
	年 間	52	ND	ND	ND	

・測定値は試料採取日に補正した値。

・平均値の算出においては、測定値に定量下限値未満のものが含まれる場合、定量下限値を測定値として算出し、平均値に「<」を付ける。全ての測定値が定量下限値未満の場合、平均値も定量下限値未満とし「ND」と表示する。

(6)環境試料中の放射能測定結果

試料名	採取地点	採取年月日	単位	機器分析										
				<sup>54</sup> Mn	<sup>60</sup> Co	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>154</sup> Eu	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac
大気浮遊じん	老部川	R2. 3.30～ R2. 6.29	mBq/m <sup>3</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.1	ND	—	—
		R2. 6.29～ R2. 9.28		ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.6	ND	—	—	
		R2. 9.28～ R3. 1. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.1	ND	—	—	
		R3. 1. 4～ R3. 3.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.7	ND	—	—	
	二又	R2. 3.30～ R2. 6.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.1	ND	—	—	
		R2. 6.29～ R2. 9.28		ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.6	ND	—	—	
		R2. 9.28～ R3. 1. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.7	ND	—	—	
		R3. 1. 4～ R3. 3.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.3	ND	—	—	
	室ノ久保	R2. 3.30～ R2. 6.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.2	ND	—	—	
		R2. 6.29～ R2. 9.28		ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.7	ND	—	—	
		R2. 9.28～ R3. 1. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.0	ND	—	—	
		R3. 1. 4～ R3. 3.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.7	ND	—	—	
河川水	老部川下流	R2. 7.21	mBq/L トリチウムに ついては Bq/L	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
	二又川	R2. 7.17		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
湖沼水	尾駁沼1	R2. 4.17	mBq/L トリチウムに ついては Bq/L	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
		R2. 7.16		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
		R2.10. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
		R2.12. 3		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
	尾駁沼2	R2. 4.17		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
		R2. 7.16		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
		R2.10. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
		R2.12. 3		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
水道水	尾駁	R2. 4.20	mBq/L トリチウムに ついては Bq/L	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
		R2. 7.10		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
		R2.10.13		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
		R3. 1. 7		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
	千歳平	R2. 4.20		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
		R2. 7.10		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
		R2.10.13		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
		R3. 1. 7		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
	平沼	R2. 4.21		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
		R2. 7. 9		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
		R2.10.14		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
		R3. 1. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
	二又	R2. 4.21		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
		R2. 7. 9		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
		R2.10.14		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
		R3. 1. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	





試料名	採取地点	採取年月日	単位	機器分析										
				<sup>54</sup> Mn	<sup>60</sup> Co	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>154</sup> Eu	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac
井戸水	尾駸1	R2.4.9	mBq/L トリチウムに ついては Bq/L	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	180	—	—
		R2.7.3		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	150	—	—	
		R2.10.9		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	180	—	—	
		R3.1.5		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	180	—	—	
	尾駸2	R2.4.9		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	160	—	—	
		R2.7.3		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	110	—	—	
		R2.10.9		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	110	—	—	
		R3.1.5		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	
河底土	老部川下流	R2.7.21	Bq/kg乾	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	160	ND	ND	
	二又川	R2.7.17		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	66	ND	ND	
湖底土	尾駸沼	R2.10.8	Bq/kg乾	ND	ND	ND	ND	4	ND	ND	ND	290	ND	ND
表土	尾駸千樽	R2.7.21	Bq/kg乾	ND	ND	ND	ND	8	ND	ND	ND	290	23	35
		R2.7.14		ND	ND	ND	ND	10	ND	ND	ND	260	23	29
牛乳(原乳)	二又	R2.7.7	Bq/L <sup>14</sup> Cに ついては 上:Bq/L 下:Bq/g炭素	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	46	—	—
		R3.1.13		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	45	—	—	
	豊原	R2.4.7		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	49	—	—	
		R2.7.7		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	48	—	—	
		R2.10.6		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	48	—	—	
	六原	R3.1.13		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	49	—	—	
		R2.4.7		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	46	—	—	
		R2.7.7		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	44	—	—	
		R2.10.6		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	45	—	—	
	R3.1.13	ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	45	—	—	
精米		二又	R2.10.3	Bq/kg生 <sup>14</sup> Cに ついては 上:Bq/kg生 下:Bq/g炭素	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	26	—	—
		戸鎖	R2.9.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	29	—	—
	平沼	R2.10.3	ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND	26	—	—	
パレイショ	尾駸	R2.8.4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	110	—	—		
ハクサイ	千樽	R2.10.19	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	79	—	—	
ナガイモ	平沼	R2.11.16	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	120	—	—	
牧草	富ノ沢	R2.5.27	Bq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	17	85	—	—
		R2.8.3		ND	ND	ND	ND	ND	ND	90	85	—	—	
	二又	R2.5.28		ND	ND	ND	ND	ND	ND	25	130	—	—	
		R2.8.3		ND	ND	ND	ND	ND	ND	100	200	—	—	
	豊原	R2.6.1		ND	ND	ND	ND	ND	ND	13	140	—	—	
		R2.7.31		ND	ND	ND	ND	ND	ND	49	130	—	—	
	六原	R2.6.1		ND	ND	ND	ND	ND	ND	18	140	—	—	
		R2.7.31		ND	ND	ND	ND	ND	ND	87	170	—	—	
	デントコーン	豊原		R2.9.3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	31	89	—	—
	ワカサギ	尾駸沼		R2.10.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	110	—	—

放射化学分析									備考
<sup>3</sup> H	<sup>14</sup> C	<sup>90</sup> Sr	<sup>129</sup> I	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	<sup>241</sup> Am	<sup>244</sup> Cm	U	
ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	
ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	
ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	
ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	
ND	—	4.7	—	—	—	—	—	—	
ND	—	4.0	—	—	—	—	—	—	
ND	—	3.5	—	—	—	—	—	—	
ND	—	2.5	—	—	—	—	—	—	
—	—	ND	—	ND	ND	—	—	4.7	
—	—	—	—	ND	ND	—	—	30	
—	—	ND	—	ND	1.0	0.42	ND	100	
—	—	1.7	ND	ND	0.26	0.11	ND	44	
—	—	0.8	ND	ND	0.32	0.12	ND	54	
—	15 0.22	ND	—	—	—	—	—	ND	
—	14 0.23	ND	—	—	—	—	—	ND	
—	15 0.23	ND	—	—	—	—	—	—	
—	14 0.23	ND	—	—	—	—	—	—	
—	15 0.23	ND	—	—	—	—	—	—	
—	15 0.22	ND	—	—	—	—	—	—	
—	15 0.23	ND	—	—	—	—	—	—	
—	15 0.23	ND	—	—	—	—	—	—	
—	15 0.22	ND	—	—	—	—	—	—	
—	88 0.23	ND	—	ND	ND	—	—	ND	
—	88 0.23	ND	—	ND	ND	—	—	ND	
—	89 0.23	ND	—	ND	ND	—	—	—	
—	19 0.22	ND	—	ND	ND	—	—	ND	
—	5 0.23	ND	—	ND	ND	—	—	ND	
—	15 0.23	ND	—	ND	ND	—	—	ND	
—	—	0.08	—	—	—	—	—	ND	チモシー(1番草)
—	—	0.17	—	—	—	—	—	ND	チモシー(2番草)
—	—	0.06	—	—	—	—	—	ND	チモシー(1番草)
—	—	0.09	—	—	—	—	—	ND	チモシー(2番草)
—	—	0.08	—	—	—	—	—	—	チモシー(1番草)
—	—	0.10	—	—	—	—	—	—	チモシー(2番草)
—	—	0.11	—	—	—	—	—	—	オーチャード'グラス(1番草)
—	—	0.13	—	—	—	—	—	—	オーチャード'グラス(2番草)
—	—	ND	—	—	—	—	—	—	
—	—	ND	—	ND	ND	—	—	0.08	

試料名	採取地点	採取年月日	単位	機器分析										
				<sup>54</sup> Mn	<sup>60</sup> Co	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>154</sup> Eu	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac
海	放出口近 放付	R2. 4. 8	mBq/L トリチウムに ついては Bq/L	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—
		R2. 7. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
		R2.10.21		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
		R3. 1.15		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
	放出5km点 放北地	R2. 4. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
		R2. 7. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
		R2.10.21		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
		R3. 1.15		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
	放出5km点 放南地	R2. 4. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
		R2. 7. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
		R2.10.21		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
		R3. 1.15		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	—	—	
海底土	放出口近 放付	R2.10.21	Bq/kg乾	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	240	ND	ND
魚(ヒラメ類)	六ヶ所村 前ヶ所海	R2. 7. 8	Bq/kg生 トリチウムに ついては 上:Bq/kg生 下:Bq/L	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	130	—	—
		R3. 1.18		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
海藻類(コブ)	六ヶ所村 前ヶ所海	R2. 9. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	240	—	—
		R2.11.16		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	70	—	—
貝(アワビ類)	六ヶ所村 前ヶ所海	R2. 8.11		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	120	—	—
		R2. 8. 3		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	82	—	—
その他(ウニ)	六ヶ所村 前ヶ所海	R2. 8. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	130	—	—
		R2. 8.19		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	42	—	—
貝(ムラサキイソガイ類)	六ヶ所村 前ヶ所海	R3. 3. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	33	—	—

・Uは、<sup>234</sup>U、<sup>235</sup>U及び<sup>238</sup>Uの合計。

・機器分析によるγ線放出核種、<sup>3</sup>H及び<sup>90</sup>Srの測定値は、試料採取日に補正した値。

放射化学分析									備考
$^3\text{H}$	$^{14}\text{C}$	$^{90}\text{Sr}$	$^{129}\text{I}$	$^{238}\text{Pu}$	$^{239+240}\text{Pu}$	$^{241}\text{Am}$	$^{244}\text{Cm}$	U	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
-	-	ND	-	ND	0.50	0.20	ND	-	
ND ND ND ND	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
-	-	ND	-	ND	0.003	-	-	-	
-	-	ND	-	ND	0.003	-	-	-	
-	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
-	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
-	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
-	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	
-	-	ND	-	ND	ND	-	-	-	

## (7)大気中の水蒸気状トリチウム測定結果

測定地点	採取期間	測定値		大気中水分量 (g/m <sup>3</sup> )	備考
		大気中濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )	水分中濃度 (Bq/L)		
老 部 川	R2. 3.31 ~ R2. 4.30	ND	ND	5.8	
	R2. 4.30 ~ R2. 5.29	ND	ND	9.0	
	R2. 5.29 ~ R2. 6.30	ND	ND	12	
	R2. 6.30 ~ R2. 7.31	ND	ND	16	
	R2. 7.31 ~ R2. 8.31	ND	ND	19	
	R2. 8.31 ~ R2. 9.30	ND	ND	16	
	R2. 9.30 ~ R2.10.30	ND	ND	9.6	
	R2.10.30 ~ R2.11.30	ND	ND	6.3	
	R2.11.30 ~ R2.12.28	ND	ND	3.9	
	R2.12.28 ~ R3. 1.29	ND	ND	3.3	
	R3. 1.29 ~ R3. 2.26	ND	ND	3.5	
	R3. 2.26 ~ R3. 3.31	ND	ND	4.6	
二 又	R2. 3.31 ~ R2. 4.30	ND	ND	5.4	
	R2. 4.30 ~ R2. 5.29	ND	ND	8.5	
	R2. 5.29 ~ R2. 6.30	ND	ND	12	
	R2. 6.30 ~ R2. 7.31	ND	ND	15	
	R2. 7.31 ~ R2. 8.31	ND	ND	18	
	R2. 8.31 ~ R2. 9.30	ND	ND	15	
	R2. 9.30 ~ R2.10.30	ND	ND	8.9	
	R2.10.30 ~ R2.11.30	ND	ND	5.8	
	R2.11.30 ~ R2.12.28	ND	ND	3.6	
	R2.12.28 ~ R3. 1.29	ND	ND	3.1	
	R3. 1.29 ~ R3. 2.26	ND	ND	3.2	
	R3. 2.26 ~ R3. 3.31	ND	ND	4.5	
室ノ久保	R2. 3.31 ~ R2. 4.30	ND	ND	5.6	
	R2. 4.30 ~ R2. 5.29	ND	ND	8.6	
	R2. 5.29 ~ R2. 6.30	ND	ND	12	
	R2. 6.30 ~ R2. 7.31	ND	ND	15	
	R2. 7.31 ~ R2. 8.31	ND	ND	19	
	R2. 8.31 ~ R2. 9.30	ND	ND	15	
	R2. 9.30 ~ R2.10.30	ND	ND	9.2	
	R2.10.30 ~ R2.11.30	ND	ND	6.1	
	R2.11.30 ~ R2.12.28	ND	ND	3.8	
	R2.12.28 ~ R3. 1.29	ND	ND	3.2	
	R3. 1.29 ~ R3. 2.26	ND	ND	3.4	
	R3. 2.26 ~ R3. 3.31	ND	ND	4.7	

・測定値は試料採取日に補正した値。

## (8)大気中の気体状フッ素測定結果

(単位:ppb)

測定局	測定月	平均	最大	最小	備考
老部川	4月	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND	
	6月	ND	ND	ND	
	7月	ND	ND	ND	
	8月	ND	ND	ND	
	9月	ND	ND	ND	
	10月	ND	ND	ND	
	11月	ND	ND	ND	
	12月	ND	ND	ND	
	1月	ND	ND	ND	
	2月	ND	ND	ND	
	3月	ND	ND	ND	
	年間	ND	ND	ND	
二又	4月	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND	
	6月	ND	ND	ND	
	7月	ND	ND	ND	
	8月	ND	ND	ND	
	9月	ND	ND	ND	
	10月	ND	ND	ND	
	11月	ND	ND	ND	
	12月	ND	ND	ND	
	1月	ND	ND	ND	
	2月	ND	ND	ND	
	3月	ND	ND	ND	
	年間	ND	ND	ND	
室ノ久保	4月	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND	
	6月	ND	ND	ND	
	7月	ND	ND	ND	
	8月	ND	ND	ND	
	9月	ND	ND	ND	
	10月	ND	ND	ND	
	11月	ND	ND	ND	
	12月	ND	ND	ND	
	1月	ND	ND	ND	
	2月	ND	ND	ND	
	3月	ND	ND	ND	
	年間	ND	ND	ND	

## (9)環境試料中のフッ素測定結果

試料名	採取地点	採取年月日	単位	測定値	備考
大気	二又	R2. 4. 6～ R2. 4.16	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	ND	
		R2. 7. 3～ R2. 7.13		ND	
		R2.10. 2～ R2.10.12		ND	
		R3. 1. 5～ R3. 1.15		ND	
	室ノ久保	R2. 4. 6～ R2. 4.16		ND	
		R2. 7. 3～ R2. 7.13		ND	
		R2.10. 2～ R2.10.12		ND	
		R3. 1. 5～ R3. 1.15		ND	
河川水	老部川下流	R2. 7.21	ND		
	二又川	R2. 7.17	ND		
湖沼水	尾駁沼1	R2. 4.17	mg/L	0.4	塩分 13
		R2. 7.16		0.5	塩分 13
		R2.10. 8		0.5	塩分 20
		R2.12. 3		0.7	塩分 21
	尾駁沼2	R2. 4.17		0.4	塩分 13
		R2. 7.16		0.6	塩分 17
		R2.10. 8		0.7	塩分 20
		R2.12. 3		0.7	塩分 21 (海水の塩分は約35)
河底土	老部川下流	R2. 7.21	mg/kg乾	100	
	二又川	R2. 7.17		44	
湖底土	尾駁沼	R2.10. 8	190		
表土	尾駁	R2. 7.21	mg/kg乾	310	
	千樽	R2. 7.14		310	



試料名	採取地点	採取年月日	単位	測定値	備考
牛乳(原乳)	二又	R2. 7. 7	mg/L	ND	
		R3. 1.13		ND	
精米	二又 戸鎖	R2.10. 3	mg/kg生	ND	
		R2. 9.27		ND	
バレイショ	尾駁	R2. 8. 4		ND	
ハクサイ	千樽	R2.10.19		ND	
ナガイモ	平沼	R2.11.16		ND	
牧草	富ノ沢	R2. 5.27		ND	チモン(1番草)
		R2. 8. 3		ND	チモン(2番草)
	二又	R2. 5.28		ND	チモン(1番草)
		R2. 8. 3		0.2	チモン(2番草)
ワカサギ	尾駁沼	R2.10.12		11	

・「大気」の測定値は粒子状フッ素及び気体状フッ素の合計。

## (10)気象観測結果

①風速・気温・湿度・降水量・積雪深

測定局	測定月	風速(m/sec)		気温(℃)			湿度(%)		降水量(mm)	積雪深(cm)				
		平均	最大	平均	最高	最低	平均	最小		平均	最大	最小	過去の値	
													平均	最大
老部川	4月	—	—	—	—	—	—	—	106.5	0	0	0	0	3
	5月	—	—	—	—	—	—	—	71.0	0	0	0	0	0
	6月	—	—	—	—	—	—	—	127.5	0	0	0	0	0
	7月	—	—	—	—	—	—	—	249.0	0	0	0	0	0
	8月	—	—	—	—	—	—	—	118.0	0	0	0	0	0
	9月	—	—	—	—	—	—	—	154.5	0	0	0	0	0
	10月	—	—	—	—	—	—	—	94.5	0	0	0	0	0
	11月	—	—	—	—	—	—	—	111.0	0	2	0	0	22
	12月	—	—	—	—	—	—	—	154.5	21	64	0	4	25
	1月	—	—	—	—	—	—	—	132.5	68	105	44	13	59
	2月	—	—	—	—	—	—	—	101.0	38	58	24	18	56
	3月	—	—	—	—	—	—	—	80.5	3	26	0	1	34
年間	—	—	—	—	—	—	—	1500.5	11	105	0	3	59	
二又	4月	2.8	10.2	6.2	17.3	-6.2	71	25	103.5	0	0	0	0	16
	5月	2.7	7.8	12.7	27.6	1.8	75	25	67.0	0	0	0	0	0
	6月	2.0	5.6	16.9	27.3	7.1	80	33	120.0	0	0	0	0	0
	7月	2.1	5.2	18.7	26.9	12.7	88	49	223.5	0	0	0	0	0
	8月	1.9	6.8	22.8	33.1	15.9	85	45	149.0	0	0	0	0	0
	9月	2.4	7.6	19.4	33.0	6.5	84	46	223.5	0	0	0	0	0
	10月	2.0	7.8	12.6	20.5	1.0	76	37	108.0	0	0	0	0	0
	11月	2.9	8.9	7.1	20.3	-3.5	71	39	101.5	0	1	0	1	35
	12月	3.6	9.9	0.2	8.3	-7.8	70	44	79.0	15	46	0	5	43
	1月	3.8	11.6	-2.0	6.3	-12.8	70	39	88.5	59	91	41	27	85
	2月	4.4	13.5	-1.0	10.0	-11.6	68	26	58.5	56	69	43	45	89
	3月	3.0	10.5	4.7	19.3	-9.5	68	30	96.5	13	49	0	14	77
年間	2.8	13.5	9.9	33.1	-12.8	76	25	1418.5	12	91	0	8	89	
室ノ久保	4月	—	—	—	—	—	—	—	117.5	0	0	0	0	4
	5月	—	—	—	—	—	—	—	94.0	0	0	0	0	0
	6月	—	—	—	—	—	—	—	137.5	0	0	0	0	0
	7月	—	—	—	—	—	—	—	245.0	0	0	0	0	0
	8月	—	—	—	—	—	—	—	169.0	0	0	0	0	0
	9月	—	—	—	—	—	—	—	244.0	0	0	0	0	0
	10月	—	—	—	—	—	—	—	104.5	0	0	0	0	0
	11月	—	—	—	—	—	—	—	120.0	0	2	0	0	19
	12月	—	—	—	—	—	—	—	111.5	12	46	0	10	55
	1月	—	—	—	—	—	—	—	118.5	58	90	39	26	58
	2月	—	—	—	—	—	—	—	92.5	51	73	39	36	94
	3月	—	—	—	—	—	—	—	95.0	10	41	0	9	78
年間	—	—	—	—	—	—	—	1649.0	11	90	0	7	94	

・測定値は「地上気象観測指針(平成14年気象庁)」に基づく1時間値。

・積雪深における「過去の値」は、前年度までの5年間(平成27～令和元年度)の同一時期の平均値及び最大値。

②大気安定度出現頻度表

単位:時間(括弧内は%)

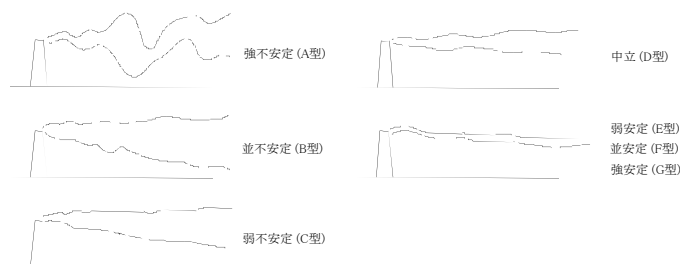
測定局	分類 測定月	A	A-B	B	B-C	C	C-D	D	E	F	G	計	備考
		二又	4月	5 (0.7)	27 (3.8)	45 (6.3)	14 (1.9)	68 (9.5)	33 (4.6)	322 (44.8)	31 (4.3)	20 (2.8)	
	5月	16 (2.2)	30 (4.1)	82 (11.2)	15 (2.0)	90 (12.3)	15 (2.0)	290 (39.6)	22 (3.0)	42 (5.7)	131 (17.9)	733 (100)	
	6月	18 (2.5)	57 (7.9)	97 (13.5)	27 (3.8)	74 (10.3)	10 (1.4)	276 (38.3)	7 (1.0)	10 (1.4)	144 (20.0)	720 (100)	
	7月	11 (1.5)	41 (5.6)	79 (10.8)	33 (4.5)	73 (10.0)	4 (0.5)	425 (58.1)	2 (0.3)	0 (0.0)	63 (8.6)	731 (100)	
	8月	24 (3.2)	61 (8.2)	100 (13.4)	9 (1.2)	42 (5.6)	5 (0.7)	345 (46.4)	17 (2.3)	4 (0.5)	137 (18.4)	744 (100)	
	9月	21 (2.9)	48 (6.7)	54 (7.5)	12 (1.7)	19 (2.6)	10 (1.4)	426 (59.2)	4 (0.6)	3 (0.4)	123 (17.1)	720 (100)	
	10月	6 (0.8)	35 (4.7)	61 (8.2)	19 (2.6)	28 (3.8)	17 (2.3)	301 (40.5)	31 (4.2)	24 (3.2)	222 (29.8)	744 (100)	
	11月	0 (0.0)	13 (1.8)	40 (5.6)	3 (0.4)	22 (3.1)	15 (2.1)	471 (66.0)	19 (2.7)	14 (2.0)	117 (16.4)	714 (100)	
	12月	0 (0.0)	6 (0.8)	8 (1.1)	3 (0.4)	19 (2.6)	11 (1.5)	552 (76.7)	22 (3.1)	6 (0.8)	93 (12.9)	720 (100)	
	1月	0 (0.0)	6 (0.8)	29 (3.9)	7 (0.9)	21 (2.8)	22 (3.0)	542 (73.5)	23 (3.1)	14 (1.9)	73 (9.9)	737 (100)	
	2月	4 (0.6)	15 (2.2)	16 (2.4)	9 (1.3)	20 (3.0)	12 (1.8)	468 (69.6)	18 (2.7)	14 (2.1)	96 (14.3)	672 (100)	
	3月	7 (0.9)	30 (4.0)	51 (6.9)	18 (2.4)	52 (7.0)	22 (3.0)	344 (46.2)	43 (5.8)	35 (4.7)	142 (19.1)	744 (100)	
	年間	112 (1.3)	369 (4.2)	662 (7.6)	169 (1.9)	528 (6.1)	176 (2.0)	4762 (54.8)	239 (2.7)	186 (2.1)	1494 (17.2)	8697 (100)	

・「発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針(平成13年3月 原子力安全委員会)」に基づく1時間値を用いて分類。

大気安定度分類表

風速(U) m/s	日射量(T) kW/m <sup>2</sup>				放射収支量(Q) kW/m <sup>2</sup>		
	T ≥ 0.60	0.60 > T ≥ 0.30	0.30 > T ≥ 0.15	0.15 > T	Q ≥ -0.020	-0.02 > Q ≥ -0.040	-0.040 > Q
U < 2	A	A-B	B	D	D	G	G
2 ≤ U < 3	A-B	B	C	D	D	E	F
3 ≤ U < 4	B	B-C	C	D	D	D	E
4 ≤ U < 6	C	C-D	D	D	D	D	D
6 ≤ U	C	D	D	D	D	D	D

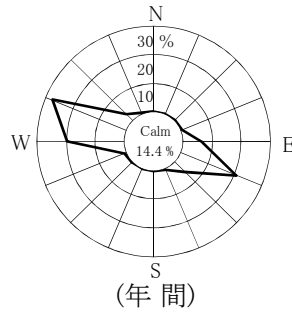
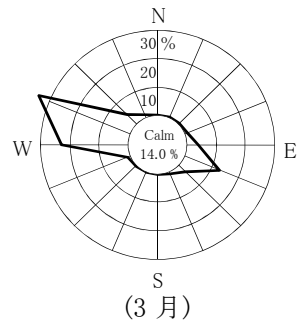
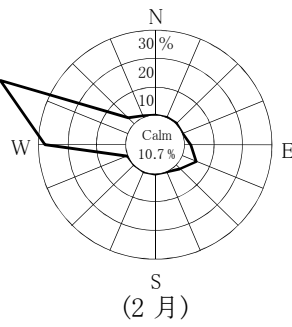
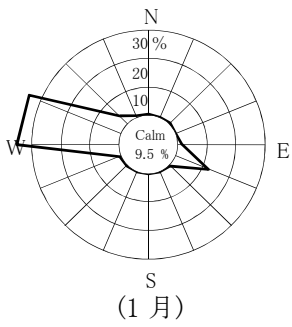
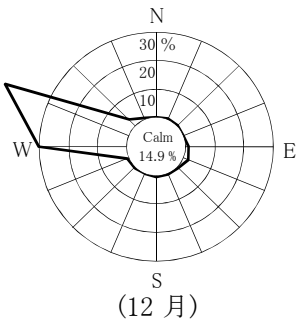
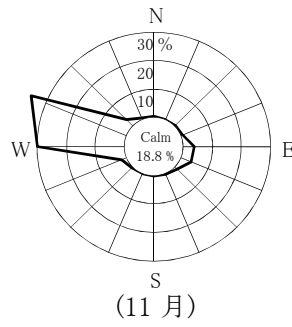
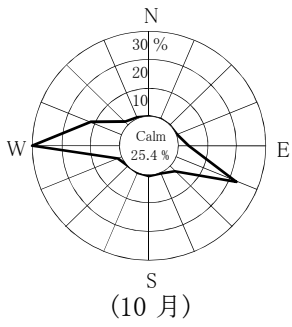
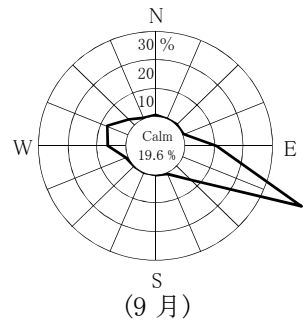
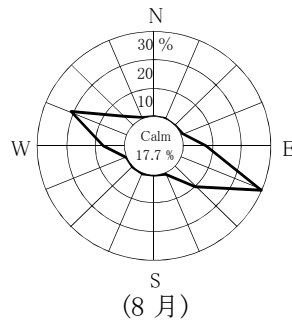
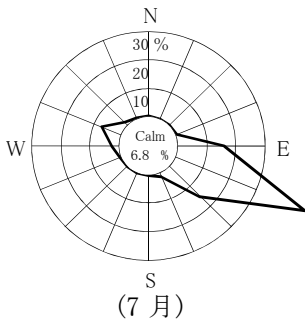
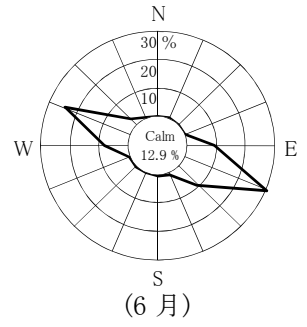
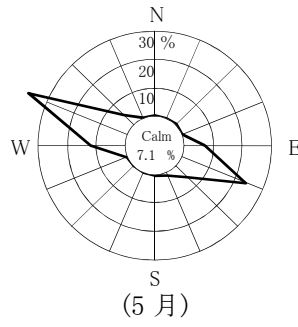
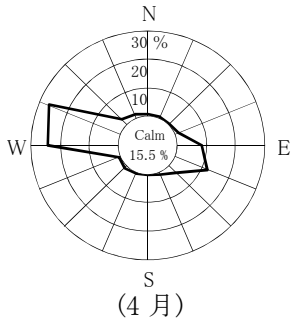
発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針(平成13年3月 原子力安全委員会)



大気安定度と煙の型との模式

③ 風配図

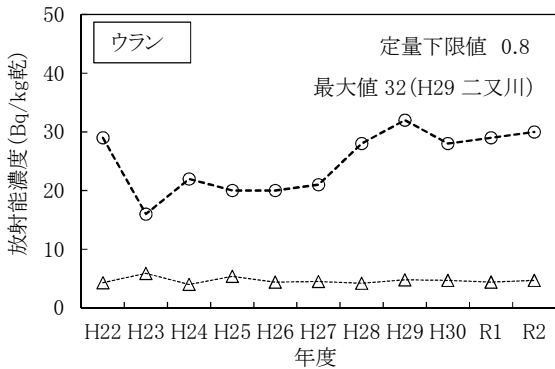
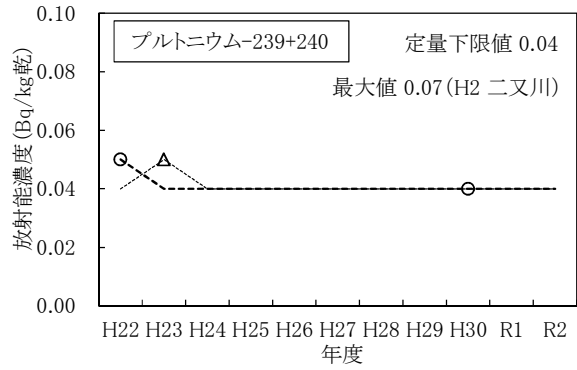
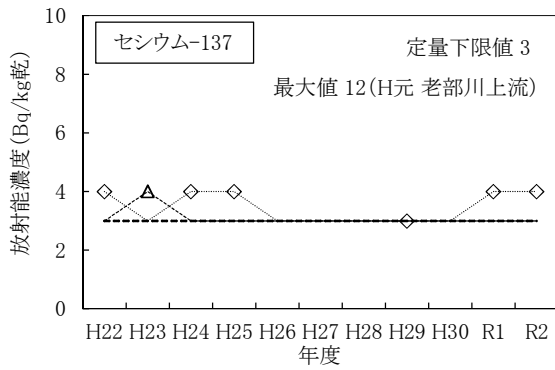
二 又



Calm: 風速0.4 m/sec以下

### 3. 参 考 图 表

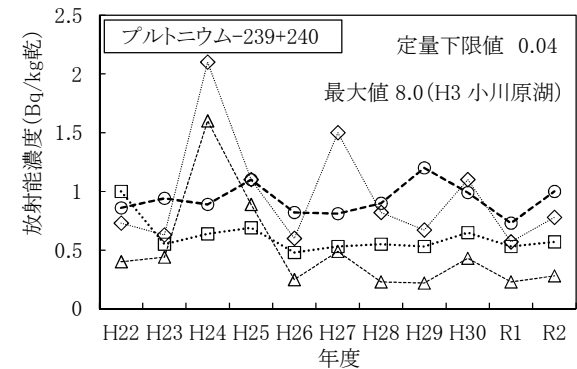
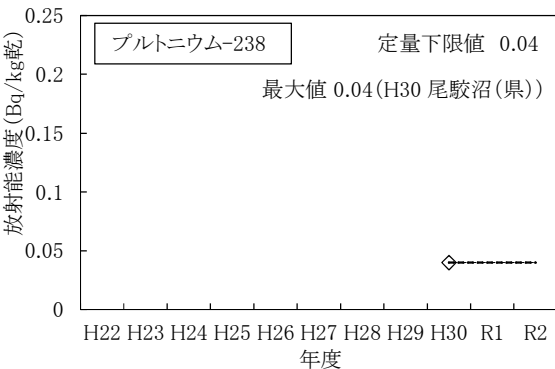
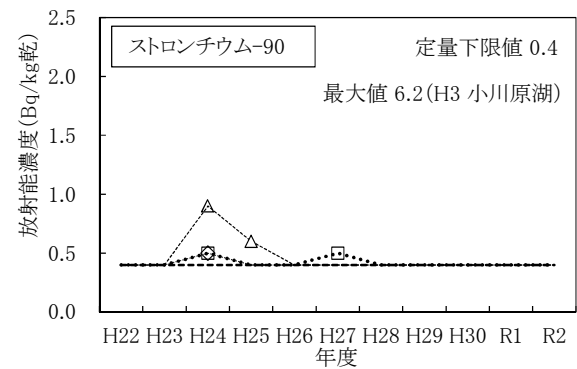
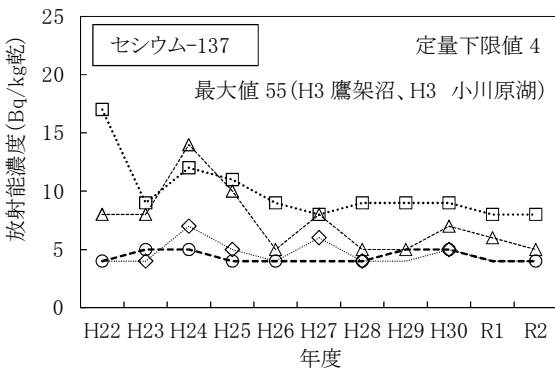
(1) 河底土中の放射能濃度の推移

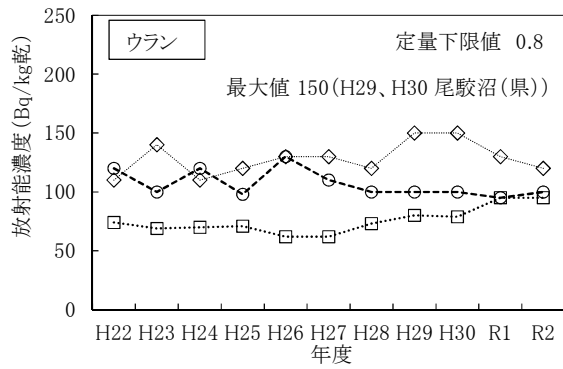
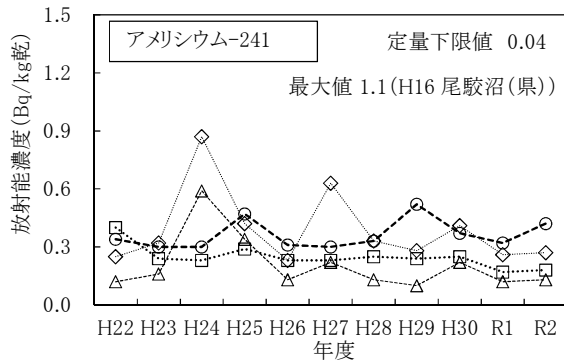


(凡例)  
 ◆ 老部川上流                      □ 老部川下流(県)  
 ▲ 老部川下流(事業者)            ○ 二又川

- ・プルトニウム-238については、これまでの測定値が全てNDであったためグラフの作成を省略した。
- ・マーカーの無い箇所はNDを示す。
- ・ウランはウラン-234、ウラン-235及びウラン-238の合計。

(2) 湖底土中の放射能濃度の推移



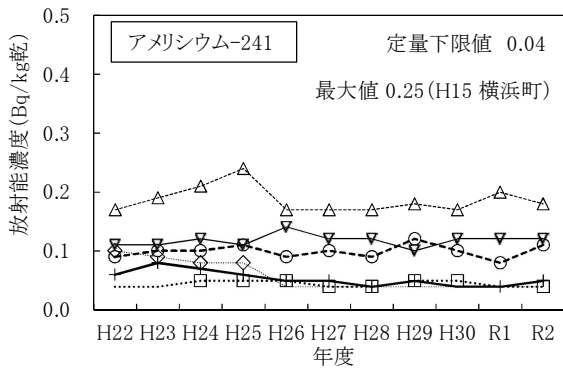
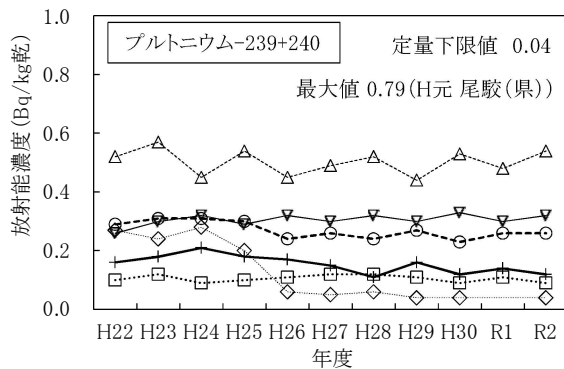
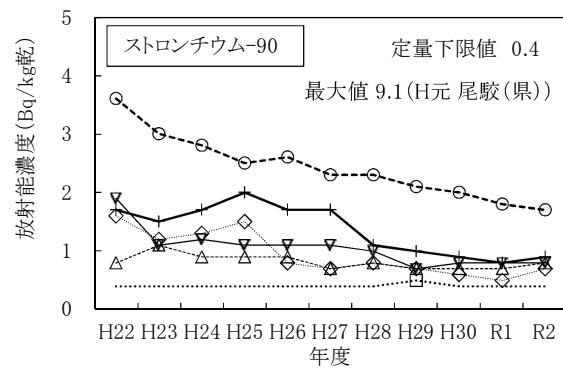
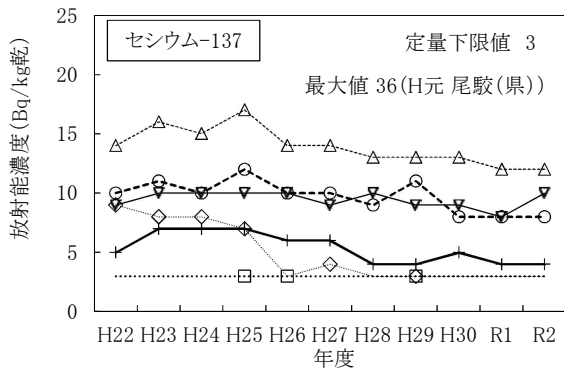


(凡例)

- ◆ 尾駱沼(県)
- △ 小川原湖
- 鷹架沼
- 尾駱沼(事業者)

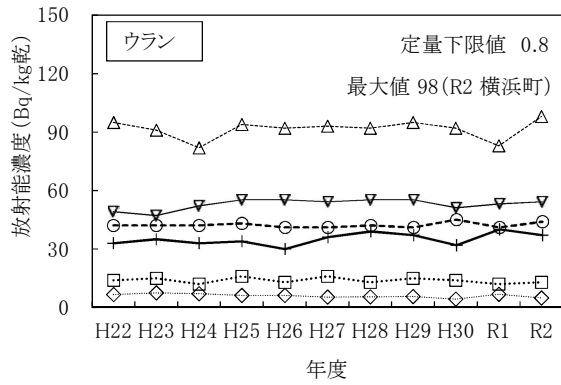
- ・セシウム-244については、これまでの測定値が全てNDであったためグラフの作成を省略した。
- ・マーカーの無い箇所はNDを示す。
- ・ウランはウラン-234、ウラン-235及びウラン-238の合計。

(3) 表土中の放射能濃度の推移



(凡例)

- ◆ 尾駱沼(県)
- △ 横浜町
- ▽ 千樽
- 千歳平
- 尾駱沼(事業者)
- ⊕ 比較対照(青森市)

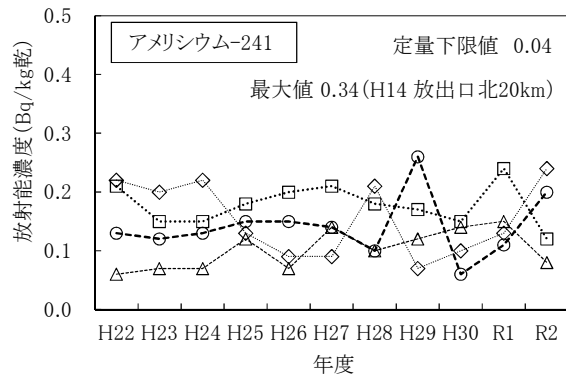
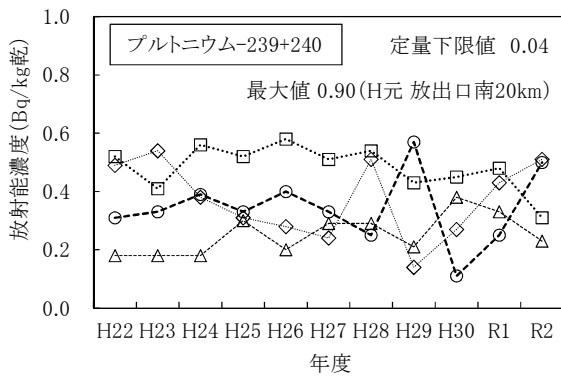


(凡例)

- ◆ 尾駿(県)
- △ 横浜町
- ▽ 千樽
- 千歳平
- 尾駿(事業者)
- +

- ・ヨウ素-129、プルトニウム-238及びキュリウム-244については、これまでの測定値が全てNDであったためグラフの作成を省略した。
- ・マーカ-の無い箇所はNDを示す。
- ・ウランはウラン-234、ウラン-235及びウラン-238の合計。
- ・尾駿(県)は、平成26年度に採取場所を変更している。
- ・比較対照(青森市)は、平成28年度に採取場所を変更している。

(4) 海底土中の放射能濃度の推移



(凡例)

- ◆ 放出口付近(県)
- △ 放出口南20km
- 放出口北20km
- 放出口付近(事業者)

- ・セシウム-137、ストロンチウム-90、プルトニウム-238、キュリウム-244については、これまでの測定値が全てNDであったためグラフの作成を省略した。



## 4. 線量の推定・評価

(1) 測定結果に基づく線量

令和2年度の測定結果に基づき実施する「施設起因の線量の推定・評価」については、施設寄与が認められなかったため省略した。

(2) 放出源情報に基づく線量

再処理工場から放出された放射性物質に起因する実効線量として、「再処理事業所 再処理事業指定申請書及びその添付書類(令和2年7月29日許可)」に示されるものと同様の計算モデル及びパラメータを用い、令和2年度1年間の放出実績をもとに算出した結果を表1に示す。

表1 放出源情報に基づく実効線量算出結果 (単位:mSv/年)

放射性気体廃棄物による実効線量	0.000028
放射性液体廃棄物による実効線量	0.00000080
合 計	0.000029 <sup>※1</sup>

放射性気体廃棄物による、放射性雲からの外部被ばく、地表沈着による外部被ばく及び呼吸摂取による内部被ばくの合計が最大と評価されたのは、主排気筒を基準として方位W、距離0.9kmの地点であった。

※1:放射性気体廃棄物による実効線量と放射性液体廃棄物による実効線量を加算しても、有効数字の取扱いの関係で一致しないことがある。

### (3) 自然放射線等による線量

原子燃料サイクル施設から環境への影響を評価する場合の参考として、「自然放射線等による線量算出要領(平成 30 年 3 月改訂、青森県)」に基づき、令和 2 年度 1 年間の自然放射線等による実効線量を算出した。

#### ① 外部被ばく

表 2 に示すとおり、令和 2 年度の外部被ばくによる実効線量は、0.138 ～ 0.222 ミリシーベルト<sup>※2</sup>であった。

外部被ばくによる実効線量は、宇宙線を除いた自然放射線等について算出したものである。算出結果は主に大地からの放射線によるものである。

#### ② 内部被ばく

表 3 に示すとおり、令和 2 年度の内部被ばくによる預託実効線量(摂取後 50 年間の総線量)は、合計として 0.0083 ミリシーベルト<sup>※2</sup>であった。

内部被ばくによる預託実効線量は、施設から放出される可能性のある放射性核種の代表的なものを対象核種として算出したものであり、今年度の算出結果は、ストロンチウム-90 及び炭素-14 によるものであった。このうち、ストロンチウム-90 は核実験等に起因するものであり、炭素-14 については、自然に存在するものと核実験等に起因するものである。

---

※2: 過去の自然放射線等による実効線量

外部被ばく: 0.131～0.227 ミリシーベルト(平成 27～令和元年度)

内部被ばく: 0.0074～0.0252 ミリシーベルト(平成 22～令和元年度)

[参考] 世界の年間一人当たりの自然放射線による実効線量は、外部被ばくとして、宇宙から約 0.39 ミリシーベルト、大地から約 0.48 ミリシーベルトであり、また、内部被ばくとして、空気中のラドンから約 1.26 ミリシーベルト、食物から約 0.29 ミリシーベルトであり、合計で約 2.4 ミリシーベルトである。

(出典:「原子放射線の影響に関する国連科学委員会の総会に対する 2008 年報告書」)

表2 外部被ばくによる実効線量(令和2年度)

青 森 県		
測 定 地 点		実 効 線 量 (mSv)
六ヶ所村	尾 駁	0.178
	千 歳 平	0.183
	平 沼	0.176
	泊	0.171
	出 戸	0.139
	老 部 川	0.163
	富 ノ 沢	0.194
	二 又	0.171
	むつ小川原 石 油 備 蓄	0.166
	室 ノ 久 保	0.173
	六 原	0.198
	倉 内	0.162
	横 浜 町	吹 越
明 神 平		0.210
横 浜 町 役 場		0.199
野 辺 地 町	有 戸	0.207
	野 辺 地	0.222
東 通 村	白 糠	0.186
東 北 町	西 公 園	0.154
	水 喰	0.164
	淋 代	0.181
	東 北 町 役 場	0.179
三 沢 市	三 沢 市 役 所	0.221
比 較 対 照 (青 森 市)	環 境 保 健 セ ン タ ー	0.202

事 業 者		
測 定 地 点		実 効 線 量 (mSv)
六ヶ所村	老 部 川	0.138
	二 又	0.152
	室 ノ 久 保	0.147
	石 川	0.169
	新 町	0.183
	大 石 平	0.180
	富 ノ 沢	0.166
	雲 雀 平	0.171
	むつ小川原 石 油 備 蓄	0.150
	千 樽	0.161
	豊 原	0.154
	千 歳 平	0.150
	六 原	0.174

- 外部被ばくによる実効線量は、対照用RPLDの線量を差し引いたRPLDの測定値(年間積算線量)から算出した。
- 測定地点においてRPLDは、大地などの放射線、宇宙線及びRPLD自身に含まれる放射性物質からの放射線(自己照射)による線量を合わせて測定している。  
一方、対照用RPLDは鉛容器に収納しているため、大地などからの放射線がさえぎられ、主に自己照射と宇宙線(一部は鉛しゃへいにより吸収される)による線量を測定している。
- 表2に示す外部被ばくによる実効線量は、主に大地などからの放射線による実効線量に相当する。
- 対照用RPLDの設置条件は以下のとおりである。  
設置場所 県：青森県原子力センター(鉄筋コンクリート2階建)の1階(六ヶ所村)  
事業者：日本原燃(株)環境管理センター(鉄筋コンクリート2階建)の1階(六ヶ所村)  
容器 鉛 5cm厚

表3 内部被ばくによる預託実効線量(令和2年度)

食品等の種類	<sup>54</sup> Mn	<sup>60</sup> Co	<sup>106</sup> Ru	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>154</sup> Eu	<sup>3</sup> H	<sup>14</sup> C	<sup>90</sup> Sr	<sup>238</sup> Pu	<sup>239-240</sup> Pu	U	<sup>131</sup> I	備考
米	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	0.0060	NE	NE	NE	NE	—	
葉菜	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	0.0004	0.0002	NE	NE	NE	—	
根菜・いも類	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	0.0007	0.0002	NE	NE	NE	—	
海水魚	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	NE	NE	NE	—	—	
淡水魚	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	—	NE	NE	NE	NE	—	
無脊椎動物(海水産)	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	—	NE	NE	NE	—	—	
無脊椎動物(淡水産)	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	—	NE	NE	NE	—	—	
海藻類	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	—	NE	NE	NE	—	—	
牛乳(原乳)	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	0.0008	NE	—	—	NE	—	
飲料水	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	NE	NE	NE	—	—	
空気	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	NE	NE	NE	NE	NE	
計	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	0.0079	0.0004	NE	NE	NE	NE	

合計 0.0083mSv

- 青森県及び日本原燃株式会社令和2年度に調査した全測定結果の食品等の種類毎、対象核種毎の単純平均値を用いて算出した。ただし、測定値にND(定量下限値未満)が含まれる場合は、NDを定量下限値の値として算出した。
- 食品等の種類毎、対象核種毎の算出結果が、0.00005 mSv 未満の場合、または、測定値全てが定量下限値未満の場合は、線量をNEとした。
- 計を求める場合は、NEを加算していない。
- 算出した預託実効線量は、ストロンチウム-90については核実験等に起因するものであり、放射線-14については自然に存在するものと核実験等に起因するものである。



# 東 通 原 子 力 発 電 所





## 1. 青森県実施分測定結果

(1) 空間放射線量率測定結果

① モニタリングステーションによる空間放射線量率(NaI)測定結果

(単位:nGy/h)

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準偏差	平常の変動幅を外れた時間数 (単位:時間)	平常の変動幅を外れた原因と時間数 (単位:時間)		平常の変動幅	過去の測定値の範囲	備考
							施設起因	降雨等			
小田野沢	4月	18	33	16	2.4	5	0	5	7~29 (18±11)	10~91	
	5月	17	32	16	1.7	2	0	2			
	6月	18	42	16	3.1	10	0	10			
	7月	17	37	16	2.7	10	0	10			
	8月	18	32	16	2.4	6	0	6			
	9月	18	52	16	3.7	14	0	14			
	10月	18	44	16	2.7	10	0	10			
	11月	19	79	16	5.7	32	0	32			
	12月	18	56	15	4.0	15	0	15			
	1月	14	43	10	5.3	26	0	26			
	2月	14	32	11	3.3	5	0	5			
	3月	17	36	13	3.1	12	0	12			
	年間	17	79	10	3.8	147	0	147			
老部	4月	17	35	15	2.7	6	0	6	5~27 (16±11)	10~111	
	5月	16	33	15	1.8	1	0	1			
	6月	17	44	15	3.3	16	0	16			
	7月	16	37	15	3.2	18	0	18			
	8月	17	34	15	3.1	20	0	20			
	9月	16	55	14	3.8	14	0	14			
	10月	17	38	15	3.2	18	0	18			
	11月	18	84	15	6.5	29	0	29			
	12月	17	52	13	5.1	35	0	35			
	1月	12	57	8	5.9	23	0	23			
	2月	12	28	9	3.4	1	0	1			
	3月	16	34	10	3.5	12	0	12			
	年間	16	84	8	4.3	193	0	193			
近川	4月	21	33	20	2.1	0	0	0	9~33 (21±12)	9~80	
	5月	21	37	19	1.9	2	0	2			
	6月	22	48	20	3.5	18	0	18			
	7月	21	37	19	2.3	3	0	3			
	8月	21	36	20	2.4	3	0	3			
	9月	21	58	19	3.7	14	0	14			
	10月	22	45	20	2.9	11	0	11			
	11月	23	75	20	5.0	24	0	24			
	12月	22	62	18	4.7	21	0	21			
	1月	15	51	11	5.8	17	0	17			
	2月	13	33	9	3.8	0	0	0			
	3月	19	38	11	4.4	7	0	7			
	年間	20	75	9	4.7	120	0	120			

- ・測定値は1時間値。
- ・測定時間数は1年間で約8,800時間。
- ・測定値は3 MeVを超える高エネルギー成分を含まない。
- ・「平常の変動幅」は、平成27～令和元年度の測定値の「平均値±(標準偏差の3倍)」。
- ・「過去の測定値の範囲」は、平成27～令和元年度の測定値の「最小値～最大値」。
- ・「施設起因」は、監視対象施設である東通原子力発電所に起因するもの。
- ・「降雨等」に分類する要因としては、「降雨、降雪、雷雨、積雪等の気象要因及び地理・地形上の要因等の自然条件の変化」、「医療・産業等に用いる放射性同位元素の影響」、「国内外の他の原子力施設からの影響」などが挙げられる。
- ・「施設起因」と「降雨等」の影響が同時に認められた場合は、その主たる原因に分類している。

② モニタリングポストによる空間放射線量率(NaI)測定結果

(単位:nGy/h)

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準偏差	平常の変動幅を外れた時間数 (単位:時間)	平常の変動幅を外れた原因と時間数 (単位:時間)		平常の変動幅	過去の測定値の範囲	備考
							施設起因	降雨等			
砂子又	4月	21	36	20	2.5	5	0	5	9~33 (21±12)	12~93	
	5月	21	38	20	2.3	6	0	6			
	6月	22	43	19	3.2	17	0	17			
	7月	21	38	19	2.5	4	0	4			
	8月	22	44	20	2.8	12	0	12			
	9月	22	56	19	4.0	20	0	20			
	10月	22	44	20	2.9	13	0	13			
	11月	22	69	20	4.2	19	0	19			
	12月	21	50	17	3.7	20	0	20			
	1月	17	49	12	5.6	22	0	22			
	2月	18	36	14	3.4	3	0	3			
	3月	21	38	17	3.2	12	0	12			
	年間	21	69	12	3.8	153	0	153			
古野牛川	4月	20	31	18	2.2	3	0	3	9~29 (19±10)	9~84	
	5月	20	34	18	2.1	9	0	9			
	6月	20	37	18	2.4	14	0	14			
	7月	19	46	18	2.3	7	0	7			
	8月	20	32	18	1.7	2	0	2			
	9月	20	55	18	3.6	19	0	19			
	10月	20	50	18	3.1	18	0	18			
	11月	20	44	18	3.0	24	0	24			
	12月	20	46	16	3.0	17	0	17			
	1月	14	47	9	5.6	24	0	24			
	2月	15	36	12	3.3	2	0	2			
	3月	19	35	14	3.0	17	0	17			
	年間	19	55	9	3.7	156	0	156			
尻労	4月	20	35	18	2.3	6	0	6	10~30 (20±10)	11~73	
	5月	20	29	18	1.6	0	0	0			
	6月	20	40	18	2.7	16	0	16			
	7月	20	43	18	2.6	9	0	9			
	8月	20	44	19	2.5	14	0	14			
	9月	20	53	19	3.6	13	0	13			
	10月	20	50	19	2.9	15	0	15			
	11月	21	44	19	3.3	22	0	22			
	12月	21	50	17	3.2	16	0	16			
	1月	16	48	12	4.7	21	0	21			
	2月	18	41	15	3.3	7	0	7			
	3月	20	37	16	2.9	14	0	14			
	年間	20	53	12	3.3	153	0	153			

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準 偏差	平常の 変動幅 を外れた 時間数 (単位: 時間)	平常の変動幅を外 れた原因と時間数 (単位:時間)		平常の 変動幅	過去の 測定値 の範囲	備考
							施設起因	降雨等			
桜木町	4月	17	35	15	2.8	5	0	5	2~30 (16±14)	5~101	
	5月	16	37	15	2.1	4	0	4			
	6月	17	42	15	3.2	12	0	12			
	7月	17	33	14	2.6	5	0	5			
	8月	17	35	14	2.8	10	0	10			
	9月	17	43	15	3.3	11	0	11			
	10月	17	36	15	3.1	7	0	7			
	11月	18	74	16	5.7	22	0	22			
	12月	17	51	13	4.4	19	0	19			
	1月	12	46	7	6.6	19	0	19			
	2月	10	33	6	4.6	5	0	5			
	3月	14	33	7	4.6	5	0	5			
	年間	16	74	6	4.7	124	0	124			
関根	4月	22	37	21	2.3	8	0	8	12~32 (22±10)	12~92	
	5月	22	35	21	1.6	1	0	1			
	6月	23	39	21	2.4	14	0	14			
	7月	22	40	21	2.3	7	0	7			
	8月	22	36	21	1.8	5	0	5			
	9月	22	51	21	3.1	16	0	16			
	10月	23	52	21	3.2	20	0	20			
	11月	23	47	21	3.1	21	0	21			
	12月	22	43	18	3.1	16	0	16			
	1月	17	44	13	4.7	16	0	16			
	2月	16	38	14	3.4	5	0	5			
	3月	21	36	15	3.2	7	0	7			
	年間	21	52	13	3.6	136	0	136			
吹越	4月	23	35	22	2.0	2	0	2	13~33 (23±10)	15~93	
	5月	23	35	21	1.6	3	0	3			
	6月	23	43	22	2.5	12	0	12			
	7月	23	40	20	2.9	16	0	16			
	8月	22	38	20	2.1	4	0	4			
	9月	22	54	20	3.3	13	0	13			
	10月	22	43	21	2.9	14	0	14			
	11月	23	49	20	3.4	17	0	17			
	12月	23	52	16	5.1	31	0	31			
	1月	17	37	13	4.2	4	0	4			
	2月	19	33	15	2.7	0	0	0			
	3月	22	36	18	2.4	3	0	3			
	年間	22	54	13	3.5	119	0	119			

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準偏差	平常の変動幅を外れた時間数 (単位:時間)	平常の変動幅を外れた原因と時間数 (単位:時間)		平常の変動幅	過去の測定値の範囲	備考
							施設起因	降雨等			
泊	4月	22	47	20	3.4	7	0	7	6~36 (21±15)	9~130	
	5月	21	37	20	1.9	1	0	1			
	6月	22	42	20	2.9	5	0	5			
	7月	22	47	20	4.3	22	0	22			
	8月	22	52	20	4.1	19	0	19			
	9月	22	71	20	4.2	12	0	12			
	10月	22	44	20	3.7	14	0	14			
	11月	24	91	20	7.2	28	0	28			
	12月	22	57	13	6.6	43	0	43			
	1月	13	62	9	6.2	8	0	8			
	2月	13	35	10	4.1	0	0	0			
	3月	20	48	12	4.8	9	0	9			
年間	21	91	9	5.7	168	0	168				
尾駁	4月	23	37	21	2.3	0	0	0	8~38 (23±15)	8~141	
	5月	23	37	21	1.9	0	0	0			
	6月	23	57	21	3.3	6	0	6			
	7月	23	49	21	4.3	22	0	22			
	8月	23	46	21	3.2	7	0	7			
	9月	23	65	21	4.2	11	0	11			
	10月	23	47	21	3.1	4	0	4			
	11月	24	88	20	6.4	25	0	25			
	12月	22	53	14	6.3	19	0	19			
	1月	13	40	9	5.7	3	0	3			
	2月	14	39	10	4.1	1	0	1			
	3月	20	44	12	4.4	2	0	2			
年間	21	88	9	5.6	100	0	100				

- ・測定値は1時間値。
- ・測定時間数は1年間で約8,800時間。
- ・測定値は3 MeVを超える高エネルギー成分を含まない。
- ・「平常の変動幅」は、平成27～令和元年度の測定値の「平均値±(標準偏差の3倍)」。
- ・「過去の測定値の範囲」は、平成27～令和元年度の測定値の「最小値～最大値」。
- ・「施設起因」は、監視対象施設である東通原子力発電所に起因するもの。
- ・「降雨等」に分類する要因としては、「降雨、降雪、雷雨、積雪等の気象要因及び地理・地形上の要因等の自然条件の変化」、「医療・産業等に用いる放射性同位元素の影響」、「国内外の他の原子力施設からの影響」などが挙げられる。
- ・「施設起因」と「降雨等」の影響が同時に認められた場合は、その主たる原因に分類している。

## (2)積算線量測定結果(RPLD)

測定地点		年間積算線量 ( $\mu$ Gy/365日)	3か月積算線量( $\mu$ Gy/91日)					備考
			第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	平常の 変動幅	
東通村	小田野沢	349	87	88	89	84	83 ~ 92	
	老部	345	87	87	88	82	82 ~ 91	
	砂子又	372	93	94	94	88	88 ~ 98	
	古野牛川	368	93	93	94	87	87 ~ 97	
	尻芳	367	93	92	93	87	88 ~ 97	
	大平滝浄水場	367	95	95	96	80	75 ~ 99	
	猿ヶ森	416	108	108	108	91	89 ~ 113	
	目名	378	97	98	98	84	82 ~ 101	
むつ市	近川	380	95	97	98	88	87 ~ 99	
	桜木町	355	90	91	92	81	77 ~ 94	
	関根	381	97	97	98	87	87 ~ 99	
	一里小屋	400	101	101	103	94	93 ~ 104	
	美付	371	93	94	95	87	86 ~ 96	
横浜町	吹越	363	91	92	92	86	85 ~ 94	
	有畑	436	109	109	112	105	98 ~ 115	
六ヶ所村	泊	369	93	94	95	86	84 ~ 99	
	尾駁	378	95	97	99	85	83 ~ 104	
	二又	369	92	93	95	89	87 ~ 98	

・測定値は宇宙線の一部及び自己照射の線量を含む。

・「3か月積算線量」は、測定期間の測定値を91日当たりに換算し整数で示した値。

・「年間積算線量」は、各測定期間の測定値を合計した後、365日当たりに換算し整数で示した値。

・「平常の変動幅」は平成27～令和元年度の3か月積算線量測定値の「最小値～最大値」。

美付における平成29年度第4四半期の測定値は平常の変動幅の設定に用いていない(平成29年度報 付5参照)。

## (3)大気浮遊じん中の全β放射能測定結果

(単位:Bq/m<sup>3</sup>)

測定局	採取期間	検体数	平均	最大	最小	備考
小田野沢	R2. 4. 1 ~ R2. 7. 1	725	1.0	6.6	0.029	
	R2. 7. 1 ~ R2.10. 1	733	0.97	6.1	0.043	
	R2.10. 1 ~ R3. 1. 4	751	1.4	5.2	0.099	
	R3. 1. 4 ~ R3. 4. 1	693	1.6	4.5	0.27	
	年間	2,902	1.3	6.6	0.029	
老部	R2. 4. 1 ~ R2. 7. 1	725	0.92	5.6	0.034	
	R2. 7. 1 ~ R2.10. 1	733	0.92	6.1	0.042	
	R2.10. 1 ~ R3. 1. 4	752	1.3	5.4	0.12	
	R3. 1. 4 ~ R3. 4. 1	693	1.5	4.5	0.27	
	年間	2,903	1.2	6.1	0.034	
近川	R2. 4. 1 ~ R2. 7. 1	725	1.1	6.3	0.022	
	R2. 7. 1 ~ R2.10. 1	733	1.2	8.3	0.033	
	R2.10. 1 ~ R3. 1. 4	751	1.5	9.5	0.062	
	R3. 1. 4 ~ R3. 4. 1	692	1.7	7.5	0.25	
	年間	2,901	1.4	9.5	0.022	

・3時間集じん終了直後、10分間測定。

・平均値の算出においては、測定値に検出限界以下のものが含まれる場合、そのときの検出限界値を測定値として算出し、平均値に「<」を付ける。全ての平均値が検出限界以下の場合、平均値も検出限界以下とし「\*」と表示する。

## (4)大気中のヨウ素-131測定結果

(単位:mBq/m<sup>3</sup>)

測定局	採取期間	検体数	平均	最大	最小	備考
小田野沢	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.28	13	ND	ND	ND	
	R2. 9.28 ~ R3. 1. 4	14	ND	ND	ND	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	ND	ND	ND	
	年間	52	ND	ND	ND	
老部	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.28	13	ND	ND	ND	
	R2. 9.28 ~ R3. 1. 4	14	ND	ND	ND	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	ND	ND	ND	
	年間	52	ND	ND	ND	
近川	R2. 3.30 ~ R2. 6.29	13	ND	ND	ND	
	R2. 6.29 ~ R2. 9.28	13	ND	ND	ND	
	R2. 9.28 ~ R3. 1. 4	14	ND	ND	ND	
	R3. 1. 4 ~ R3. 3.29	12	ND	ND	ND	
	年間	52	ND	ND	ND	

・168時間捕集後、1時間測定。

## (5)環境試料中の放射能測定結果

試料名	採取地点	採取年月日	単位	機 器					
				<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs
大気浮遊じん	小 田 野 沢	R2. 4. 1~ R2. 5. 7	mBq/m <sup>3</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 5. 7~ R2. 6. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 6. 1~ R2. 7. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7. 1~ R2. 8. 3		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 8. 3~ R2. 9. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 9. 1~ R2.10. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10. 1~ R2.11. 2		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.11. 2~ R2.12. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.12. 1~ R3. 1. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1. 4~ R3. 2. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	R3. 2. 1~ R3. 3. 1	ND		ND	ND	ND	ND	ND	
	R3. 3. 1~ R3. 4. 1	ND		ND	ND	ND	ND	ND	
	老 部	R2. 4. 1~ R2. 5. 7		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 5. 7~ R2. 6. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 6. 1~ R2. 7. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7. 1~ R2. 8. 3		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 8. 3~ R2. 9. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 9. 1~ R2.10. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10. 1~ R2.11. 2		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.11. 2~ R2.12. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
R2.12. 1~ R3. 1. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R3. 1. 4~ R3. 2. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND		
R3. 2. 1~ R3. 3. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
R3. 3. 1~ R3. 4. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND			



分 析					放射化学分析				備 考
<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	<sup>90</sup> Sr	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	
4.4	—	—	—	—	—	—	—	—	
3.6	—	—	—	—	—	—	—	—	
2.1	—	—	—	—	—	—	—	—	
1.7	—	—	—	—	—	—	—	—	
2.4	—	—	—	—	—	—	—	—	
3.6	—	—	—	—	—	—	—	—	
4.8	—	—	—	—	—	—	—	—	
4.9	—	—	—	—	—	—	—	—	
4.6	—	—	—	—	—	—	—	—	
4.7	—	—	—	—	—	—	—	—	
4.3	—	—	—	—	—	—	—	—	
4.8	—	—	—	—	—	—	—	—	
4.3	—	—	—	—	—	—	—	—	
3.5	—	—	—	—	—	—	—	—	
2.2	—	—	—	—	—	—	—	—	
1.8	—	—	—	—	—	—	—	—	
2.2	—	—	—	—	—	—	—	—	
3.6	—	—	—	—	—	—	—	—	
4.6	—	—	—	—	—	—	—	—	
5.0	—	—	—	—	—	—	—	—	
4.7	—	—	—	—	—	—	—	—	
5.0	—	—	—	—	—	—	—	—	
4.3	—	—	—	—	—	—	—	—	
5.0	—	—	—	—	—	—	—	—	

試料名	採取地点	採取年月日	単位	機 器								
				<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs			
大気浮遊じん	近 川	R2. 4. 1~ R2. 5. 7	mBq/m <sup>3</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R2. 5. 7~ R2. 6. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R2. 6. 1~ R2. 7. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R2. 7. 1~ R2. 8. 3		ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R2. 8. 3~ R2. 9. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R2. 9. 1~ R2.10. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R2.10. 1~ R2.11. 2		ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R2.11. 2~ R2.12. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R2.12. 1~ R3. 1. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R3. 1. 4~ R3. 2. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R3. 2. 1~ R3. 3. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R3. 3. 1~ R3. 4. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		降 下 物		砂 子 又	R2. 3.31~ R2. 4.30	Bq/m <sup>2</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND
					R2. 4.30~ R2. 5.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND
R2. 5.29~ R2. 6.30	ND		ND		ND		ND	ND	ND			
R2. 6.30~ R2. 7.31	ND		ND		ND		ND	ND	ND			
R2. 7.31~ R2. 8.31	ND		ND		ND		ND	ND	ND			
R2. 8.31~ R2. 9.30	ND		ND		ND		ND	ND	ND			
R2. 9.30~ R2.10.30	ND		ND		ND		ND	ND	ND			
R2.10.30~ R2.11.30	ND		ND		ND		ND	ND	ND			
R2.11.30~ R2.12.28	ND		ND		ND		ND	ND	ND			
R2.12.28~ R3. 1.29	ND		ND		ND		ND	ND	ND			
R3. 1.29~ R3. 2.26	ND		ND		ND		ND	ND	ND			
R3. 2.26~ R3. 3.31	ND		ND		ND		ND	ND	ND			
R2. 3.31~ R3. 3.31	—		—		—		—	—	—			

分 析					放射化学分析				備 考
<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	<sup>90</sup> Sr	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	
4.2	—	—	—	—	—	—	—	—	
3.3	—	—	—	—	—	—	—	—	
2.0	—	—	—	—	—	—	—	—	
1.6	—	—	—	—	—	—	—	—	
2.2	—	—	—	—	—	—	—	—	
3.4	—	—	—	—	—	—	—	—	
4.7	—	—	—	—	—	—	—	—	
5.1	—	—	—	—	—	—	—	—	
4.5	—	—	—	—	—	—	—	—	
5.0	—	—	—	—	—	—	—	—	
4.3	—	—	—	—	—	—	—	—	
4.9	—	—	—	—	—	—	—	—	
350	ND	—	—	—	—	—	—	—	
210	ND	—	—	—	—	—	—	—	
140	ND	—	—	—	—	—	—	—	
210	ND	—	—	—	—	—	—	—	
190	ND	—	—	—	—	—	—	—	
640	ND	—	—	—	—	—	—	—	
270	ND	—	—	—	—	—	—	—	
120	ND	—	—	—	—	—	—	—	
250	ND	—	—	—	—	—	—	—	
400	ND	—	—	—	—	—	—	—	
260	ND	—	—	—	—	—	—	—	
310	ND	—	—	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	0.10	ND	0.005	

試料名	採取地点	採取年月日	単位	機 器					
				<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs
河川水	小老部川上流	R2. 4.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10.22		ND	ND	ND	ND	ND	ND
水道水	老 部	R2. 4.27	mBq/L トリチウム についてはBq/L	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10.22		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1.22		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	砂 子 又	R2. 4.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10.22		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1.22		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	一 里 小 屋	R2. 4.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10.22		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1.22		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	有 畑	R2. 4.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10.22		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1.22		ND	ND	ND	ND	ND	ND
井 戸 水	浜 奥 内	R2. 7.27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 1.22	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
	有 畑	R2. 7.27	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3. 1.22	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
表 土	周辺監視区域 境界付近	R2. 7.17	Bq/kg乾	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	小 田 野 沢	R2. 7.17		ND	ND	ND	ND	ND	3
精 米	目 名	R2. 9.28		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	奥 内	R2. 9.21		ND	ND	ND	ND	ND	ND
バレイショ	有 畑	R2. 8. 5	Bq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ダイコン	向 野	R2.10.28		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	泊	R2.10.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND

分 析					放射化学分析				備 考
<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	<sup>90</sup> Sr	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	210	ND	ND	—	—	—	ND	ND	
ND	180	ND	ND	—	—	—	ND	0.09	
ND	25	—	—	—	—	ND	—	—	
ND	34	—	—	—	—	ND	—	—	
ND	100	—	—	—	—	ND	—	—	
ND	80	—	—	—	—	0.12	—	—	
ND	58	—	—	—	—	ND	—	—	

試料名	採取地点	採取年月日	単位	機 器					
				<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs
ハクサイ	上田屋	R2.11.5	Bq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	ND
アブラナ	大豆田	R2.4.27		ND	ND	ND	ND	ND	ND
牛乳(原乳)	豊栄	R2.4.2	Bq/L	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.7.30		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10.5		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3.1.19		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	東栄	R2.4.2		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.7.20		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10.5		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3.1.19		ND	ND	ND	ND	ND	ND
牛肉	野牛	R3.1.6	Bq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	
牧草	小田野沢	R2.5.26		ND	ND	ND	ND	ND	
	野牛	R2.5.26		ND	ND	ND	ND	ND	
松葉	小田野沢	R2.5.11	Bq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2.11.5		ND	ND	ND	ND	ND	
海水	放水口付近	R2.7.10	mBq/L トリチウム についてはBq/L	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3.1.15		ND	ND	ND	ND	ND	
	放水口沖 北2km地点	R2.7.10		ND	ND	ND	ND	ND	
		R3.1.15		ND	ND	ND	ND	ND	
	放水口沖 南2km地点	R2.7.10		ND	ND	ND	ND	ND	
		R3.1.15		ND	ND	ND	ND	ND	
海底土	放水口付近	R2.7.10	Bq/kg乾	ND	ND	ND	ND	ND	
	放水口沖 北2km地点	R2.7.10		ND	ND	ND	ND	ND	
	放水口沖 南2km地点	R2.7.10		ND	ND	ND	ND	ND	

分 析					放射化学分析				備 考
<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	<sup>90</sup> Sr	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	
ND	70	—	—	ND	—	0.10	—	—	
ND	99	—	—	ND	—	0.13	—	—	
ND	50	—	—	ND	—	ND	—	—	
ND	50	—	—	ND	—	ND	—	—	
ND	52	—	—	ND	—	ND	—	—	
ND	51	—	—	ND	—	ND	—	—	
ND	52	—	—	ND	—	ND	—	—	
ND	51	—	—	ND	—	ND	—	—	
ND	49	—	—	ND	—	ND	—	—	
ND	52	—	—	ND	—	ND	—	—	
ND	83	—	—	—	—	ND	—	—	
36	110	—	—	ND	—	—	—	—	
23	110	—	—	—	—	—	—	—	チモシー、オーチャードグラス
74	66	—	—	—	—	0.05	—	—	
140	68	—	—	—	—	ND	—	—	
ND	—	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	—	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	—	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	—	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	—	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	—	—	—	—	ND	—	—	—	
ND	170	ND	ND	—	—	—	ND	0.36	
ND	140	ND	ND	—	—	—	ND	0.26	
ND	170	ND	ND	—	—	—	ND	0.50	

試料名	採取地点	採取年月日	単位	機 器					
				<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs
ヒラメ	六ヶ所村 前面海域	R2.10.19	Bq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	ND
カレイ	東通村 太平洋側海域	R2. 5. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND
ウスメバル	東通村 太平洋側海域	R2. 5. 8		ND	ND	ND	ND	ND	ND
コウナゴ	東通村 太平洋側海域	R2. 5. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
アワビ	小田野沢沖	R2.11.23		ND	ND	ND	ND	ND	ND
ホタテ	横浜町前 面海域	R2. 7. 1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
コンブ	放水口付 近	R2. 7.17		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	老部沖	R2. 7.17		ND	ND	ND	ND	ND	ND
タコ	小田野沢	R2.11.24		ND	ND	ND	ND	ND	ND
ムラサキイガイ	小田野沢	R2. 7.19		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1.18		ND	ND	ND	ND	ND	ND

- ・機器分析によるγ線放出核種、<sup>3</sup>H及び<sup>90</sup>Srの測定値は試料採取日に補正した値。
- ・ヒラメ(六ヶ所村前面海域)及びホタテ(横浜町前面海域)は原子燃料サイクル施設環境放射線調査の試料を兼ねる。



分 析					放射化学分析				備 考
<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	<sup>90</sup> Sr	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	
ND	150	—	—	—	—	ND	—	—	
ND	130	—	—	—	—	ND	—	—	
ND	120	—	—	—	—	ND	—	—	
ND	140	—	—	—	—	ND	—	—	
ND	65	—	—	—	—	ND	ND	0.012	
ND	90	—	—	—	—	ND	ND	ND	
ND	330	—	—	ND	—	ND	ND	0.003	
ND	370	—	—	ND	—	ND	ND	0.002	
ND	58	—	—	—	—	ND	—	—	
ND	29	—	—	—	—	ND	ND	ND	
ND	38	—	—	—	—	ND	ND	ND	

## (6)気象観測結果

①風速・気温・湿度・降水量・積雪深

測定局	測定月	風速(m/sec)		気温(°C)			湿度(%)		降水量(mm)	積雪深(cm)				
		平均	最大	平均	最高	最低	平均	最小		平均	最大	最小	過去の値	
													平均	最大
小田野沢	4月	—	—	—	—	—	—	—	113.5	0	0	0	0	1
	5月	—	—	—	—	—	—	—	59.0	0	0	0	0	0
	6月	—	—	—	—	—	—	—	141.5	0	0	0	0	0
	7月	—	—	—	—	—	—	—	145.5	0	0	0	0	0
	8月	—	—	—	—	—	—	—	127.0	0	0	0	0	0
	9月	—	—	—	—	—	—	—	206.0	0	0	0	0	0
	10月	—	—	—	—	—	—	—	105.5	0	0	0	0	0
	11月	—	—	—	—	—	—	—	82.5	0	0	0	0	9
	12月	—	—	—	—	—	—	—	64.5	3	27	0	4	41
	1月	—	—	—	—	—	—	—	132.0	40	65	20	9	41
	2月	—	—	—	—	—	—	—	91.0	26	49	11	11	36
	3月	—	—	—	—	—	—	—	99.0	1	13	0	1	25
年間	—	—	—	—	—	—	—	—	1367.0	6	65	0	2	41
老部	4月	2.3	8.1	7.0	18.8	0.9	73	29	122.5	0	0	0	0	4
	5月	2.6	7.8	12.8	24.4	5.8	76	24	66.0	0	0	0	0	0
	6月	1.7	5.9	16.8	29.7	10.2	83	37	141.5	0	0	0	0	0
	7月	1.8	5.1	18.5	26.5	14.9	91	53	194.5	0	0	0	0	0
	8月	2.0	7.9	22.8	34.3	16.4	87	54	144.5	0	0	0	0	0
	9月	3.1	9.5	19.9	32.5	11.3	85	44	210.5	0	0	0	0	0
	10月	2.2	7.7	13.8	20.9	5.3	74	35	116.5	0	0	0	0	0
	11月	1.8	5.5	8.0	21.0	-1.0	71	41	91.5	0	0	0	0	11
	12月	1.9	5.5	0.5	9.0	-7.7	70	42	102.0	7	44	0	5	36
	1月	2.3	8.7	-1.7	7.6	-9.0	72	42	167.0	49	72	22	16	72
	2月	2.3	9.3	-0.5	9.6	-7.5	69	37	114.5	42	65	28	22	64
	3月	2.2	8.0	5.3	19.6	-5.7	70	33	101.5	4	29	0	2	35
年間	2.2	9.5	10.3	34.3	-9.0	77	24	1572.5	8	72	0	4	72	
近川	4月	1.7	6.0	7.0	19.5	-1.8	73	27	104.5	0	0	0	0	13
	5月	1.5	4.3	13.2	27.3	5.3	77	20	80.0	0	0	0	0	0
	6月	1.4	5.1	17.7	28.4	9.7	81	27	137.0	0	0	0	0	0
	7月	1.3	4.4	19.4	29.6	14.3	87	55	108.5	0	0	0	0	0
	8月	1.4	6.9	23.2	32.9	15.8	87	58	196.0	0	0	0	0	0
	9月	1.7	7.6	19.7	33.1	9.9	86	46	229.0	0	0	0	0	0
	10月	1.3	5.8	13.0	22.5	3.2	79	45	108.5	0	0	0	0	0
	11月	1.5	4.5	7.9	20.0	-0.2	72	44	64.0	0	0	0	0	13
	12月	1.6	4.7	0.7	8.9	-8.1	69	43	64.5	3	31	0	4	38
	1月	1.5	5.6	-2.1	6.1	-11.0	75	38	124.0	48	73	29	13	69
	2月	1.8	6.5	-0.8	8.2	-9.7	72	41	81.5	50	69	40	27	66
	3月	1.5	5.1	4.9	19.6	-5.4	73	37	121.0	13	44	0	9	53
年間	1.5	7.6	10.4	33.1	-11.0	78	20	1418.5	9	73	0	4	69	

測定局	測定月	風速(m/sec)		気温(℃)			湿度(%)		降水量 (mm)	積雪深(cm)				
		平均	最大	平均	最高	最低	平均	最小		平均	最大	最小	過去の値	
													平均	最大
砂子又	4月	—	—	—	—	—	—	—	113.0	0	0	0	0	7
	5月	—	—	—	—	—	—	—	100.0	0	0	0	0	0
	6月	—	—	—	—	—	—	—	125.5	0	0	0	0	0
	7月	—	—	—	—	—	—	—	127.5	0	0	0	0	0
	8月	—	—	—	—	—	—	—	165.0	0	0	0	0	0
	9月	—	—	—	—	—	—	—	289.5	0	0	0	0	0
	10月	—	—	—	—	—	—	—	105.5	0	0	0	0	0
	11月	—	—	—	—	—	—	—	58.0	0	0	0	0	26
	12月	—	—	—	—	—	—	—	59.0	3	26	0	7	57
	1月	—	—	—	—	—	—	—	152.0	49	74	25	22	65
	2月	—	—	—	—	—	—	—	82.5	34	50	21	35	89
	3月	—	—	—	—	—	—	—	121.0	3	24	0	9	69
年間	—	—	—	—	—	—	—	—	1498.5	7	74	0	6	89
古野牛川	4月	—	—	—	—	—	—	—	103.0	0	0	0	0	3
	5月	—	—	—	—	—	—	—	101.0	0	0	0	0	0
	6月	—	—	—	—	—	—	—	103.0	0	0	0	0	0
	7月	—	—	—	—	—	—	—	132.0	0	0	0	0	0
	8月	—	—	—	—	—	—	—	147.5	0	0	0	0	0
	9月	—	—	—	—	—	—	—	229.5	0	0	0	0	0
	10月	—	—	—	—	—	—	—	108.0	0	0	0	0	0
	11月	—	—	—	—	—	—	—	44.5	0	0	0	0	15
	12月	—	—	—	—	—	—	—	43.0	2	17	0	2	26
	1月	—	—	—	—	—	—	—	141.0	38	68	14	10	45
	2月	—	—	—	—	—	—	—	72.5	12	24	1	16	60
	3月	—	—	—	—	—	—	—	98.0	0	4	0	2	43
年間	—	—	—	—	—	—	—	—	1323.0	4	68	0	3	60
尻労	4月	—	—	—	—	—	—	—	96.0	0	0	0	0	1
	5月	—	—	—	—	—	—	—	78.0	0	0	0	0	0
	6月	—	—	—	—	—	—	—	126.5	0	0	0	0	0
	7月	—	—	—	—	—	—	—	158.5	0	0	0	0	0
	8月	—	—	—	—	—	—	—	152.0	0	0	0	0	0
	9月	—	—	—	—	—	—	—	198.0	0	0	0	0	0
	10月	—	—	—	—	—	—	—	150.5	0	0	0	0	0
	11月	—	—	—	—	—	—	—	54.5	0	0	0	0	9
	12月	—	—	—	—	—	—	—	47.0	3	19	0	2	23
	1月	—	—	—	—	—	—	—	106.5	31	60	6	11	49
	2月	—	—	—	—	—	—	—	86.0	5	21	0	17	61
	3月	—	—	—	—	—	—	—	94.5	0	3	0	2	39
年間	—	—	—	—	—	—	—	—	1348.0	3	60	0	3	61

測定局	測定月	風速(m/sec)		気温(°C)			湿度(%)		降水量(mm)	積雪深(cm)				
		平均	最大	平均	最高	最低	平均	最小		平均	最大	最小	過去の値	
													平均	最大
桜木町	4月	—	—	—	—	—	—	—	143.5	0	0	0	0	7
	5月	—	—	—	—	—	—	—	82.0	0	0	0	0	0
	6月	—	—	—	—	—	—	—	152.5	0	0	0	0	0
	7月	—	—	—	—	—	—	—	143.5	0	0	0	0	0
	8月	—	—	—	—	—	—	—	242.0	0	0	0	0	0
	9月	—	—	—	—	—	—	—	230.0	0	0	0	0	0
	10月	—	—	—	—	—	—	—	121.5	0	0	0	0	0
	11月	—	—	—	—	—	—	—	91.5	0	0	0	1	23
	12月	—	—	—	—	—	—	—	84.5	7	29	0	13	68
	1月	—	—	—	—	—	—	—	199.0	66	105	24	37	111
	2月	—	—	—	—	—	—	—	118.5	72	90	61	55	129
	3月	—	—	—	—	—	—	—	137.5	20	63	0	22	124
	年間	—	—	—	—	—	—	—	1746.0	13	105	0	10	129
関根	4月	—	—	—	—	—	—	—	117.0	0	0	0	0	5
	5月	—	—	—	—	—	—	—	73.0	0	0	0	0	0
	6月	—	—	—	—	—	—	—	124.0	0	0	0	0	0
	7月	—	—	—	—	—	—	—	147.5	0	0	0	0	0
	8月	—	—	—	—	—	—	—	149.5	0	0	0	0	0
	9月	—	—	—	—	—	—	—	207.5	0	0	0	0	0
	10月	—	—	—	—	—	—	—	115.5	0	0	0	0	0
	11月	—	—	—	—	—	—	—	55.0	0	0	0	0	17
	12月	—	—	—	—	—	—	—	60.0	6	29	0	7	38
	1月	—	—	—	—	—	—	—	164.0	64	90	27	24	74
	2月	—	—	—	—	—	—	—	93.0	61	80	52	42	102
	3月	—	—	—	—	—	—	—	124.0	14	58	0	11	79
	年間	—	—	—	—	—	—	—	1430.0	12	90	0	7	102
吹越	4月	—	—	—	—	—	—	—	103.5	0	0	0	0	11
	5月	—	—	—	—	—	—	—	58.5	0	0	0	0	0
	6月	—	—	—	—	—	—	—	103.5	0	0	0	0	0
	7月	—	—	—	—	—	—	—	160.5	0	0	0	0	0
	8月	—	—	—	—	—	—	—	118.0	0	0	0	0	0
	9月	—	—	—	—	—	—	—	197.0	0	0	0	0	0
	10月	—	—	—	—	—	—	—	106.0	0	0	0	0	0
	11月	—	—	—	—	—	—	—	74.5	0	0	0	0	12
	12月	—	—	—	—	—	—	—	110.5	9	36	0	2	15
	1月	—	—	—	—	—	—	—	105.5	35	59	18	8	38
	2月	—	—	—	—	—	—	—	64.5	16	25	6	15	43
	3月	—	—	—	—	—	—	—	90.5	1	9	0	2	33
	年間	—	—	—	—	—	—	—	1292.5	5	59	0	2	43

測定局	測定月	風速(m/sec)		気温(°C)			湿度(%)		降水量 (mm)	積雪深(cm)				
		平均	最大	平均	最高	最低	平均	最小		平均	最大	最小	過去の値	
													平均	最大
泊	4月	—	—	—	—	—	—	—	167.0	0	0	0	0	3
	5月	—	—	—	—	—	—	—	85.0	0	0	0	0	0
	6月	—	—	—	—	—	—	—	153.5	0	0	0	0	0
	7月	—	—	—	—	—	—	—	258.0	0	0	0	0	0
	8月	—	—	—	—	—	—	—	183.0	0	0	0	0	0
	9月	—	—	—	—	—	—	—	203.0	0	0	0	0	0
	10月	—	—	—	—	—	—	—	137.0	0	0	0	0	0
	11月	—	—	—	—	—	—	—	108.5	0	1	0	0	17
	12月	—	—	—	—	—	—	—	148.0	12	42	0	4	33
	1月	—	—	—	—	—	—	—	183.5	54	85	27	14	80
	2月	—	—	—	—	—	—	—	114.0	24	45	12	21	73
	3月	—	—	—	—	—	—	—	108.5	1	12	0	2	31
年間	—	—	—	—	—	—	—	—	1849.0	8	85	0	3	80
尾駁※	4月	—	—	—	—	—	—	—	107.5	0	0	0	0	9
	5月	—	—	—	—	—	—	—	78.0	0	0	0	0	0
	6月	—	—	—	—	—	—	—	142.0	0	0	0	0	0
	7月	—	—	—	—	—	—	—	276.5	0	0	0	0	0
	8月	—	—	—	—	—	—	—	141.0	0	0	0	0	0
	9月	—	—	—	—	—	—	—	193.0	0	0	0	0	0
	10月	—	—	—	—	—	—	—	98.0	0	0	0	0	0
	11月	—	—	—	—	—	—	—	126.0	0	1	0	1	27
	12月	—	—	—	—	—	—	—	121.5	19	55	0	11	64
	1月	—	—	—	—	—	—	—	73.0	70	88	49	32	77
	2月	—	—	—	—	—	—	—	欠測			43	108	
	3月	—	—	—	—	—	—	—	75.0	0	0	0	11	98
年間	—	—	—	—	—	—	—	—	1431.5	5	88	0	8	108

・測定値は「地上気象観測指針(平成14年気象庁)」に基づく1時間値。

・積雪深における「過去の値」は、前年度までの5年間(平成27～令和元年度)の同一時期の平均値及び最大値。

※尾駁局については1月13日～3月9日の間、気象観測装置用の支柱の更新により欠測。このため、1月分及び3月分の気象観測結果については、観測できた期間の測定値を用いて算出した。

②大気安定度出現頻度表

単位:時間(括弧内は%)

測定局	分類	A	A-B	B	B-C	C	C-D	D	E	F	G	計	備考
	測定月												
老部	4月	7 (1.0)	49 (6.8)	89 (12.4)	12 (1.7)	45 (6.3)	13 (1.8)	302 (41.9)	18 (2.5)	37 (5.1)	148 (20.6)	720 (100)	
	5月	16 (2.2)	73 (9.8)	78 (10.5)	15 (2.0)	49 (6.6)	7 (0.9)	343 (46.1)	28 (3.8)	39 (5.2)	96 (12.9)	744 (100)	
	6月	31 (4.3)	84 (11.7)	72 (10.0)	11 (1.5)	29 (4.0)	2 (0.3)	350 (48.6)	11 (1.5)	14 (1.9)	116 (16.1)	720 (100)	
	7月	19 (2.6)	61 (8.2)	77 (10.3)	13 (1.7)	32 (4.3)	4 (0.5)	484 (65.1)	5 (0.7)	2 (0.3)	47 (6.3)	744 (100)	
	8月	23 (3.1)	75 (10.1)	80 (10.8)	8 (1.1)	26 (3.5)	2 (0.3)	419 (56.3)	16 (2.2)	9 (1.2)	86 (11.6)	744 (100)	
	9月	18 (2.5)	49 (6.8)	57 (7.9)	6 (0.8)	20 (2.8)	0 (0.0)	442 (61.4)	15 (2.1)	12 (1.7)	101 (14.0)	720 (100)	
	10月	3 (0.4)	55 (7.5)	66 (9.0)	9 (1.2)	19 (2.6)	2 (0.3)	303 (41.2)	38 (5.2)	40 (5.4)	201 (27.3)	736 (100)	
	11月	0 (0.0)	18 (2.5)	63 (8.8)	7 (1.0)	33 (4.6)	7 (1.0)	330 (45.8)	38 (5.3)	31 (4.3)	193 (26.8)	720 (100)	
	12月	0 (0.0)	14 (1.9)	34 (4.6)	3 (0.4)	23 (3.1)	6 (0.8)	427 (57.9)	36 (4.9)	42 (5.7)	153 (20.7)	738 (100)	
	1月	0 (0.0)	12 (1.6)	44 (5.9)	5 (0.7)	37 (5.0)	8 (1.1)	463 (62.2)	29 (3.9)	44 (5.9)	102 (13.7)	744 (100)	
	2月	2 (0.3)	20 (3.0)	47 (7.0)	29 (4.3)	36 (5.4)	10 (1.5)	346 (51.5)	40 (6.0)	44 (6.5)	98 (14.6)	672 (100)	
	3月	14 (1.9)	53 (7.1)	73 (9.8)	15 (2.0)	42 (5.6)	9 (1.2)	316 (42.5)	30 (4.0)	28 (3.8)	164 (22.0)	744 (100)	
	年間	133 (1.5)	563 (6.4)	780 (8.9)	133 (1.5)	391 (4.5)	70 (0.8)	4,525 (51.7)	304 (3.5)	342 (3.9)	1,505 (17.2)	8,746 (100)	
	近川	4月	24 (3.3)	51 (7.1)	90 (12.5)	9 (1.3)	29 (4.0)	8 (1.1)	316 (43.9)	17 (2.4)	20 (2.8)	156 (21.7)	720 (100)
5月		58 (7.8)	85 (11.4)	74 (9.9)	3 (0.4)	20 (2.7)	1 (0.1)	310 (41.7)	7 (0.9)	26 (3.5)	160 (21.5)	744 (100)	
6月		53 (7.4)	96 (13.3)	96 (13.3)	6 (0.8)	18 (2.5)	1 (0.1)	296 (41.1)	4 (0.6)	5 (0.7)	145 (20.1)	720 (100)	
7月		42 (5.6)	64 (8.6)	79 (10.6)	8 (1.1)	34 (4.6)	2 (0.3)	437 (58.7)	1 (0.1)	7 (0.9)	70 (9.4)	744 (100)	
8月		48 (6.5)	80 (10.8)	83 (11.2)	7 (0.9)	9 (1.2)	3 (0.4)	349 (46.9)	6 (0.8)	8 (1.1)	151 (20.3)	744 (100)	
9月		24 (3.3)	56 (7.8)	75 (10.4)	3 (0.4)	20 (2.8)	9 (1.3)	384 (53.3)	5 (0.7)	7 (1.0)	137 (19.0)	720 (100)	
10月		9 (1.2)	45 (6.1)	71 (9.7)	2 (0.3)	15 (2.0)	1 (0.1)	315 (42.9)	7 (1.0)	13 (1.8)	256 (34.9)	734 (100)	
11月		0 (0.0)	18 (2.5)	46 (6.4)	3 (0.4)	20 (2.8)	0 (0.0)	390 (54.2)	28 (3.9)	29 (4.0)	186 (25.8)	720 (100)	
12月		0 (0.0)	7 (0.9)	21 (2.8)	0 (0.0)	24 (3.2)	1 (0.1)	472 (63.4)	38 (5.1)	36 (4.8)	145 (19.5)	744 (100)	
1月		0 (0.0)	8 (1.1)	48 (6.5)	5 (0.7)	27 (3.6)	3 (0.4)	473 (63.6)	22 (3.0)	22 (3.0)	136 (18.3)	744 (100)	
2月		1 (0.1)	22 (3.3)	43 (6.4)	10 (1.5)	50 (7.5)	1 (0.1)	370 (55.1)	27 (4.0)	24 (3.6)	123 (18.3)	671 (100)	
3月		32 (4.3)	59 (7.9)	66 (8.9)	16 (2.2)	22 (3.0)	1 (0.1)	341 (45.8)	8 (1.1)	23 (3.1)	176 (23.7)	744 (100)	
年間		291 (3.3)	591 (6.8)	792 (9.1)	72 (0.8)	288 (3.3)	31 (0.4)	4,453 (50.9)	170 (1.9)	220 (2.5)	1,841 (21.0)	8,749 (100)	

・「発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針(平成13年3月 原子力安全委員会)」に基づく1時間値を用いて分類。

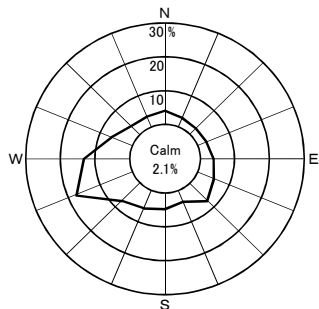
・分類

A:強不安定 B:並不安定 C:弱不安定 D:中立

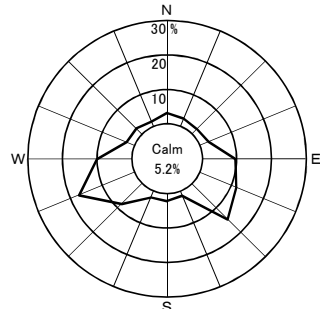
E:弱安定 F:並安定 G:強安定

③風配図

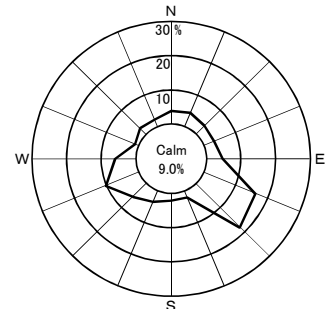
老部



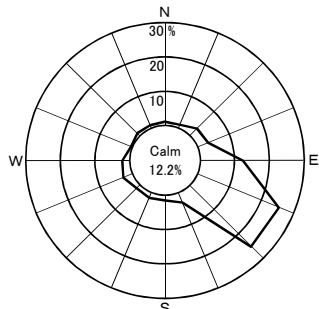
(4月)



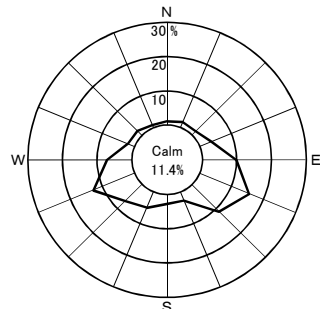
(5月)



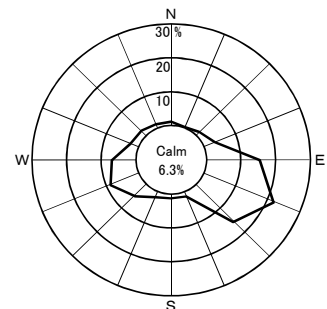
(6月)



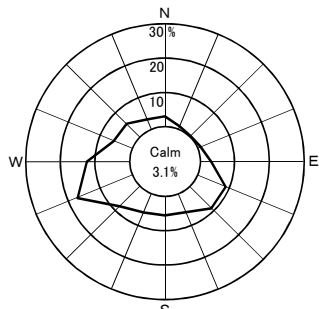
(7月)



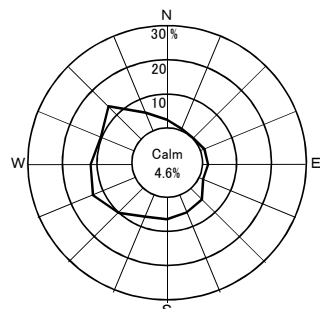
(8月)



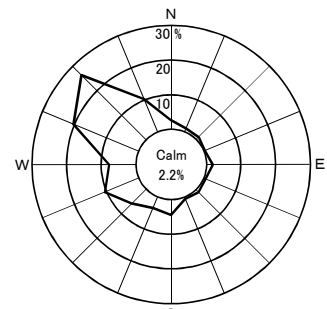
(9月)



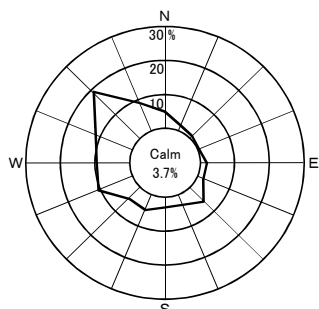
(10月)



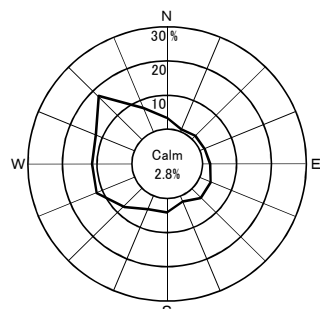
(11月)



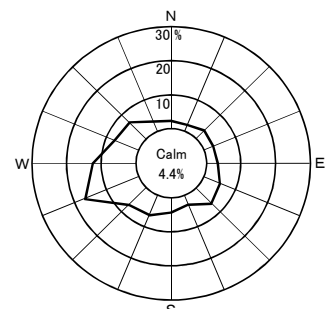
(12月)



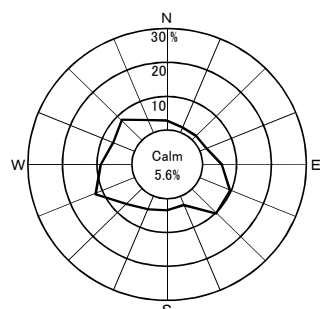
(1月)



(2月)



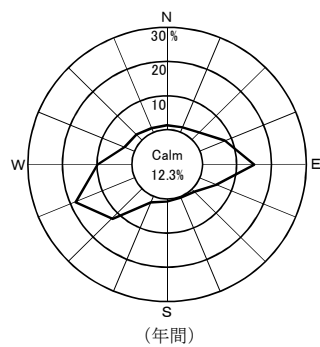
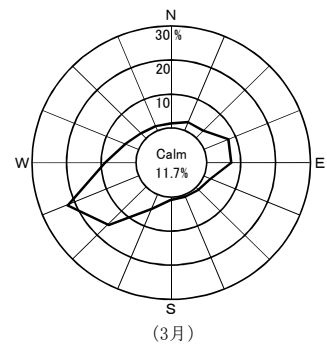
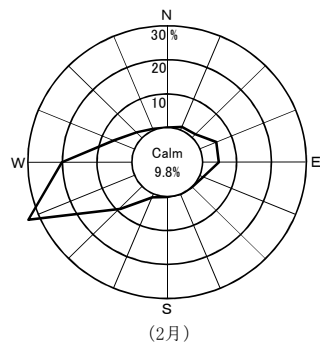
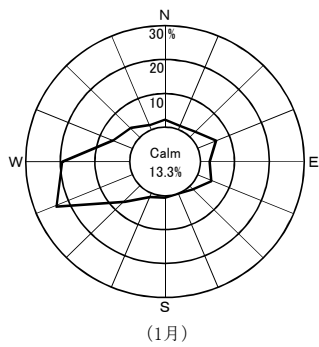
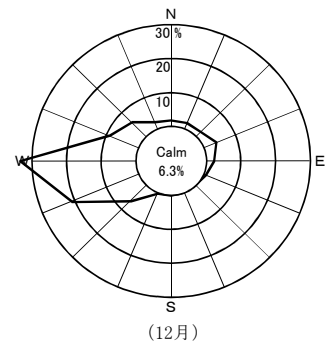
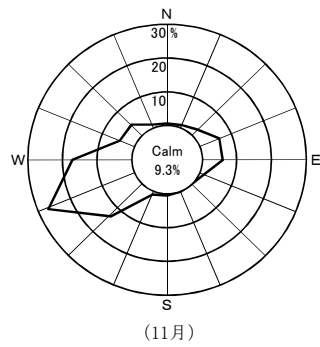
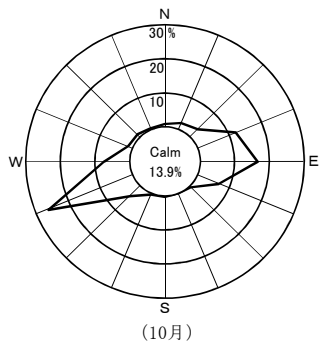
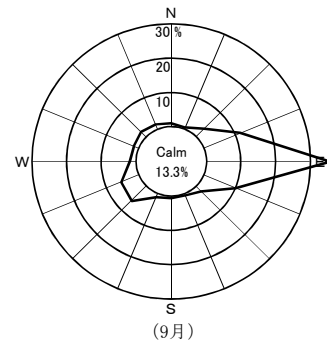
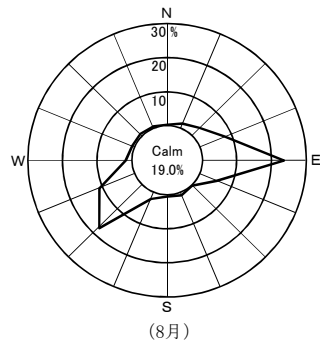
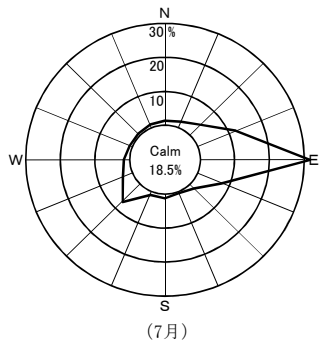
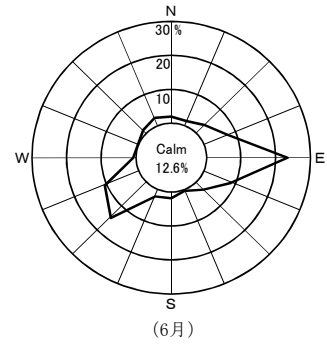
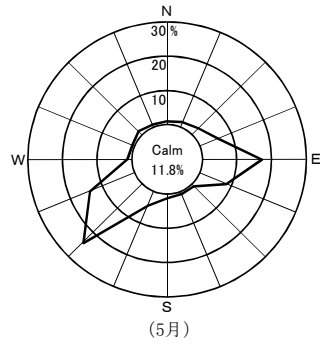
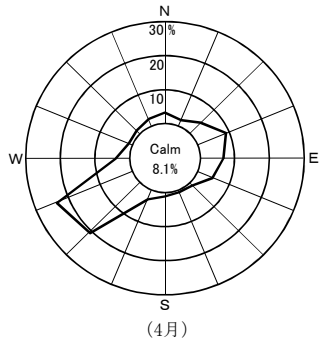
(3月)



(年間)

Calm:風速0.4 m/sec以下

近川



Calm: 風速0.4 m/sec以下



## 2. 事業者実施分測定結果

(1)空間放射線量率測定結果

①モニタリングポストによる空間放射線量率(NaI)測定結果

(単位:nGy/h)

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準偏差	平常の変動幅を外れた時間数 (単位:時間)	平常の変動幅を外れた原因と時間数 (単位:時間)		平常の変動幅	過去の測定値の範囲	備考
							施設起因	降雨等			
小川町	4月	16	27	14	2.1	3	0	3	7~25 (16±9)	11~63	
	5月	16	31	14	1.5	4	0	4			
	6月	16	31	14	2.3	15	0	15			
	7月	16	32	14	2.2	9	0	9			
	8月	16	29	15	1.9	10	0	10			
	9月	16	43	14	2.9	14	0	14			
	10月	17	33	15	2.6	21	0	21			
	11月	17	49	15	3.8	26	0	26			
	12月	17	43	14	3.3	24	0	24			
	1月	16	41	11	5.1	46	0	46			
	2月	16	40	13	3.4	20	0	20			
	3月	16	32	14	2.8	17	0	17			
年間	16	49	11	3.0	209	0	209				
林ノ脇	4月	21	32	20	2.0	2	0	2	11~31 (21±10)	12~88	
	5月	21	31	19	1.4	0	0	0			
	6月	21	39	20	2.5	14	0	14			
	7月	21	38	19	2.6	15	0	15			
	8月	21	34	20	1.7	2	0	2			
	9月	21	52	20	3.1	14	0	14			
	10月	22	44	20	3.0	20	0	20			
	11月	22	69	20	4.6	32	0	32			
	12月	22	47	15	4.7	44	0	44			
	1月	16	41	13	3.7	5	0	5			
	2月	17	35	14	2.8	1	0	1			
	3月	20	38	16	2.9	7	0	7			
年間	20	69	13	3.6	156	0	156				

- ・測定値は1時間値。
- ・測定時間数は1年間で約8,800時間。
- ・測定値は3MeVを超える高エネルギー成分を含まない。
- ・「平常の変動幅」は、平成27～令和元年度の測定値の「平均値±(標準偏差の3倍)」。
- ・「過去の測定値の範囲」は、平成27～令和元年度の測定値の「最小値～最大値」。
- ・「施設起因」は、監視対象施設である東通原子力発電所に起因するもの。
- ・「降雨等」に分類する要因としては、「降雨、降雪、雷雨、積雪等の気象要因及び地理・地形上の要因等の自然条件の変化」、「医療・産業に用いる放射性同位元素等の影響」、「国内外の他の原子力施設からの影響」などが挙げられる。
- ・「施設起因」と「降雨等」が同時に認められた場合は、その主たる原因に分類している。

(2) 積算線量測定結果(RPLD)

測定地点		年間積算線量 ( $\mu$ Gy/365日)	3か月積算線量( $\mu$ Gy/91日)					備考
			第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	平常の変動幅 ( $\mu$ Gy/91日)	
東通村	白 糠	345	87	87	89	80	81 ~ 91	
	上 田 代	380	99	97	99	84	84 ~ 101	
	上 田 屋	393	100	99	101	91	89 ~ 101	
	蒲 野 沢	376	96	94	97	87	85 ~ 96	
むつ市	小 川 町	357	89	89	90	88	84 ~ 89	
横浜町	林 ノ 脇	382	96	97	98	89	88 ~ 98	

- ・測定値は宇宙線の一部及び自己照射の線量を含む。
- ・「3か月積算線量」は測定期間の測定値を91日あたりに換算し整数で示した値。
- ・「年間積算線量」は各測定期間の測定値を合計した後、365日あたりに換算し整数で示した値。
- ・「平常の変動幅」は平成27～令和元年度の3か月積算線量の測定値の「最小値～最大値」。

(3)環境試料中の放射能測定結果

試料名	採取地点	採取年月日	単位	機 器					
				<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs
大気浮遊じん	周辺監視区域境界付近(西側)	R2.4.1~ R2.5.7	mBq/m <sup>3</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.5.7~ R2.6.1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.6.1~ R2.7.1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.7.1~ R2.8.3		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.8.3~ R2.9.1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.9.1~ R2.10.1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10.1~ R2.11.2		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.11.2~ R2.12.1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.12.1~ R3.1.4		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3.1.4~ R3.2.1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3.2.1~ R3.3.1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
R3.3.1~ R3.4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
大気浮遊じん	周辺監視区域境界付近(南側)	R2.4.1~ R2.5.7	mBq/m <sup>3</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.5.7~ R2.6.1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.6.1~ R2.7.1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.7.1~ R2.8.3		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.8.3~ R2.9.1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.9.1~ R2.10.1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10.1~ R2.11.2		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.11.2~ R2.12.1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.12.1~ R3.1.4		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3.1.4~ R3.2.1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3.2.1~ R3.3.1		ND	ND	ND	ND	ND	ND
R3.3.1~ R3.4.1	ND	ND	ND	ND	ND	ND			

分 析					放射化学分析		備 考
<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	<sup>90</sup> Sr	
4.5	—	—	—	—	—	—	
3.6	—	—	—	—	—	—	
2.1	—	—	—	—	—	—	
1.8	—	—	—	—	—	—	
2.3	—	—	—	—	—	—	
3.7	—	—	—	—	—	—	
4.6	—	—	—	—	—	—	
4.5	—	—	—	—	—	—	
4.4	—	—	—	—	—	—	
4.8	—	—	—	—	—	—	
4.5	—	—	—	—	—	—	
5.2	—	—	—	—	—	—	
4.7	—	—	—	—	—	—	
3.8	—	—	—	—	—	—	
2.3	—	—	—	—	—	—	
1.9	—	—	—	—	—	—	
2.4	—	—	—	—	—	—	
3.9	—	—	—	—	—	—	
4.9	—	—	—	—	—	—	
4.9	—	—	—	—	—	—	
4.7	—	—	—	—	—	—	
5.0	—	—	—	—	—	—	
4.6	—	—	—	—	—	—	
5.6	—	—	—	—	—	—	

試料名	採取地点	採取年月日	単位	機 器					
				<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs
降下物	周辺監視区域境界近付	R2. 3.31～ R2. 4.30	Bq/m <sup>2</sup>	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 4.30～ R2. 5.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 5.29～ R2. 6.30		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 6.30～ R2. 7.31		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7.31～ R2. 8.31		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 8.31～ R2. 9.30		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 9.30～ R2.10.30		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10.30～ R2.11.30		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.11.30～ R2.12.28		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.12.28～ R3. 1.29		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1.29～ R3. 2.26		ND	ND	ND	ND	ND	ND
R3. 2.26～ R3. 3.31	ND	ND	ND	ND	ND	ND			
		R2. 3.31～ R3. 3.31		—	—	—	—	—	—
水道水	小田野沢	R2. 4. 2	mBq/L トリチウム については Bq/L	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7. 2		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10. 2		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1. 6		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	川	R2. 4. 2		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7. 3		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10. 2		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1. 5		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	泊	R2. 4. 2		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7. 2		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10. 2		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1. 6		ND	ND	ND	ND	ND	ND

分 析					放射化学分析		備 考
<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	<sup>90</sup> Sr	
300	ND	—	—	—	—	—	
110	ND	—	—	—	—	—	
110	ND	—	—	—	—	—	
290	ND	—	—	—	—	—	
170	ND	—	—	—	—	—	
310	ND	—	—	—	—	—	
90	ND	—	—	—	—	—	
64	ND	—	—	—	—	—	
230	ND	—	—	—	—	—	
230	ND	—	—	—	—	—	
280	ND	—	—	—	—	—	
240	ND	—	—	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	ND	採取期間は1年間
ND	ND	—	—	—	ND	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	

試料名	採取地点	採取年月日	単位	機 器						
				<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	
井戸水	白糠	R2.7.2	mBq/L トリチウム については Bq/L	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R3.1.6		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
表土	敷地境界付近	R2.7.10	Bq/kg乾	ND	ND	ND	ND	ND	29	
	老部	R2.7.31		ND	ND	ND	ND	ND	31	
精米	小田野沢	R2.10.9	Bq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
	大豆田	R2.10.10		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
バレイショ	白糠	R2.8.3		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
ダイコン	近川	R2.11.10		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
キャベツ	砂子又	R2.10.14		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
ハクサイ	今泉	R2.11.16		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
牛乳(原乳)	斗南丘	R2.4.20		Bq/L	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.7.7	ND		ND	ND	ND	ND	ND	
		R2.10.5	ND		ND	ND	ND	ND	ND	
		R3.1.5	ND		ND	ND	ND	ND	ND	
	鶏沢	R2.4.6	ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.7.7	ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10.5	ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3.1.5	ND		ND	ND	ND	ND	ND	ND
牧草	斗南丘	R2.6.4	Bq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2.7.30		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
松葉	老部	R2.5.12	Bq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
		R2.11.16		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
	上イタヤノ木	R2.5.12		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.11.12		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND



分 析					放射化学分析		備 考
<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	<sup>90</sup> Sr	
ND	ND	—	—	—	ND	—	
ND	ND	—	—	—	ND	—	
ND	260	15	27	—	—	—	
ND	360	29	38	—	—	—	
ND	31	—	—	—	—	ND	
ND	32	—	—	—	—	ND	
ND	110	—	—	—	—	ND	
ND	67	—	—	—	—	ND	
ND	63	—	—	ND	—	0.06	
ND	82	—	—	ND	—	ND	
ND	49	—	—	ND	—	ND	
ND	51	—	—	ND	—	ND	
ND	48	—	—	ND	—	ND	
ND	51	—	—	ND	—	ND	
ND	50	—	—	ND	—	ND	
ND	50	—	—	ND	—	ND	
ND	51	—	—	ND	—	ND	
ND	52	—	—	ND	—	ND	
8	140	—	—	—	—	—	チモシー
20	140	—	—	—	—	—	チモシー(2番草)
56	65	—	—	ND	—	3.2	
90	84	—	—	ND	—	3.3	
71	63	—	—	—	—	0.92	
90	71	—	—	—	—	0.57	

試料名	採取地点	採取年月日	単位	機 器					
				<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs
海 水	放水口付近	R2. 4.17	mBq/L トリチウム については Bq/L	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7.17		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10. 7		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1.13		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	放水口沖	R2. 4.17		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2. 7.17		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10. 7		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R3. 1.13		ND	ND	ND	ND	ND	ND
海 底 土	放水口付近	R2. 7.17	Bq/kg乾	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	放水口沖	R2. 7.17		ND	ND	ND	ND	ND	ND
ヒ ラ メ	東通村太平洋側海域	R2. 7.22	Bq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ア イ ナ メ	東通村太平洋側海域	R2. 7. 3		ND	ND	ND	ND	ND	ND
ホ タ テ	浜 奥 内 沖	R3. 1.26		ND	ND	ND	ND	ND	ND
コ ン プ	小 田 野 沢 沖	R2. 7.20		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	放 水 口 付 近	R2.10. 7		ND	ND	ND	ND	ND	ND
ウ ニ	小 田 野 沢 沖	R2. 7.20		ND	ND	ND	ND	ND	ND
チ ガ イ ソ	白 糠	R2. 4.24		ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R2.10. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	

・測定値は、試料採取日に補正した値。

分 析					放射化学分析		備 考
<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	<sup>90</sup> Sr	
ND	—	—	—	—	ND	—	
ND	—	—	—	—	ND	—	
ND	—	—	—	—	ND	—	
ND	—	—	—	—	ND	—	
ND	—	—	—	—	ND	—	
ND	—	—	—	—	ND	—	
ND	160	ND	ND	—	—	—	
ND	200	ND	ND	—	—	—	
ND	130	—	—	—	—	ND	
ND	120	—	—	—	—	ND	
9	98	—	—	—	—	ND	
ND	310	—	—	ND	—	ND	
ND	320	—	—	ND	—	ND	
ND	110	—	—	—	—	ND	
ND	210	—	—	—	—	ND	
12	200	—	—	—	—	ND	

## (4)気象観測結果

## ①降水量・積雪深

測定局	測定月	降水量 (mm)	積雪深(cm)				
			平均	最大	最小	過去の値	
						平均	最大
小川町	4月	115.0	0	0	0	0	4
	5月	63.5	0	0	0	0	0
	6月	98.5	0	0	0	0	0
	7月	123.0	0	0	0	0	0
	8月	160.0	0 <sup>※1</sup>	0 <sup>※1</sup>	0 <sup>※1</sup>	0	0
	9月	189.5	欠測 <sup>※1</sup>	欠測 <sup>※1</sup>	欠測 <sup>※1</sup>	0	0
	10月	86.5	0 <sup>※1</sup>	0 <sup>※1</sup>	0 <sup>※1</sup>	0	0
	11月	59.5	0	0	0	0	21
	12月	61.5	4	19	0	5	35
	1月	169.0	49	80	19	18	67
	2月	89.5	43	59	32	31	73
	3月	147.5	6	34	0	8	61
	年間	1363.0	10	80	0	5	73
林ノ脇	4月	110.5	0	0	0	0	13
	5月	53.5	0	0	0	0	0
	6月	95.5	0	0	0	0	0
	7月	124.0	0	0	0	0	0
	8月	112.5	0 <sup>※2</sup>	0 <sup>※2</sup>	0 <sup>※2</sup>	0	0
	9月	184.0	欠測 <sup>※2</sup>	欠測 <sup>※2</sup>	欠測 <sup>※2</sup>	0	0
	10月	104.5	0 <sup>※2</sup>	0 <sup>※2</sup>	0 <sup>※2</sup>	0	0
	11月	67.0	0	0	0	0	17
	12月	48.5	18	60	0	7	50
	1月	57.0	77	99	58	22	96
	2月	44.0	70	85	62	37	84
	3月	102.0	19	65	0	6	64
	年間	1103.0	18	99	0	6	96

・測定値は「地上気象観測指針(平成14年気象庁)」に基づく1時間値。

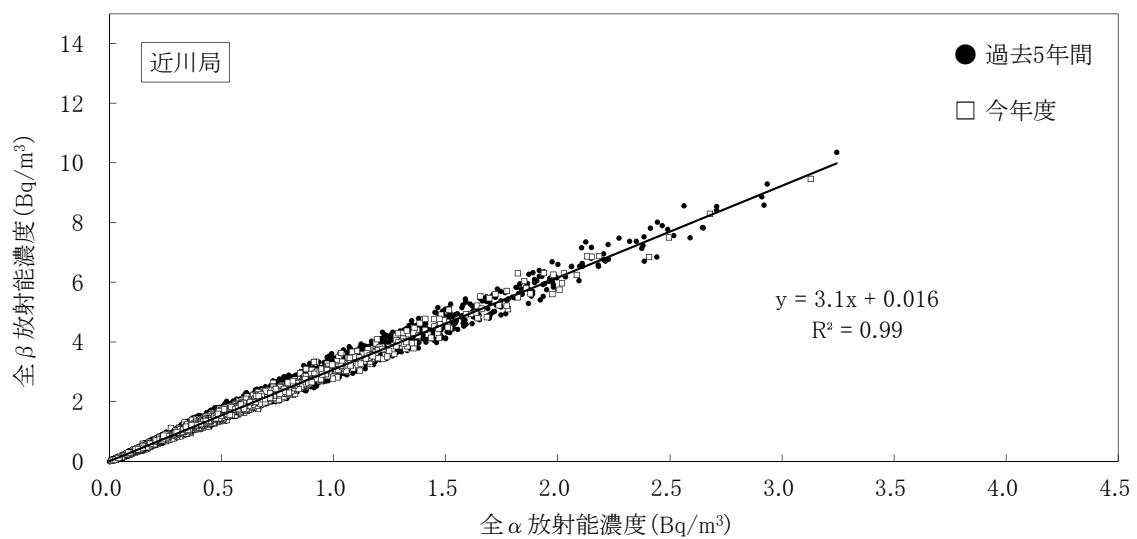
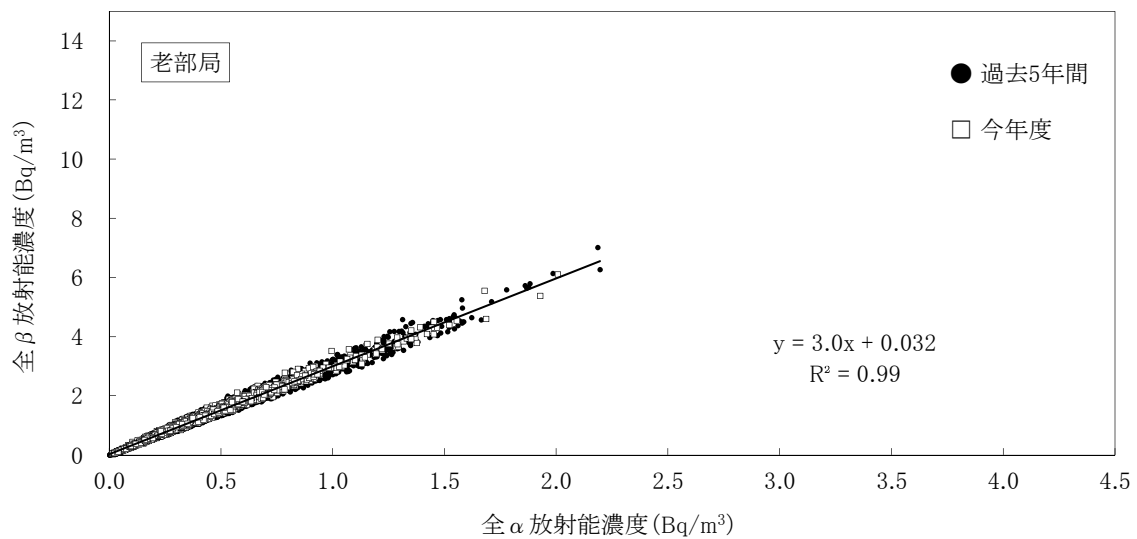
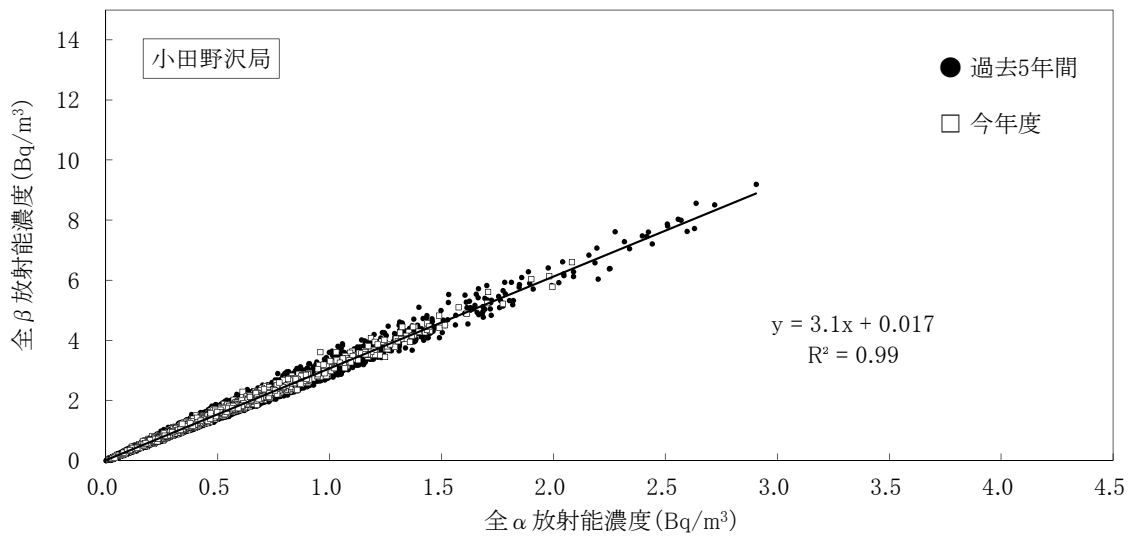
・積雪深における「過去の値」は、前年度までの5年間(平成27～令和元年度)の同一時期の平均値及び最大値。

※1 積雪深計の定期点検により、8月27日～10月22日を欠測とした。

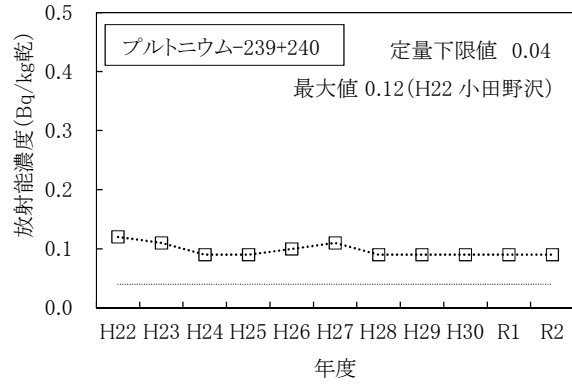
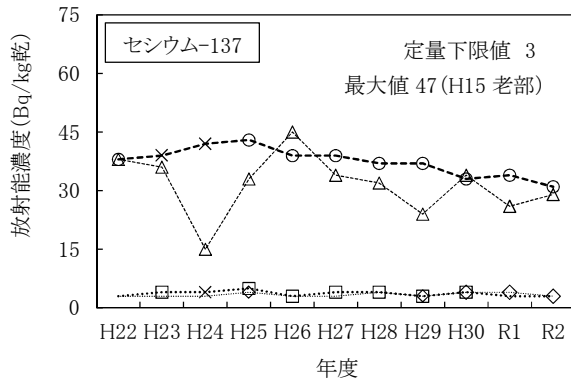
※2 積雪深計の定期点検により、8月27日～10月21日を欠測とした。

### 3. 参 考 图 表

(1) 大気浮遊じん中の全α放射能濃度及び全β放射能濃度の相関



(2) 表土中の放射能濃度の推移

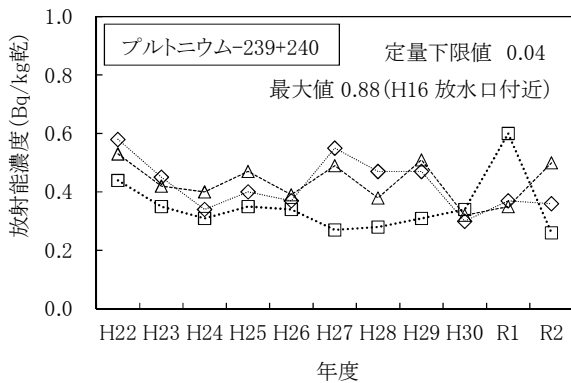


(凡例)

- ◇ 周辺監視区域境界付近
- △ 敷地境界付近
- 小田野沢
- 老部

- ・マーカーの無い箇所はNDを、「×」は、東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所の事故の影響が認められたことから、平常の変動幅の設定に用いないこととした測定値を示す。
- ・プルトニウム-238については、これまでの測定値がNDであったためグラフの作成を省略した。

(3) 海底土中の放射能濃度の推移



(凡例)

- ◇ 放水口付近(県)
- △ 放水口沖南2km
- 放水口沖北2km

- ・セシウム-137については、過去の測定値が全てNDであったためグラフの作成を省略した。
- ・プルトニウム-238については、これまでの測定値がNDであったためグラフの作成を省略した。





## 4. 線量の推定・評価

(1)測定結果に基づく線量

令和 2 年度の測定結果に基づき実施する「施設起因の線量の推定・評価」については、施設寄与が認められなかったので省略した。

(2)放出源情報に基づく線量

東通原子力発電所から放出された放射性物質に起因する実効線量として、「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に対する評価指針」(平成 13 年 3 月改訂、原子力安全委員会)に示された方法及び「東通原子力発電所原子炉設置変更許可申請書」(平成 13 年 9 月 10 日許可)に示されたパラメータを用い、令和 2 年度 1 年間の放出実績をもとに推定・評価を行った結果は、表 1 のとおりであり、法令に定める周辺監視区域外の線量限度(年間 1 ミリシーベルト)を十分に下回っていた。

表 1 放出源情報に基づく実効線量算出結果

(単位:mSv/年)

放射性気体廃棄物 による実効線量	放射性希ガス による実効線量	周辺監視区域外 における最大線量	算出を省略
		線量目標値評価地点 における最大線量	算出を省略
	放射性ヨウ素 による実効線量	線量目標値評価地点 における最大線量	算出を省略
放射性液体廃棄物による実効線量			< 0.001
合 計			< 0.001

### (3) 自然放射線等による線量

東通原子力発電所から環境への影響を評価する場合の参考として、「自然放射線等による線量算出要領(平成30年3月改訂、青森県)」に基づき、令和2年度1年間の自然放射線等による実効線量を算出した。

#### ① 外部被ばくによる実効線量

表2に示すとおり、令和2年度の外部被ばくによる実効線量は、0.138 ～ 0.225 ミリシーベルト\*であった。

外部被ばくによる実効線量は、宇宙線を除いた自然放射線等について算出したものであり、算出結果は、主に大地からの放射線によるものである。

#### ② 内部被ばくによる預託実効線量

表3に示すとおり、令和2年度の内部被ばくによる預託実効線量(摂取後50年間の総線量)は、合計として0.0004 ミリシーベルト\*であった。

内部被ばくによる預託実効線量は、施設から放出される可能性のある放射性核種の代表的なものを対象核種として算出したものであり、今年度の算出結果は、核実験等に起因するストロンチウム-90 によるものである。

---

※ 過去の自然放射線等による実効線量

外部被ばく:0.139 ～ 0.226 ミリシーベルト(平成27～令和元年度)

内部被ばく:0.0005 ～ 0.0085 ミリシーベルト(平成22～令和元年度)

[参考] 世界の年間一人当たりの自然放射線による実効線量は、外部被ばくとして、宇宙から約0.39 ミリシーベルト、大地から約0.48 ミリシーベルトであり、また、内部被ばくとして、空気中のラドンから約1.26 ミリシーベルト、食物から約0.29 ミリシーベルトであり、合計で約2.4 ミリシーベルトである。

(出典:「原子放射線の影響に関する国連科学委員会の総会に対する2008年報告書」)

表2 外部被ばくによる実効線量(令和2年度)

青 森 県		
測 定 地 点		実 効 線 量 (mSv)
東 通 村	小 田 野 沢	0.155
	老 部	0.152
	砂 子 又	0.174
	古 野 牛 川	0.170
	尻 労	0.170
	大平滝浄水場	0.170
	猿 ケ 森	0.209
	目 名	0.178
む つ 市	近 川	0.180
	桜 木 町	0.160
	関 根	0.181
	一 里 小 屋	0.196
	美 付	0.173
横 浜 町	吹 越	0.166
	有 畑	0.225
六 ケ 所 村	泊	0.171
	尾 駁	0.178
	二 又	0.171

事 業 者		
測 定 地 点		実 効 線 量 (mSv)
東 通 村	白 糠	0.138
	上 田 代	0.166
	上 田 屋	0.176
	蒲 野 沢	0.162
む つ 市	小 川 町	0.147
横 浜 町	林 ノ 脇	0.167

- 外部被ばくによる実効線量は、対照用RPLDの線量を差し引いたRPLDの測定値(年間積算線量)から算出した。
- 測定地点においてRPLDは、大地などの放射線、宇宙線及びRPLD自身に含まれる放射性物質からの放射線(自己照射)による線量を合わせて測定している。  
一方、対照用RPLDは鉛容器に収納しているため、大地などからの放射線がさえぎられ、主に自己照射と宇宙線(一部は鉛しゃへいにより吸収される)による線量を測定している。
- 表2に示す外部被ばくによる実効線量は、主に大地などからの放射線による実効線量に相当する。
- 対照用RPLDの設置条件は以下のとおりである。  
設置場所 県 : 青森県原子力センター(鉄筋コンクリート2階建)の1階(六ヶ所村)  
事業者: 東北電力(株)東通原子力発電所事務本館(鉄筋コンクリート4階建)の1階(東通村)  
容器 鉛 5 cm厚

表3 内部被ばくによる預託実効線量(令和2年度)

食品等の種類	<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>3</sup> H	<sup>90</sup> Sr	<sup>131</sup> I	備考
米	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	NE	—	
葉菜	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	0.0003	NE	
根菜・いも類	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	0.0001	—	
海水魚	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	NE	—	
無脊椎動物(海水産)	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	NE	—	
海藻類	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	NE	NE	
牛乳(原乳)	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	NE	NE	
牛肉	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	NE	—	
飲料水	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	—	
空気	NE	NE	NE	NE	NE	NE	—	—	NE	
計	NE	NE	NE	NE	NE	NE	NE	0.0004	NE	

合計 0.0004 mSv

- 青森県及び東北電力株式会社が令和2年度に調査した全測定結果の食品等の種類毎、対象核種毎の単純平均値を用いて算出した。ただし、測定値にND(定量下限値未満)が含まれる場合は、NDを定量下限値の値として算出した。
- 食品等の種類毎、対象核種毎の算出結果が、0.00005 mSv未満の場合、または、測定値全てが定量下限値未満の場合は、線量をNEとした。
- 計を求める場合は、NEを加算していない。
- 算出された預託実効線量は、核実験等に起因するストロンチウム-90によるものである。



5. 「緊急事態が発生した場合への平常時からの  
備え」を目的とした調査の測定結果

(1)空間放射線量率測定結果

①モニタリングステーション及びモニタリングポストによる空間放射線量率(電離箱)測定結果

(単位:nGy/h)

	測定地点	平均	最大	最小	備考
東通村	小 田 野 沢	56	113	49	
	老 部	55	117	47	
	砂子又(東通OFC)	55	99	47	
	古 野 牛 川	58	94	47	
	尻 勞	66	101	56	
六ヶ所村	尾 駁	60	119	48	
	泊	61	122	49	
	老 部 川	55	92	45	
	二 又	55	96	45	
	室 ノ 久 保	52	108	45	
むつ市	近 川	58	108	48	
	桜 木 町	51	110	39	
	関 根	52	82	42	
	小 川 町	49	81	44	
	美 付	54	90	43	
横浜町	吹 越	63	91	56	
	林 ノ 脇	53	101	45	

・測定値は1時間値。

・測定値は3 MeVを超える高エネルギー成分を含む。



②電子式線量計による空間放射線量率測定結果

(単位:  $\mu$ Sv/h)

測定地点		平均値	最大値	最小値	備考
東通村	上 田 代	<0.2	<0.2	<0.2	
	猿 ケ 森	<0.2	<0.2	<0.2	
	野 牛	<0.2	<0.2	<0.2	
	褰 部	<0.2	<0.2	<0.2	
	尻 屋	<0.2	<0.2	<0.2	
	砂子又(ふれあいの館)	<0.2	<0.2	<0.2	
	鹿 橋	<0.2	<0.2	<0.2	
	上 田 屋	<0.2	<0.2	<0.2	
	向 野	<0.2	<0.2	<0.2	
	大 利	<0.2	<0.2	<0.2	
	一 里 小 屋	<0.2	<0.2	<0.2	
六ヶ所村	石 川	<0.2	<0.2	<0.2	
	出 戸	<0.2	<0.2	<0.2	
	新 納 屋	<0.2	<0.2	<0.2	
むつ市	中 野 沢	<0.2	<0.2	<0.2	
	今 泉	<0.2	<0.2	<0.2	
	二又(むつ市)	<0.2	<0.2	<0.2	
	金 谷 沢	<0.2	<0.2	<0.2	
	大 曲	<0.2	<0.2	<0.2	
	斗 南 丘	<0.2	<0.2	<0.2	
	港 町	<0.2	<0.2	<0.2	
	むつ市役所	<0.2	<0.2	<0.2	
	越 葉	<0.2	<0.2	<0.2	
	大 平	<0.2	<0.2	<0.2	
	大 湊 上 町	<0.2	<0.2	<0.2	
	城 ケ 沢	<0.2	<0.2	<0.2	
	角 違	<0.2	<0.2	<0.2	
	褰 川	<0.2	<0.2	<0.2	
	椀 山	<0.2	<0.2	<0.2	
	烏 沢	<0.2	<0.2	<0.2	
	関 根 橋	<0.2	<0.2	<0.2	
兔 沢	<0.2	<0.2	<0.2		
横浜町	松 栄	<0.2	<0.2	<0.2	
	明 神 平	<0.2	<0.2	<0.2	
	向 平	<0.2	<0.2	<0.2	
	大 豆 田	<0.2	<0.2	<0.2	
	有 畑	<0.2	<0.2	<0.2	
	浜 田	<0.2	<0.2	<0.2	
野辺地町	目 ノ 越	<0.2	<0.2	<0.2	

・測定値は1時間値。

③走行サーベイによる空間放射線量率測定結果

ルート	測定地点	測定値の範囲(nGy/h)		備考
		通常期 (R2.5.25～6.19)	積雪期 (R3.2.9～3.23)	
1	石川～発電所	13 ～ 21	9 ～ 19	
2	発電所～小田野沢～砂子又～下田屋～斗南丘～横迎町	12 ～ 21	9 ～ 14	
3	発電所～近川	11 ～ 17	9 ～ 13	
4	吹越～近川	14 ～ 22	10 ～ 19	
5	近川～並木～大曲～金曲～横迎町～上川町～柳町～女館～関根～大畑	12 ～ 16	11 ～ 16	
6	上川町～目名～石持～東栄～古野牛川～尻労口～尻屋	9 ～ 23	8 ～ 23	
7	尻労口～中野～尻労	12 ～ 19	10 ～ 14	
8	小田野沢～中野	14 ～ 25	10 ～ 19	
9	桑原～古野牛川	13 ～ 19	9 ～ 13	
10	砂子又～桑原～石持	12 ～ 17	8 ～ 11	
11	東栄～関根	11 ～ 19	9 ～ 12	
12	女館～大和～目名～下田屋～斗南丘～並木	12 ～ 21	8 ～ 15	
13	金曲～松山町～長坂	13 ～ 17	9 ～ 16	
14	大曲～旭町～大湊浜町	11 ～ 17	10 ～ 15	
15	柳町～松山町～大湊浜町～川内	9 ～ 18	7 ～ 16	
16	平沼～新納屋～沖付～尾駸～猿子沢～石川	11 ～ 19	11 ～ 18	
17	猿子沢～弥栄平～新納屋	12 ～ 23	11 ～ 20	
18	尾駸～二又～吹越	12 ～ 20	9 ～ 19	
19	吹越～森の踏切～目ノ越	14 ～ 18	12 ～ 17	
20	目ノ越～室ノ久保	11 ～ 17	9 ～ 15	
21	二又～上弥栄	14 ～ 19	10 ～ 14	
22	森の踏切～上弥栄～弥栄平～沖付	13 ～ 22	11 ～ 20	
23	二又～弥栄平～千歳	13 ～ 21	13 ～ 20	
24	目ノ越～吹越	15 ～ 23	13 ～ 20	

- ・測定値は500m毎の平均値。
- ・降雨雪のない状況で測定。



(2) 環境試料中の放射能測定結果

① 土壌

採取地点		採取年月日	単位	機 器					
				<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs
東 通 村	小田野沢	R2. 5.15	Bq/kg乾	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	老部	R2. 5.15		ND	ND	ND	ND	ND	5
	砂子又(東通OFC)	R2. 5.15		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	古野牛川	R2. 6.12		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	尻労	R2. 6.12		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	上田代								
	猿ヶ森								
	野牛								
	袈部								
	尻屋								
	砂子又(ふれあいの館)								
	鹿橋								
	上田屋								
	向野								
	大和								
一里小屋									
六ヶ所村	尾駸	R2. 5.15	ND	ND	ND	ND	ND	5	
	泊	R2. 5.15	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
	老部川								
	二又								
	室ノ久保								
	石川								
	出戸								
	新納屋								
む つ 市	近川	R2. 6. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
	桜木町	R2. 6.12	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
	関根	R2. 6.12	ND	ND	ND	ND	ND	3	
	小川町								
	美付								

分 析				放射化学分析				備 考
<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac	<sup>3</sup> H	<sup>90</sup> Sr	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	
ND	160	10	ND	—	ND	ND	ND	
ND	190	13	ND	—	ND	ND	0.05	
ND	210	12	16	—	ND	ND	ND	
ND	190	10	ND	—	ND	ND	ND	
ND	290	19	24	—	ND	ND	0.05	
				—				
				—				
				—				
				—				
				—				
				—				
				—				
				—				
				—				
ND	240	18	25	—	1.3	ND	0.15	
ND	240	11	ND	—	ND	ND	ND	
				—				
				—				
				—				
				—				
				—				
				—				
ND	200	10	ND	—	ND	ND	ND	
ND	170	9	ND	—	ND	ND	ND	
ND	150	ND	ND	—	ND	ND	ND	
				—				
				—				

(2) 環境試料中の放射能測定結果

① 土壌

採取地点		採取年月日	単位	機 器					
				<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs
む つ 市	中野沢		Bq/kg乾						
	今泉								
	二又(むつ市)								
	金谷沢								
	大曲								
	斗南丘								
	港町								
	むつ市役所								
	越葉								
	大平								
	大湊上町								
	城ヶ沢								
	角違								
	袈川								
	椀山								
	烏沢								
関根橋									
兎沢									
横 浜 町	吹越	R2. 6. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	横浜町役場	R2. 6. 4		ND	ND	ND	ND	ND	ND
	林ノ脇								
	松栄								
	明神平								
	向平								
	大豆田								
	有畑								
	浜田								
野 辺 地 町	目ノ越								

・機器分析によるγ線放出核種、<sup>3</sup>H及び<sup>90</sup>Srの測定値は、試料採取日に補正した値。

・「緊急事態が発生した場合への平常時からの備え」を目的とした環境試料の採取頻度は「5年に1回程度」としており、空欄部分については次年度以降に調査を実施する。



## (2) 環境試料中の放射能測定結果

### ② 陸水(水道水)

採取地点		採取年月日	単位	機 器					
				<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs
東 通 村	東通村役場	R2. 7.27	mBq/L	ND	ND	ND	ND	ND	ND
六 ヶ 所 村	日本原燃(株)再処理事業所(企業センター)								
む つ 市	青森県下北地域県民局保健総室								
	むつ市中央公民館								
	城ヶ沢地区集会所(学習等供用施設)								
	むつ市役所川内庁舎								

- ・機器分析によるγ線放出核種、<sup>3</sup>H及び<sup>90</sup>Srの測定値は、試料採取日に補正した値。
- ・「緊急事態が発生した場合への平常時からの備え」を目的とした環境試料の採取頻度は「5年に1回程度」としており、空欄部分については次年度以降に調査を実施する。
- ・陸水(水道水)については、表流水を水源とする浄水を対象としており、水源毎に1地点で採取。



分 析				放射化学分析				備 考
$^7\text{Be}$	$^{40}\text{K}$	$^{214}\text{Bi}$	$^{228}\text{Ac}$	$^3\text{H}$	$^{90}\text{Sr}$	$^{238}\text{Pu}$	$^{239+240}\text{Pu}$	
ND	ND	—	—	ND	1.0	—	—	
		—	—			—	—	
		—	—			—	—	
		—	—			—	—	
		—	—			—	—	
		—	—			—	—	



# リサイクル燃料備蓄センター



## 1. 青森県実施分測定結果

## (1) 空間放射線量率測定結果

## ① モニタリングポストによる空間放射線量率(NaI)測定結果

(単位:nGy/h)

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準偏差	平常の変動幅を外れた時間数(単位:時間)	平常の変動幅を外れた原因と時間数(単位:時間)		平常の変動幅	過去の測定値の範囲	備考
							施設起因	降雨等			
関根	4月	22	37	21	2.3	8	-	8	12~32 (22±10)	12~92	
	5月	22	35	21	1.6	1	-	1			
	6月	23	39	21	2.4	14	-	14			
	7月	22	40	21	2.3	7	-	7			
	8月	22	36	21	1.8	5	-	5			
	9月	22	51	21	3.1	16	-	16			
	10月	23	52	21	3.2	20	-	20			
	11月	23	47	21	3.1	21	-	21			
	12月	22	43	18	3.1	16	-	16			
	1月	17	44	13	4.7	16	-	16			
	2月	16	38	14	3.4	5	-	5			
	3月	21	36	15	3.2	7	-	7			
	年間		21	52	13	3.6	136	-			

・測定値は1時間値。

・測定時間数は1年間で約8,800時間。

・測定値は3 MeVを超える高エネルギー成分を含まない。

・「平常の変動幅」は、平成27～令和元年度の測定値の「平均値±(標準偏差の3倍)」。

・「過去の測定値の範囲」は、平成27～令和元年度の測定値の「最小値～最大値」。

・「施設起因」は、監視対象施設であるリサイクル燃料備蓄センターに起因するもの。ただし、施設が操業前であるため、表には「-」として記載している。

・「降雨等」に分類する要因としては、「降雨、降雪、雷雨、積雪等の気象要因及び地理・地形上の要因等の自然条件の変化」、「医療・産業等に用いる放射性同位元素の影響」、「国内外の他の原子力施設からの影響」などが挙げられる。

## (参考) モニタリングポストによる空間放射線量率(電離箱)測定結果

(単位:nGy/h)

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準偏差	備考
関根	4月	53	68	49	2.8	
	5月	52	68	50	2.0	
	6月	53	70	50	2.8	
	7月	52	71	49	2.5	
	8月	52	65	50	2.0	
	9月	52	80	50	3.1	
	10月	53	82	49	3.5	
	11月	53	76	49	3.5	
	12月	53	74	50	3.3	
	1月	49	74	43	4.9	
	2月	49	70	42	3.7	
	3月	52	68	46	3.2	
	年間		52	82	42	

・測定値は1時間値。

・測定値は3 MeVを超える高エネルギー成分を含む。

(2) 積算線量測定結果(RPLD)

測定地点		年間積算線量 ( $\mu$ Gy/365日)	3か月積算線量( $\mu$ Gy/91日)					備考
			第1 四 半 期	第2 四 半 期	第3 四 半 期	第4 四 半 期	平常の 変動幅	
むつ市	関根	381	97	97	98	87	87 ~ 99	
	水川目	364	94	93	93	83	81 ~ 96	
	美付	371	93	94	95	87	86 ~ 96	
	浜関根	389	98	98	99	93	91 ~ 102	
	比較対照 (むつ市川内町)	392	102	101	102	86	84 ~ 106	

- ・測定値は宇宙線の一部及び自己照射の線量を含む。
  - ・「3か月積算線量」は測定期間の測定値を91日あたりに換算し整数で示した値。
  - ・「年間積算線量」は各測定期間の測定値を合計した後、365日あたりに換算し整数で示した値。
  - ・「平常の変動幅」は平成27～令和元年度の3か月積算線量測定値の「最小値～最大値」。
- ただし、美付における平成29年度第4四半期の測定値は平常の変動幅の設定に用いていない(平成29年度報付5参照)。

(3) 環境試料中の放射能測定結果

試料名	採取地点	採取年月日	単位	機 器 分 析										備考
				<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac	
表土	関根	R2.7.29	Bq/kg乾	ND	ND	ND	ND	ND	7	ND	300	17	29	
	水川目	R2.7.29		ND	ND	ND	ND	ND	6	ND	140	ND	ND	
	浜ノ平	R2.7.17		ND	ND	ND	ND	ND	7	ND	260	13	20	
	比較対照 (むつ市川内町)	R2.7.29		ND	ND	ND	ND	ND	9	ND	290	14	25	
松葉	浜ノ平	R2.5.12	Bq/kg乾	ND	ND	ND	ND	ND	ND	70	65	—	—	
		R2.11.16		ND	ND	ND	ND	ND	ND	91	81	—	—	
	比較対照 (むつ市川内町)	R2.5.11		ND	ND	ND	ND	ND	ND	68	70	—	—	
		R2.11.16		ND	ND	ND	ND	ND	ND	100	87	—	—	

- ・測定値は試料採取日に補正した値。

(4)気象観測結果

①降水量・積雪深

測定局	測定月	降水量 (mm)	積雪深(cm)				
			平均	最大	最小	過去の値	
						平均	最大
関根	4月	117.0	0	0	0	0	5
	5月	73.0	0	0	0	0	0
	6月	124.0	0	0	0	0	0
	7月	147.5	0	0	0	0	0
	8月	149.5	0	0	0	0	0
	9月	207.5	0	0	0	0	0
	10月	115.5	0	0	0	0	0
	11月	55.0	0	0	0	0	17
	12月	60.0	6	29	0	7	38
	1月	164.0	64	90	27	24	74
	2月	93.0	61	80	52	42	102
	3月	124.0	14	58	0	11	79
	年間	1430.0	12	90	0	7	102

- ・測定値は「地上気象観測指針(平成14年 気象庁)」に基づく1時間値。
- ・積雪深における「過去の値」は、前年度までの5年間(平成27～令和元年度)の同一時期の平均値及び最大値。



## 2. 事業者実施分測定結果

(1)空間放射線量率測定結果

①モニタリングポストによる空間放射線量率(NaI)測定結果

(単位:nGy/h)

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準偏差	平常の変動幅を外れた時間数 (単位:時間)	平常の変動幅を外れた原因と時間数 (単位:時間)		平常の変動幅	過去の測定値の範囲	備考
							施設起因	降雨等			
美付	4月	20	38	18	2.7	5	-	5	7~33 (20±13)	7~92	
	5月	20	32	18	1.7	1	-	1			
	6月	20	40	18	2.8	15	-	15			
	7月	20	44	18	2.7	7	-	7			
	8月	20	35	18	2.0	3	-	3			
	9月	20	56	18	3.7	13	-	13			
	10月	21	53	18	3.6	16	-	16			
	11月	21	47	19	3.6	20	-	20			
	12月	20	49	15	3.9	17	-	17			
	1月	13	50	9	6.2	22	-	22			
	2月	12	36	9	4.0	1	-	1			
	3月	18	37	10	4.4	10	-	10			
	年間	19	56	9	4.5	130	-	130			

- ・測定値は1時間値。
- ・測定時間数は1年間で約8,800時間。
- ・測定値は3MeVを超える高エネルギー成分を含まない。
- ・「平常の変動幅」は、平成27～令和元年度の測定値の「平均値±(標準偏差の3倍)」。
- ・「過去の測定値の範囲」は、平成27～令和元年度の測定値の「最小値～最大値」。
- ・「施設起因」は、監視対象施設であるリサイクル燃料備蓄センターに起因するもの。ただし、施設が操業前であるため、表には「-」として記載している。
- ・「降雨等」に分類する要因としては、「降雨、降雪、雷雨、積雪等の気象要因及び地理・地形上の要因等の自然条件の変化」、「医療・産業に用いる放射性同位元素等の影響」、「国内外の他の原子力施設からの影響」などが挙げられる。

(参考)モニタリングポストによる空間放射線量率(電離箱)測定結果 (単位:nGy/h)

測定局	測定月	平均	最大	最小	標準偏差	備考
美付	4月	56	73	53	2.7	
	5月	55	68	53	1.9	
	6月	56	74	53	2.8	
	7月	55	79	52	2.7	
	8月	55	69	53	2.0	
	9月	55	90	52	3.6	
	10月	56	88	53	3.6	
	11月	56	82	53	3.7	
	12月	55	83	50	3.9	
	1月	49	85	43	6.2	
	2月	48	73	43	4.2	
	3月	54	72	45	4.5	
	年間	54	90	43	4.5	

- ・測定値は1時間値。
- ・測定値は3MeVを超える高エネルギー成分を含む。

## (2) 積算線量測定結果(RPLD)

測定地点		年間積算線量 ( $\mu$ Gy/365日)	3か月積算線量( $\mu$ Gy/91日)					備考
			第1 四半期	第2 四半期	第3 四半期	第4 四半期	平常の変動幅	
むつ市	美付	373	93	97	98	84	88 ~ 100	
東通村	石持	366	91	94	96	84	84 ~ 97	
	大利	345	87	89	91	77	76 ~ 91	

- ・測定値は宇宙線の一部及び自己照射の線量を含む。
  - ・「3か月積算線量」は測定期間の測定値を91日当りに換算し整数で示した値。
  - ・「年間積算線量」は各測定期間の測定値を合計した後、365日当りに換算し整数で示した値。
  - ・「平常の変動幅」は、平成27～令和元年度の3か月積算線量の測定値の「最小値～最大値」。
- ただし、美付における平成29年度第4四半期の測定値は平常の変動幅の設定に用いていない(平成29年度報 付5参照)。

## (3) 環境試料中の放射能測定結果

試料名	採取地点	採取年月日	単位	機 器 分 析										備考
				<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Fe	<sup>58</sup> Co	<sup>60</sup> Co	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>7</sup> Be	<sup>40</sup> K	<sup>214</sup> Bi	<sup>228</sup> Ac	
表土	美付	R2.7.9	Bq/kg乾	ND	ND	ND	ND	ND	16	ND	330	31	45	
	大利	R2.7.9		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	110	11	ND	
松葉	美付	R2.5.11	Bq/kg生	ND	ND	ND	ND	ND	ND	68	63	-	-	
		R2.11.5		ND	ND	ND	ND	ND	ND	89	72	-	-	

- ・測定値は、試料採取日に補正した値。

#### (4) 気象観測結果

##### ① 降水量・積雪深

測定局	測定月	降水量 (mm)	積雪深(cm)				
			平均	最大	最小	過去の値	
						平均	最大
美 付	4 月	98.5	0	0	0	0	2
	5 月	62.0	0	0	0	0	0
	6 月	111.5	0	0	0	0	0
	7 月	135.5	0	0	0	0	0
	8 月	139.5	0 <sup>※</sup>	0 <sup>※</sup>	0 <sup>※</sup>	0	0
	9 月	184.0	※	※	※	0	0
	10 月	93.0	0 <sup>※</sup>	0 <sup>※</sup>	0 <sup>※</sup>	0	0
	11 月	46.0	0	0	0	0	14
	12 月	43.5	4	22	0	3	29
	1 月	121.0	53	76	19	15	63
	2 月	69.5	46	61	35	31	91
	3 月	110.5	7	40	0	7	72
	年 間	1214.5	11	76	0	7	91

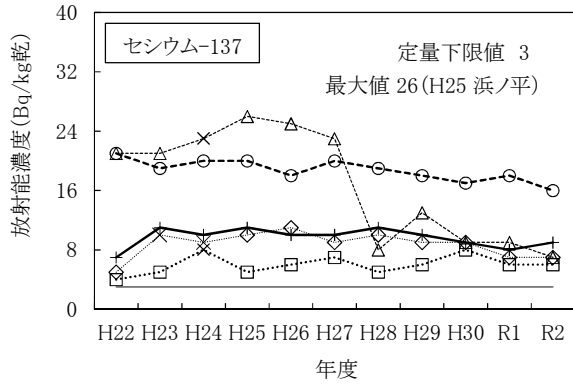
- ・測定値は「地上気象観測指針(平成14年気象庁)」に基づく1時間値。
- ・積雪深における「過去の値」は、前年度までの5年間(平成27～令和元年度)の同一時期の平均値及び最大値。

※美付局については、積雪深計の不具合及び修理により、8月15日～10月30日を欠測とした。



### 3. 参 考 图 表

(1) 表土中の放射能濃度の推移



(凡例)

- ◆ 関根
- △ 浜ノ平
- ▽ 大利
- 水川目
- 美付
- + 比較対照 (むつ市川内町)

- ・「×」は、東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所の事故の影響が認められたことから、平常の変動幅の設定に用いないこととした測定値を示す。
- ・浜ノ平は、平成28年度、平成29年度に採取場所を変更している。



## 周辺監視区域内測定結果

# 原子燃料サイクル施設

## 1. モニタリングポスト測定結果

### (1) 再処理事業所モニタリングポスト

- ① 空間放射線量率(低線量率計)
- ② 大気中の気体状 $\beta$ 放射能(クリプトン-85換算)

### (2) 濃縮・埋設事業所モニタリングポスト

- ① 空間放射線量率(低線量率計)

## 2. 再処理工場の液体廃棄物の放出量測定結果

## 3. 再処理工場の気体廃棄物の放出量測定結果

## 4. 気象観測結果

- ① 風速
- ② 降水量
- ③ 大気安定度
- ④ 風配図

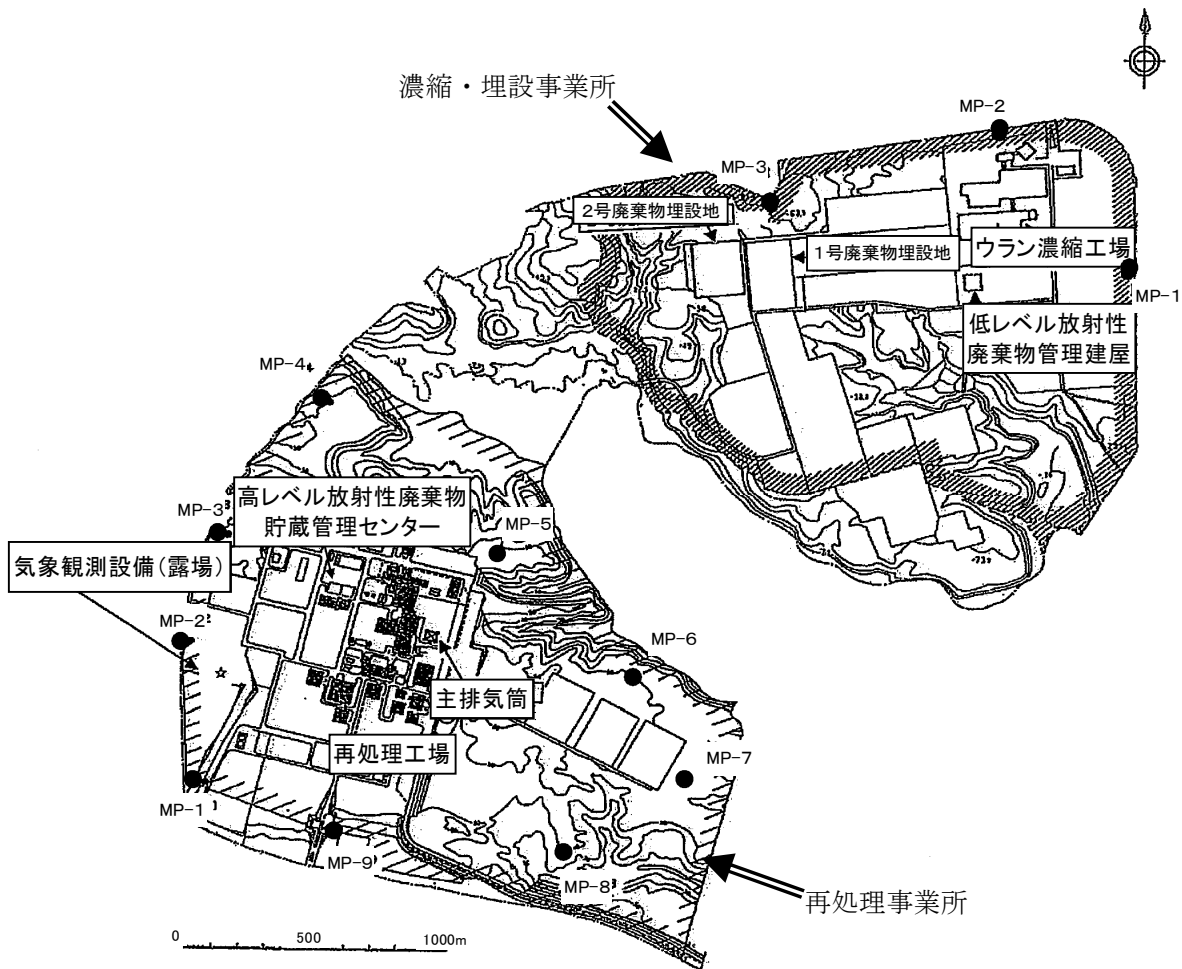


図 モニタリングポスト、主排気筒、気象観測設備配置図

### 1.モニタリングポスト測定結果

(1)再処理事業所モニタリングポスト(令和2年4月 ~ 令和3年3月)

①空間放射線量率(低線量率計)

(単位:nGy/h)

測定地点	測定月	平均	最大	最小	過去最大値	備考
MP-1	4月	17	29	15	91	
	5月	17	30	15		
	6月	17	39	15		
	7月	17	35	15		
	8月	17	36	15		
	9月	17	49	15		
	10月	17	33	15		
	11月	18	98	15		
	12月	17	41	12		
	1月	13	41	10		
	2月	15	34	12		
	3月	16	33	13		
	年間	16	98	10		
MP-2	4月	19	31	18	112	
	5月	19	31	17		
	6月	20	40	17		
	7月	20	37	17		
	8月	20	39	17		
	9月	19	50	17		
	10月	20	35	18		
	11月	21	83	17		
	12月	19	35	14		
	1月	16	39	13		
	2月	17	31	14		
	3月	19	34	16		
	年間	19	83	13		
MP-3	4月	16	28	15	142	
	5月	16	30	14		
	6月	17	33	14		
	7月	16	37	14		
	8月	17	40	15		
	9月	16	53	14		
	10月	17	36	15		
	11月	18	64	14		
	12月	17	47	11		
	1月	12	42	8		
	2月	14	36	11		
	3月	15	33	12		
	年間	16	64	8		

(単位:nGy/h)

測定地点	測定月	平均	最大	最小	過去最大値	備考
MP-4	4月	17	30	16	123	
	5月	17	31	15		
	6月	18	38	16		
	7月	18	38	15		
	8月	18	45	16		
	9月	17	52	15		
	10月	18	37	16		
	11月	19	52	15		
	12月	17	40	12		
	1月	13	40	10		
	2月	14	32	11		
	3月	16	33	12		
	年間	17	52	10		
MP-5	4月	16	31	15	123	
	5月	16	30	15		
	6月	17	42	15		
	7月	17	37	15		
	8月	17	38	15		
	9月	17	48	15		
	10月	17	33	15		
	11月	18	67	15		
	12月	17	33	13		
	1月	14	38	11		
	2月	15	28	13		
	3月	16	36	13		
	年間	17	67	11		
MP-6	4月	17	29	15	128	
	5月	17	30	15		
	6月	17	43	15		
	7月	17	40	15		
	8月	17	41	15		
	9月	17	53	15		
	10月	17	36	15		
	11月	18	92	14		
	12月	17	44	11		
	1月	12	42	9		
	2月	13	33	11		
	3月	15	33	12		
	年間	16	92	9		

(単位:nGy/h)

測定地点	測定月	平均	最大	最小	過去最大値	備考
MP-7	4月	18	35	16	150	
	5月	18	32	16		
	6月	19	47	16		
	7月	18	40	16		
	8月	18	39	16		
	9月	18	53	16		
	10月	18	38	16		
	11月	20	117	15		
	12月	18	42	13		
	1月	14	41	10		
	2月	14	34	12		
	3月	16	39	12		
	年間	17	117	10		
MP-8	4月	17	32	15	111	
	5月	17	31	15		
	6月	18	45	15		
	7月	17	39	15		
	8月	17	40	16		
	9月	17	53	15		
	10月	18	37	16		
	11月	19	118	15		
	12月	18	37	12		
	1月	14	40	11		
	2月	15	31	12		
	3月	17	37	13		
	年間	17	118	11		
MP-9	4月	18	30	16	103	
	5月	18	31	16		
	6月	18	42	16		
	7月	18	36	16		
	8月	18	37	16		
	9月	18	48	16		
	10月	18	34	16		
	11月	19	102	16		
	12月	18	41	13		
	1月	15	40	12		
	2月	16	35	13		
	3月	17	33	14		
	年間	18	102	12		

・3"φ×3"NaI(Tl)シンチレーション検出器(温度補償型)、連続測定(1時間値)、局舎屋根(地上約6 m)に設置。

・測定値は1時間値。

・測定値は、3 MeVを超える高エネルギー成分を含まない。

・「過去最大値」は、平成27～令和元年度までの測定値の最大値。

②大気中の気体状β放射能(クリプトン-85換算)

(単位:kBq/m<sup>3</sup>)

測定地点	測定月	平均	最大	最小	過去最大値	備考
MP-1	4月	ND	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND		
	6月	ND	ND	ND		
	7月	ND	ND	ND		
	8月	ND	ND	ND		
	9月	ND	ND	ND		
	10月	ND	ND	ND		
	11月	ND	ND	ND		
	12月	ND	ND	ND		
	1月	ND	ND	ND		
	2月	ND	ND	ND		
	3月	ND	ND	ND		
	年間	ND	ND	ND		
MP-2	4月	ND	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND		
	6月	ND	ND	ND		
	7月	ND	ND	ND		
	8月	ND	ND	ND		
	9月	ND	ND	ND		
	10月	ND	ND	ND		
	11月	ND	ND	ND		
	12月	ND	ND	ND		
	1月	ND	ND	ND		
	2月	ND	ND	ND		
	3月	ND	ND	ND		
	年間	ND	ND	ND		
MP-3	4月	ND	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND		
	6月	ND	ND	ND		
	7月	ND	ND	ND		
	8月	ND	ND	ND		
	9月	ND	ND	ND		
	10月	ND	ND	ND		
	11月	ND	ND	ND		
	12月	ND	ND	ND		
	1月	ND	ND	ND		
	2月	ND	ND	ND		
	3月	ND	ND	ND		
	年間	ND	ND	ND		

(単位: kBq/m<sup>3</sup>)

測定地点	測定月	平均	最大	最小	過去最大値	備考
MP-4	4月	ND	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND		
	6月	ND	ND	ND		
	7月	ND	ND	ND		
	8月	ND	ND	ND		
	9月	ND	ND	ND		
	10月	ND	ND	ND		
	11月	ND	ND	ND		
	12月	ND	ND	ND		
	1月	ND	ND	ND		
	2月	ND	ND	ND		
	3月	ND	ND	ND		
	年間	ND	ND	ND		
MP-5	4月	ND	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND		
	6月	ND	ND	ND		
	7月	ND	ND	ND		
	8月	ND	ND	ND		
	9月	ND	ND	ND		
	10月	ND	ND	ND		
	11月	ND	ND	ND		
	12月	ND	ND	ND		
	1月	ND	ND	ND		
	2月	ND	ND	ND		
	3月	ND	ND	ND		
	年間	ND	ND	ND		
MP-6	4月	ND	ND	ND	ND	
	5月	ND	ND	ND		
	6月	ND	ND	ND		
	7月	ND	ND	ND		
	8月	ND	ND	ND		
	9月	ND	ND	ND		
	10月	ND	ND	ND		
	11月	ND	ND	ND		
	12月	ND	ND	ND		
	1月	ND	ND	ND		
	2月	ND	ND	ND		
	3月	ND	ND	ND		
	年間	ND	ND	ND		

(単位: kBq/m<sup>3</sup>)

測定地点	測定月	平均	最大	最小	過去最大値	備考
MP-7	4月	ND	ND	ND	ND	定量下限値以上となった回数 :0回
	5月	ND	ND	ND		
	6月	ND	ND	ND		
	7月	ND	ND	ND		
	8月	ND	ND	ND		
	9月	ND	ND	ND		
	10月	ND	ND	ND		
	11月	ND	ND	ND		
	12月	ND	ND	ND		
	1月	ND	ND	ND		
	2月	ND	ND	ND		
	3月	ND	ND	ND		
	年間	ND	ND	ND		
MP-8	4月	ND	ND	ND	ND	定量下限値以上となった回数 :0回
	5月	ND	ND	ND		
	6月	ND	ND	ND		
	7月	ND	ND	ND		
	8月	ND	ND	ND		
	9月	ND	ND	ND		
	10月	ND	ND	ND		
	11月	ND	ND	ND		
	12月	ND	ND	ND		
	1月	ND	ND	ND		
	2月	ND	ND	ND		
	3月	ND	ND	ND		
	年間	ND	ND	ND		
MP-9	4月	ND	ND	ND	ND	定量下限値以上となった回数 :0回
	5月	ND	ND	ND		
	6月	ND	ND	ND		
	7月	ND	ND	ND		
	8月	ND	ND	ND		
	9月	ND	ND	ND		
	10月	ND	ND	ND		
	11月	ND	ND	ND		
	12月	ND	ND	ND		
	1月	ND	ND	ND		
	2月	ND	ND	ND		
	3月	ND	ND	ND		
	年間	ND	ND	ND		

・プラスチックシンチレーション検出器(350×300×0.5 mm)、連続測定(1時間値)

・測定値は1時間値。

・NDは、定量下限値(2 kBq/m<sup>3</sup>)未満を示す。

・「過去最大値」は、平成27～令和元年度の測定値の最大値。

・平均値の算出においては、測定値に定量下限値未満のものが含まれる場合、定量下限値を測定値として算出し、平均値に「<」を付ける。すべての測定値が定量下限値未満の場合、平均値も定量下限値未満とし「ND」と示す。



(2)濃縮・埋設事業所モニタリングポスト(令和2年4月～令和3年3月)

①空間放射線量率(低線量率計)

(単位:nGy/h)

測定地点	測定月	平均	最大	最小	過去最大値	備考
MP-1	4月	19	34	18	120	
	5月	19	33	17		
	6月	20	51	18		
	7月	20	45	18		
	8月	20	53	18		
	9月	20	62	18		
	10月	20	43	18		
	11月	21	62	17		
	12月	18	53	11		
	1月	12	38	8		
	2月	11	36	8		
	3月	17	40	9		
		年間	18	62		
MP-2	4月	23	35	22	107	
	5月	23	34	22		
	6月	24	46	22		
	7月	24	43	22		
	8月	24	53	22		
	9月	24	55	22		
	10月	24	40	22		
	11月	25	53	22		
	12月	22	47	15		
	1月	16	36	12		
	2月	19	33	16		
	3月	22	40	18		
		年間	23	55		
MP-3	4月	23	36	21	110	
	5月	23	35	21		
	6月	24	44	21		
	7月	23	44	21		
	8月	24	56	22		
	9月	23	58	21		
	10月	24	42	22		
	11月	24	56	20		
	12月	22	50	15		
	1月	14	36	11		
	2月	14	35	11		
	3月	20	37	12		
		年間	21	58		

・2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器(温度補償型)、連続測定(1時間値)、地上約1.8mに設置。

・測定値は1時間値。

・測定値は、3MeVを超える高エネルギー成分を含まない。

・「過去最大値」は、平成27～令和元年度までの測定値の最大値。

2. 再処理工場の液体廃棄物の放出量測定結果 (令和2年4月～令和3年3月)

(単位:Bq)

測定月	$^3\text{H}$	$^{129}\text{I}$	$^{131}\text{I}$	その他 $\alpha$ 線を放出する核種	その他 $\alpha$ 線を放出しない核種	備考
4月	$1.7 \times 10^9$ ( $1.1 \times 10^8$ )	$2.9 \times 10^5$ ( $2.5 \times 10^5$ )	*	*	*	
5月	$2.2 \times 10^9$ ( $1.4 \times 10^8$ )	*	*	*	*	
6月	$1.0 \times 10^9$ ( $2.7 \times 10^7$ )	*	*	*	*	
7月	$8.1 \times 10^8$ ( $2.8 \times 10^7$ )	*	—	—	*	
8月	$4.2 \times 10^8$ ( $6.7 \times 10^7$ )	$1.1 \times 10^6$ ( $2.4 \times 10^5$ )	*	*	*	
9月	$3.9 \times 10^9$ ( $2.2 \times 10^8$ )	*	*	*	*	
10月	$4.7 \times 10^8$ ( $9.7 \times 10^7$ )	*	*	*	*	
11月	*	*	—	—	*	
12月	$1.7 \times 10^9$ ( $1.5 \times 10^8$ )	*	*	*	*	
1月	$4.8 \times 10^8$ ( $2.6 \times 10^7$ )	$3.8 \times 10^5$ ( $1.4 \times 10^5$ )	*	*	*	
2月	$5.6 \times 10^8$ ( $9.4 \times 10^7$ )	*	*	*	*	
3月	*	*	*	*	*	
年間	$1.3 \times 10^{10}$ ( $9.6 \times 10^8$ )	$1.8 \times 10^6$ ( $6.2 \times 10^5$ )	*	*	*	

・放出量は、低レベル廃液処理建屋と使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋からの放出を合わせた数値である。

・「その他 $\alpha$ 線を放出する核種」は全 $\alpha$ 、「その他 $\alpha$ 線を放出しない核種」は全 $\beta$ ( $\gamma$ )である。

・全 $\alpha$ 又は全 $\beta$ ( $\gamma$ )が検出限界以上の場合、当該試料について核種別に測定した結果を用いて算出している。

( )内の数値は、測定結果が有意値となったときの検出限界濃度(Bq/cm<sup>3</sup>)に排水量(cm<sup>3</sup>)を乗じて算出した放射能(Bq)を足し合わせた量である。

・「\*」は検出限界未満を示す。

・「—」は測定対象外を示す。

・7月及び11月は使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋からの放出のみであったため、「I-131」及び「その他 $\alpha$ 線を放出する核種」は測定対象外であった。

(参考)その他  $\alpha$  線を放出する核種及びその他  $\alpha$  線を放出しない核種の核種ごとの放出量

(単位:Bq)

測定月	Pu( $\alpha$ )	Am( $\alpha$ )	Cm( $\alpha$ )	$^{241}\text{Pu}$	$^{60}\text{Co}$	$^{106}\text{Ru}$	$^{134}\text{Cs}$	$^{137}\text{Cs}$
4 月	*	*	*	*	*	*	*	*
5 月	*	*	*	*	*	*	*	*
6 月	*	*	*	*	*	*	*	*
7 月	—	—	—	—	—	—	—	—
8 月	*	*	*	*	*	*	*	*
9 月	*	*	*	*	*	*	*	*
10 月	*	*	*	*	*	*	*	*
11 月	—	—	—	—	—	—	—	—
12 月	*	*	*	*	*	*	*	*
1 月	*	*	*	*	*	*	*	*
2 月	*	*	*	*	*	*	*	*
3 月	*	*	*	*	*	*	*	*
年間	*	*	*	*	*	*	*	*

(単位:Bq)

測定月	$^{154}\text{Eu}$	$^{144}\text{Ce}$	$^{90}\text{Sr}$	備考
4月	*	*		
5月	*	*	*	
6月	*	*		
7月	—	—		
8月	*	*	*	
9月	*	*		
10月	*	*		
11月	—	—	*	
12月	*	*		
1月	*	*		
2月	*	*	*	
3月	*	*		
年間	*	*	*	

- 低レベル廃液処理建屋からの放出を示す。
- $^{90}\text{Sr}$ は、四半期ごとに測定し、1年分合計している。
- 「\*」は検出限界未満を示す。
- 「—」は測定対象外を示す。

3. 再処理工場の気体廃棄物の放出量測定結果 (令和2年4月～令和3年3月)

(単位:Bq)

測定月	<sup>85</sup> Kr	<sup>3</sup> H	<sup>14</sup> C	<sup>129</sup> I	<sup>131</sup> I	その他α線を放出する核種	その他α線を放出しない核種	備考
4月	*	7.3×10 <sup>9</sup> ( 1.3×10 <sup>9</sup> )	*	*	6.3×10 <sup>5</sup> ( 4.1×10 <sup>5</sup> )	*	*	
5月	*	5.7×10 <sup>9</sup> ( 2.1×10 <sup>9</sup> )	*	*	*	*	*	
6月	*	5.0×10 <sup>9</sup> ( 2.7×10 <sup>9</sup> )	*	*	*	*	*	
7月	*	4.8×10 <sup>9</sup> ( 2.7×10 <sup>9</sup> )	*	*	2.0×10 <sup>5</sup> ( 1.1×10 <sup>5</sup> )	*	*	
8月	*	5.1×10 <sup>9</sup> ( 3.2×10 <sup>9</sup> )	*	*	*	*	*	
9月	*	3.3×10 <sup>9</sup> ( 2.5×10 <sup>9</sup> )	*	*	3.2×10 <sup>5</sup> ( 2.4×10 <sup>5</sup> )	*	*	
10月	*	5.6×10 <sup>9</sup> ( 2.6×10 <sup>9</sup> )	*	*	1.0×10 <sup>6</sup> ( 4.8×10 <sup>5</sup> )	*	*	
11月	*	5.0×10 <sup>9</sup> ( 1.6×10 <sup>9</sup> )	*	*	3.6×10 <sup>5</sup> ( 2.6×10 <sup>5</sup> )	*	*	
12月	*	5.2×10 <sup>9</sup> ( 1.2×10 <sup>9</sup> )	*	*	1.5×10 <sup>5</sup> ( 1.1×10 <sup>5</sup> )	*	*	
1月	*	4.7×10 <sup>9</sup> ( 9.6×10 <sup>8</sup> )	*	*	1.2×10 <sup>5</sup> ( 1.2×10 <sup>5</sup> )	*	*	
2月	*	4.9×10 <sup>9</sup> ( 8.5×10 <sup>8</sup> )	*	*	1.9×10 <sup>5</sup> ( 1.3×10 <sup>5</sup> )	*	*	
3月	*	5.0×10 <sup>9</sup> ( 1.4×10 <sup>9</sup> )	*	*	4.4×10 <sup>5</sup> ( 3.2×10 <sup>5</sup> )	*	*	
年間	*	6.1×10 <sup>10</sup> ( 2.3×10 <sup>10</sup> )	*	*	3.4×10 <sup>6</sup> ( 2.2×10 <sup>6</sup> )	*	*	

- ・「その他α線を放出する核種」は全α、「その他α線を放出しない核種」は全β(γ)である。
- ・全α又は全β(γ)が検出限界以上の場合は、当該試料について核種別に測定した結果を用いて算出している。  
( )内の数値は、測定結果が有意値となったときの検出限界濃度(Bq/cm<sup>3</sup>)に排気量(cm<sup>3</sup>)を乗じて算出した放射能(Bq)を足し合わせた量である。
- ・「\*」は検出限界未満を示す。

(参考)その他  $\alpha$  線を放出する核種及びその他  $\alpha$  線を放出しない核種の核種ごとの放出量 (単位:Bq)

測定月	Pu( $\alpha$ )	$^{106}\text{Ru}$	$^{137}\text{Cs}$	$^{90}\text{Sr}$	備考
4月	*	*	*		
5月	*	*	*	*	
6月	*	*	*		
7月	*	*	*		
8月	*	*	*	*	
9月	*	*	*		
10月	*	*	*		
11月	*	*	*	*	
12月	*	*	*		
1月	*	*	*		
2月	*	*	*	*	
3月	*	*	*		
年間	*	*	*	*	

・ $^{90}\text{Sr}$ は、四半期ごとに測定し、1年分合計している。

・「\*」は検出限界未満を示す。

○放出量測定結果における検出限界濃度

(1) 液体廃棄物の検出限界濃度 (単位: Bq/cm<sup>3</sup>)

核 種	検出限界濃度
<sup>3</sup> H	2×10 <sup>-1</sup> 以下
<sup>129</sup> I	2×10 <sup>-3</sup> 以下
<sup>131</sup> I	2×10 <sup>-2</sup> 以下
全α	4×10 <sup>-3</sup> 以下
全β(γ)	4×10 <sup>-2</sup> 以下
Pu(α)	1×10 <sup>-3</sup> 以下
Am(α)	6×10 <sup>-5</sup> 以下
Cm(α)	6×10 <sup>-5</sup> 以下
<sup>241</sup> Pu	3×10 <sup>-2</sup> 以下
<sup>60</sup> Co	2×10 <sup>-2</sup> 以下
<sup>106</sup> Ru	2×10 <sup>-2</sup> 以下
<sup>134</sup> Cs	2×10 <sup>-2</sup> 以下
<sup>137</sup> Cs	2×10 <sup>-2</sup> 以下
<sup>154</sup> Eu	2×10 <sup>-2</sup> 以下
<sup>144</sup> Ce	2×10 <sup>-2</sup> 以下
<sup>90</sup> Sr	7×10 <sup>-4</sup> 以下

(2) 気体廃棄物の検出限界濃度 (単位: Bq/cm<sup>3</sup>)

核 種	検出限界濃度
<sup>85</sup> Kr	2×10 <sup>-2</sup> 以下
<sup>3</sup> H	4×10 <sup>-5</sup> 以下
<sup>14</sup> C	4×10 <sup>-5</sup> 以下
<sup>129</sup> I	4×10 <sup>-8</sup> 以下
<sup>131</sup> I	7×10 <sup>-9</sup> 以下
全α	4×10 <sup>-10</sup> 以下
全β(γ)	4×10 <sup>-9</sup> 以下
Pu(α)	4×10 <sup>-10</sup> 以下
<sup>106</sup> Ru	4×10 <sup>-9</sup> 以下
<sup>137</sup> Cs	4×10 <sup>-9</sup> 以下
<sup>90</sup> Sr	4×10 <sup>-10</sup> 以下

#### 4.気象観測結果(令和2年4月 ～ 令和3年3月)

##### ①風速

測定地点	測定月	風速(m/sec)		備考
		平均	最大	
地上10 m	4 月	3.9	10.8	
	5 月	3.9	11.3	
	6 月	3.2	9.5	
	7 月	2.9	6.4	
	8 月	3.0	9.8	
	9 月	3.5	11.4	
	10 月	3.2	11.3	
	11 月	3.9	12.0	
	12 月	4.8	11.2	
	1 月	4.9	14.7	
	2 月	5.8	18.5	
	3 月	4.1	13.1	
	年間	3.9	18.5	
地上150 m	4 月	7.7	18.0	
	5 月	7.2	22.3	
	6 月	5.8	15.8	
	7 月	5.3	11.8	
	8 月	5.8	16.9	
	9 月	6.9	20.3	
	10 月	7.3	20.8	
	11 月	8.3	19.6	
	12 月	9.3	28.4	
	1 月	9.4	23.4	
	2 月	10.5	22.9	
	3 月	7.8	23.9	
	年間	7.6	28.4	

- ・「地上気象観測指針(平成14年気象庁)」に基づく1時間値。
- ・地上10 m :風向風速計[超音波式](気象庁検定付)、連続測定(1時間値)
- ・地上150 m :ドップラーソーダ、連続測定(1時間値)

##### ②降水量

測定地点	測定月	降水量(mm)	備考
露 場	4 月	110.5	
	5 月	79.5	
	6 月	141.5	
	7 月	268.0	
	8 月	161.5	
	9 月	221.5	
	10 月	97.0	
	11 月	123.0	
	12 月	94.5	
	1 月	84.0	
	2 月	74.5	
	3 月	82.0	
	年間	1537.5	

- ・「地上気象観測指針(平成14年 気象庁)」に基づく1時間値を用いて算出。
- ・雨雪量計[転倒ます型](気象庁検定付)



③大気安定度

単位:時間(括弧内は%)

測地	定点	分類 測定月	A	A-B	B	B-C	C	C-D	D	E	F	G	計	備考
			露場	4月	3 (0.4)	23 (3.2)	25 (3.5)	18 (2.5)	67 (9.3)	24 (3.3)	403 (56.0)	26 (3.6)	24 (3.3)	107 (14.9)
5月	8 (1.1)	30 (4.0)		39 (5.2)	14 (1.9)	103 (13.8)	18 (2.4)	406 (54.6)	38 (5.1)	19 (2.6)	69 (9.3)	744 (100)		
6月	6 (0.8)	23 (3.2)		46 (6.4)	29 (4.0)	89 (12.4)	40 (5.6)	337 (46.8)	34 (4.7)	37 (5.1)	79 (11.0)	720 (100)		
7月	3 (0.4)	21 (2.8)		70 (9.4)	27 (3.6)	61 (8.2)	18 (2.4)	482 (64.8)	17 (2.3)	8 (1.1)	37 (5.0)	744 (100)		
8月	3 (0.4)	35 (4.7)		56 (7.6)	14 (1.9)	86 (11.6)	24 (3.2)	406 (54.9)	31 (4.2)	22 (3.0)	62 (8.4)	739 (100)		
9月	4 (0.6)	30 (4.3)		40 (5.8)	11 (1.6)	27 (3.9)	18 (2.6)	438 (63.0)	16 (2.3)	9 (1.3)	102 (14.7)	695 (100)		
10月	2 (0.3)	25 (3.4)		36 (4.8)	20 (2.7)	29 (3.9)	19 (2.6)	356 (47.8)	45 (6.0)	46 (6.2)	166 (22.3)	744 (100)		
11月	0 (0.0)	14 (1.9)		23 (3.2)	6 (0.8)	17 (2.4)	11 (1.5)	528 (73.3)	23 (3.2)	17 (2.4)	81 (11.3)	720 (100)		
12月	0 (0.0)	3 (0.4)		11 (1.5)	2 (0.3)	9 (1.2)	8 (1.1)	619 (84.1)	17 (2.3)	21 (2.9)	46 (6.3)	736 (100)		
1月	0 (0.0)	7 (0.9)		22 (3.0)	3 (0.4)	19 (2.6)	9 (1.2)	620 (83.4)	11 (1.5)	7 (0.9)	45 (6.1)	743 (100)		
2月	2 (0.3)	15 (2.2)		11 (1.6)	5 (0.7)	22 (3.3)	7 (1.0)	512 (76.2)	22 (3.3)	16 (2.4)	60 (8.9)	672 (100)		
3月	4 (0.5)	19 (2.6)		33 (4.5)	11 (1.5)	60 (8.1)	23 (3.1)	430 (58.3)	47 (6.4)	30 (4.1)	81 (11.0)	738 (100)		
年間	35 (0.4)	245 (2.8)		412 (4.7)	160 (1.8)	589 (6.8)	219 (2.5)	5537 (63.5)	327 (3.8)	256 (2.9)	935 (10.7)	8715 (100)		

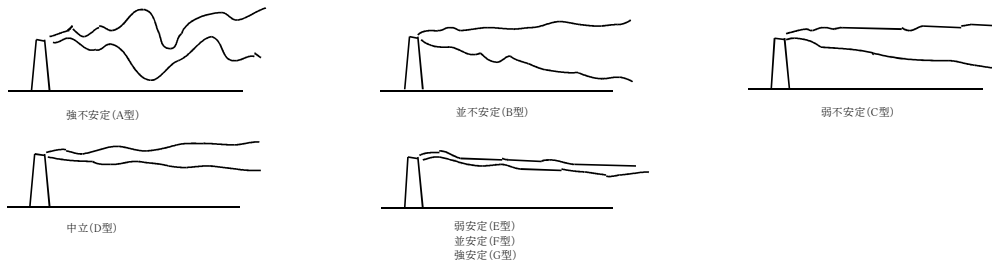
・「発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針(平成13年3月 原子力安全委員会)」に基づく1時間値を用いて分類。

・風向風速計[超音波式](気象庁検定付)、日射計[電気式](気象庁検定付)、放射収支計[熱電対式]

大気安定度分類表

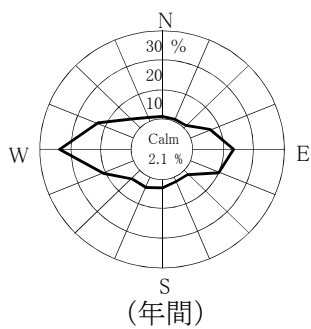
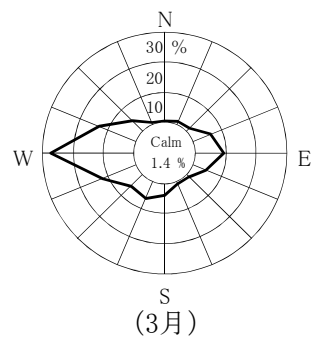
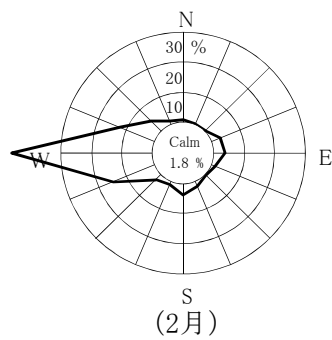
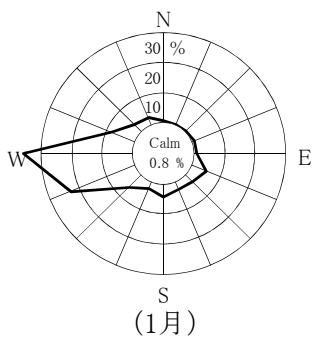
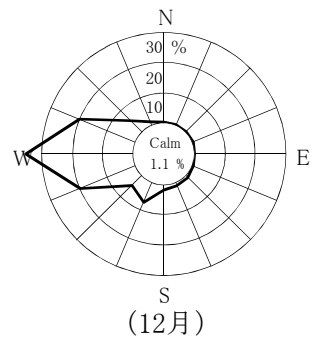
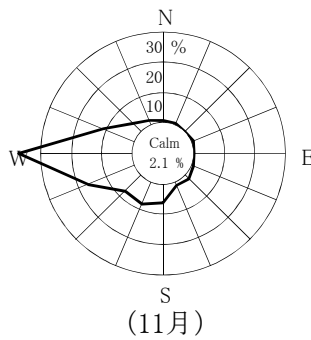
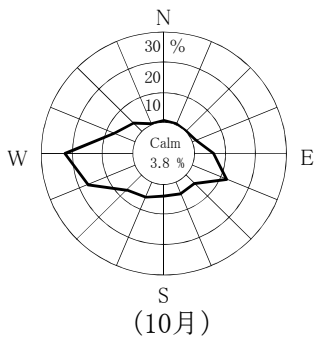
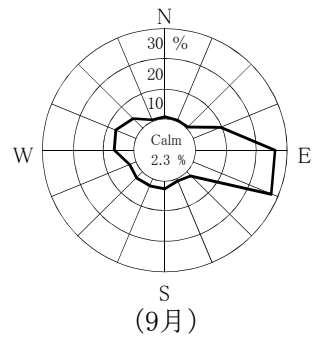
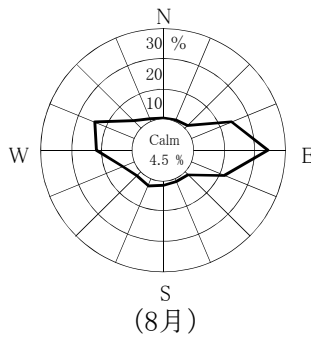
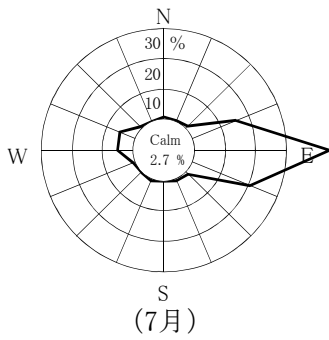
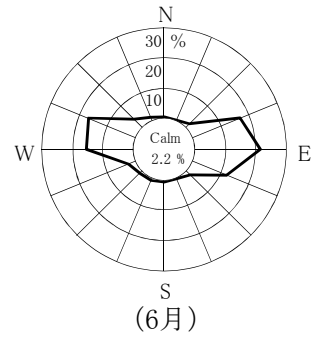
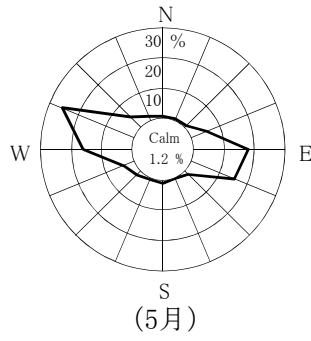
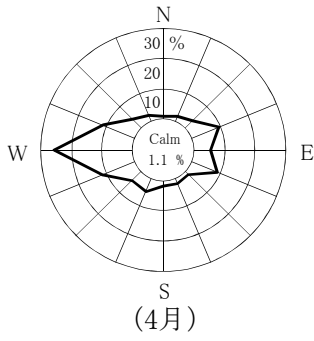
風速(U) m/s	日射量(T) kW/m <sup>2</sup>				放射収支量(Q) kW/m <sup>2</sup>		
	T ≥ 0.60	0.60 > T ≥ 0.30	0.30 > T ≥ 0.15	0.15 > T	Q ≥ -0.020	-0.02 > Q ≥ -0.040	-0.040 > Q
U < 2	A	A-B	B	D	D	G	G
2 ≤ U < 3	A-B	B	C	D	D	E	F
3 ≤ U < 4	B	B-C	C	D	D	D	E
4 ≤ U < 6	C	C-D	D	D	D	D	D
6 ≤ U	C	D	D	D	D	D	D

発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針(平成13年3月 原子力安全委員会)



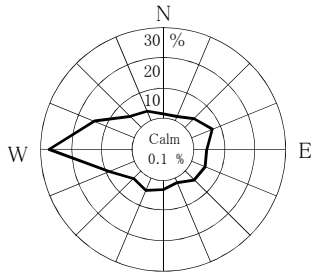
大気安定度と種の型との模式

④ 風配図  
 ・地上 10 m

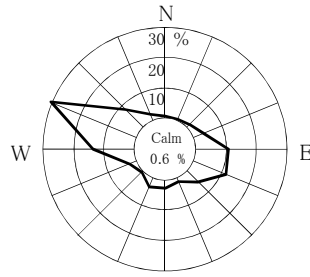


Calm: 風速0.4 m/sec以下

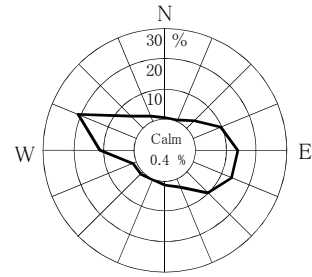
・地上 150 m



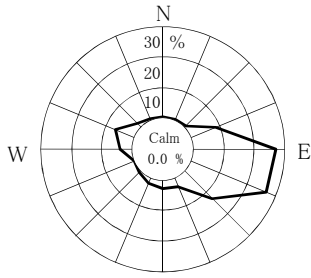
(4月)



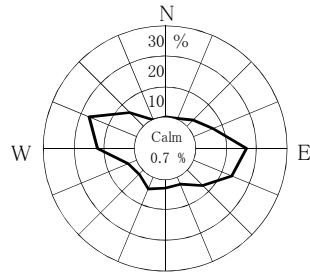
(5月)



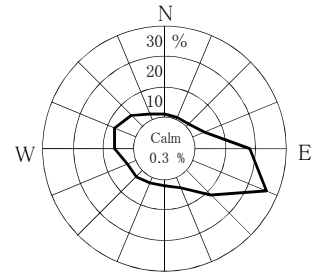
(6月)



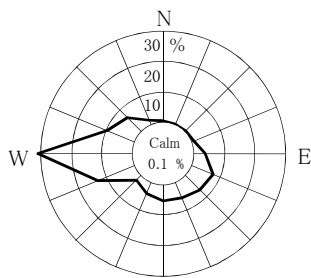
(7月)



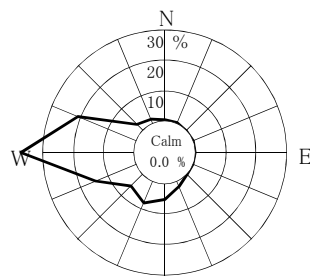
(8月)



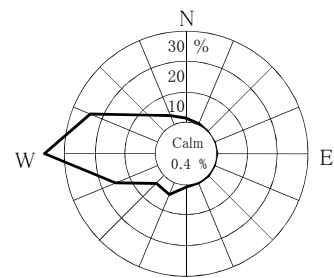
(9月)



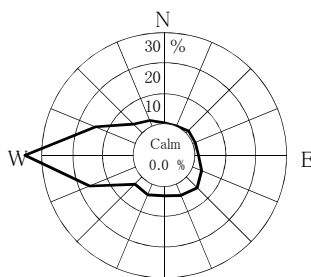
(10月)



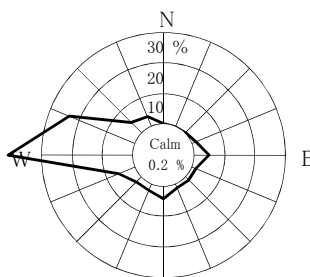
(11月)



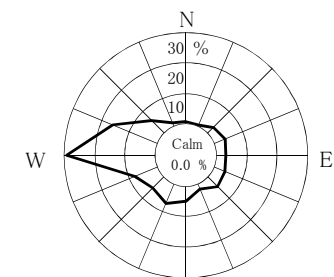
(12月)



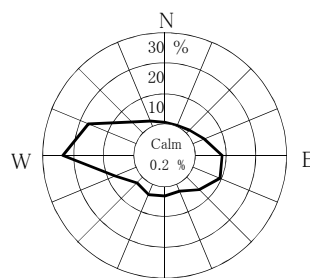
(1月)



(2月)



(3月)



(年間)

Calm: 風速0.4 m/sec以下

# 東通原子力発電所

## 1. モニタリングポスト測定結果

① 空間放射線量率

## 2. 排気筒モニタ測定結果

① 全ガンマ線計数率(希ガス)

## 3. 放水口モニタ測定結果

① 全ガンマ線計数率

## 4. 気象観測結果

① 風速

② 降水量

③ 大気安定度

④ 風配図

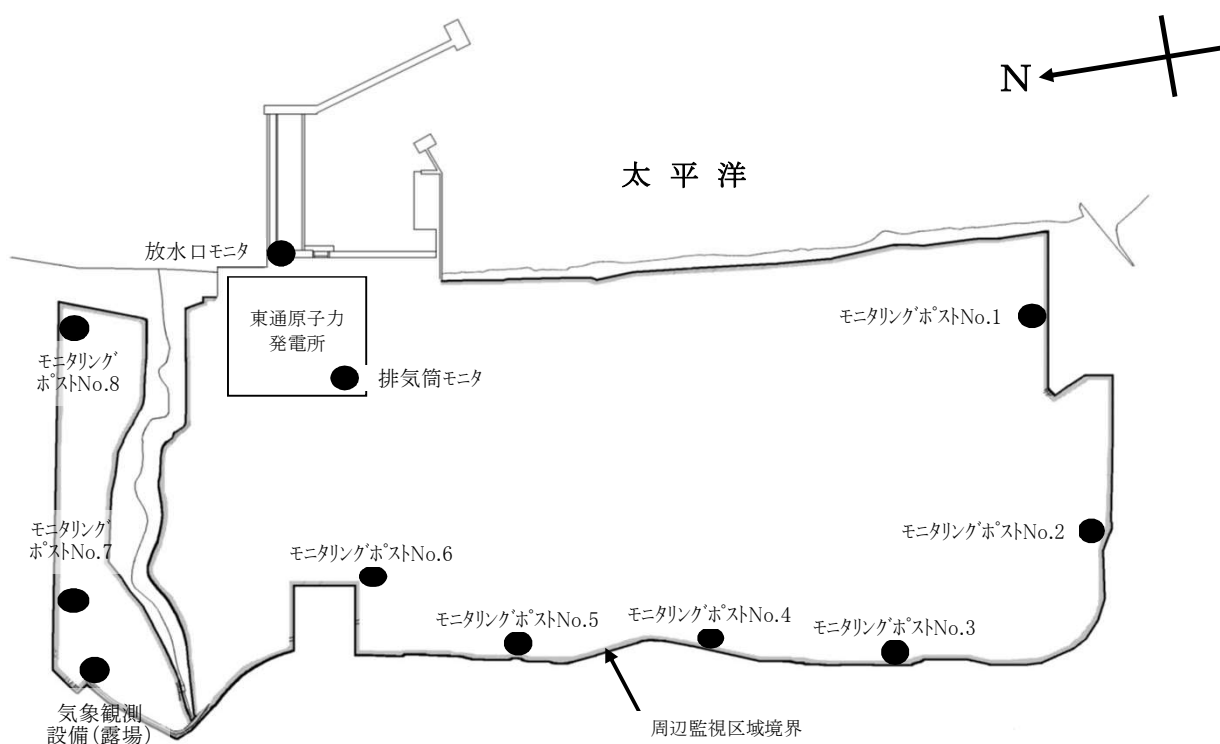


図 モニタリングポスト、排気筒モニタ、放水口モニタ及び気象観測設備配置図

1.モニタリングポスト測定結果 (令和2年4月～令和3年3月)

① 空間放射線量率

(単位:nGy/h)

測定地点	測定月	平均	最大	最小	過去 最大値	備考
No.1	4月	15	34	13	97	
	5月	14	31	13		
	6月	15	43	13		
	7月	14	35	12		
	8月	15	30	13		
	9月	14	53	12		
	10月	15	39	13		
	11月	16	82	13		
	12月	16	55	12		
	1月	13	48	9		
	2月	13	30	9		
	3月	14	32	11		
	年間	15	82	9		
No.2	4月	16	34	15	88	
	5月	16	32	15		
	6月	17	45	15		
	7月	17	37	14		
	8月	17	34	15		
	9月	17	53	15		
	10月	17	40	15		
	11月	18	77	15		
	12月	17	53	13		
	1月	14	46	10		
	2月	13	29	10		
	3月	16	32	11		
	年間	16	77	10		

- ・2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器(温度補償型恒温装置付) G(E)関数荷重演算方式
- ・測定値は1時間値。
- ・局舎屋根(地上約4m)設置
- ・測定値は、3MeVを超える高エネルギー成分を含まない。
- ・「過去最大値」は、平成16～令和元年度の測定値の最大値。

(単位:nGy/h)

測定地点	測定月	平均	最大	最小	過去 最大値	備考
No.3	4月	17	33	15	94	
	5月	16	33	15		
	6月	17	45	14		
	7月	16	37	14		
	8月	17	36	15		
	9月	16	54	14		
	10月	17	42	15		
	11月	18	88	15		
	12月	18	55	13		
	1月	14	45	10		
	2月	13	31	10		
	3月	16	34	11		
	年間	16	88	10		
No.4	4月	17	35	15	94	
	5月	16	33	15		
	6月	17	46	15		
	7月	17	38	14		
	8月	17	37	15		
	9月	17	53	15		
	10月	17	43	15		
	11月	18	92	15		
	12月	18	54	13		
	1月	14	46	10		
	2月	14	33	10		
	3月	16	34	11		
	年間	17	92	10		

- 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器(温度補償型恒温装置付) G(E)関数荷重演算方式
- 測定値は1時間値。
- 局舎屋根(地上約4m)設置
- 測定値は、3MeVを超える高エネルギー成分を含まない。
- 「過去最大値」は、平成16～令和元年度の測定値の最大値。

(単位:nGy/h)

測定地点	測定月	平均	最大	最小	過去 最大値	備考
No.5	4月	16	33	15	108	
	5月	16	31	15		
	6月	16	39	14		
	7月	16	40	14		
	8月	16	37	14		
	9月	16	51	14		
	10月	17	42	14		
	11月	18	88	15		
	12月	18	54	13		
	1月	14	47	9		
	2月	13	31	9		
	3月	15	33	11		
	年間	16	88	9		
No.6	4月	15	33	14	101	
	5月	15	30	13		
	6月	16	43	13		
	7月	15	38	13		
	8月	16	34	14		
	9月	15	51	13		
	10月	16	42	13		
	11月	17	86	14		
	12月	16	55	12		
	1月	13	44	9		
	2月	13	28	9		
	3月	15	32	11		
	年間	15	86	9		

- 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器(温度補償型恒温装置付) G(E)関数荷重演算方式
- 測定値は1時間値。
- 局舎屋根(地上約4m)設置
- 測定値は、3MeVを超える高エネルギー成分を含まない。
- 「過去最大値」は、平成16～令和元年度の測定値の最大値。

(単位:nGy/h)

測定地点	測定月	平均	最大	最小	過去 最大値	備考
No.7	4月	16	28	14	76	
	5月	16	30	14		
	6月	17	43	14		
	7月	16	36	14		
	8月	17	37	15		
	9月	16	51	15		
	10月	17	43	15		
	11月	18	75	15		
	12月	17	53	14		
	1月	14	42	10		
	2月	13	29	10		
	3月	16	33	12		
	年間	16	75	10		
No.8	4月	12	31	10	92	
	5月	11	26	10		
	6月	12	39	10		
	7月	12	35	10		
	8月	12	27	10		
	9月	12	45	10		
	10月	12	38	10		
	11月	14	78	11		
	12月	13	53	10		
	1月	12	40	9		
	2月	12	29	9		
	3月	12	28	10		
	年間	12	78	9		

- 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器(温度補償型恒温装置付) G(E)関数荷重演算方式
- 測定値は1時間値。
- 局舎屋根(地上約4m)設置
- 測定値は、3MeVを超える高エネルギー成分を含まない。
- 「過去最大値」は、平成16～令和元年度の測定値の最大値。



2.排気筒モニタ測定結果 (令和2年4月～令和3年3月)

① 全ガンマ線計数率(希ガス)

(単位:s<sup>-1</sup>)

測定地点	測定月	平均	最大	最小	過去 最大値	備考
排気筒モニタ	4月	3.5	3.9	3.1	4.4	
	5月	3.5	3.9	3.2		
	6月	3.5	3.9	3.2		
	7月	3.5	3.9	3.2		
	8月	3.5	3.8	3.2		
	9月	3.5	3.8	3.1		
	10月	3.5	3.9	3.2		
	11月	3.5	3.9	3.2		
	12月	3.5	3.9	3.2		
	1月	3.5	3.9	3.1		
	2月	3.6	4.0	3.1		
	3月	3.5	3.9	3.2		
	年間	3.5	4.0	3.1		

- ・2”φ×2”NaI(Tl)シンチレーション検出器
- ・測定値は10分値。
- ・「過去最大値」は、平成16～令和元年度の測定値の最大値。

3.放水口モニタ測定結果 (令和2年4月～令和3年3月)

① 全ガンマ線計数率

(単位:min<sup>-1</sup>)

測定地点	測定月	平均	最大	最小	過去 最大値	備考
放水口モニタ	4月	190	230	170	340	
	5月	190	220	170		
	6月	190	250	180		
	7月	190	210	170		
	8月	190	220	170		
	9月	190	200	170		
	10月	190	210	170		
	11月	190	270	170		
	12月	190	260	170		
	1月	190	260	180		
	2月	190	210	180		
	3月	190	220	170		
	年間	190	270	170		

- ・2”φ×2”NaI(Tl)シンチレーション検出器(温度補償型)
- ・測定値は10分値。
- ・「過去最大値」は、平成16～令和元年度の測定値の最大値。

4.気象観測結果（令和2年4月～令和3年3月）

① 風速

測定地点	測定月	風速 (m/sec)		備考
		平均	最大	
地上10 m	4月	2.2	8.9	
	5月	2.4	9.0	
	6月	1.5	6.6	
	7月	1.2	4.4	
	8月	1.6	6.3	
	9月	1.9	5.7	
	10月	1.8	7.8	
	11月	1.8	7.5	
	12月	1.6	6.4	
	1月	1.9	7.9	
	2月	2.4	11.7	
	3月	2.2	7.5	
	年間	1.9	11.7	
地上100 m	4月	6.0	17.1	
	5月	5.7	16.6	
	6月	3.5	12.0	
	7月	2.3	8.9	
	8月	3.9	15.4	
	9月	4.9	16.0	
	10月	4.9	17.0	
	11月	4.5	13.8	
	12月	4.0	12.1	
	1月	5.0	16.0	
	2月	5.4	17.7	
	3月	5.4	16.8	
	年間	4.6	17.7	

- ・「地上気象観測指針(平成14年 気象庁)」に基づく1時間値。
- ・地上 10 m: 風向風速計[プロベラ型](気象庁検定付)
- ・地上100 m: ドップラーソーダ

② 降水量

測定地点	測定月	降水量(mm)	備考
露 場	4月	134.0	
	5月	69.0	
	6月	144.0	
	7月	169.0	
	8月	147.5	
	9月	226.0	
	10月	122.5	
	11月	90.5	
	12月	68.0	
	1月	124.0	
	2月	89.5	
	3月	103.0	
	年間	1487.0	

- ・「地上気象観測指針(平成14年 気象庁)」に基づく1時間値を用いて算出。
- ・雨雪量計[転倒升方式](気象庁検定付)

③ 大気安定度

(単位:時間〔括弧内は%〕)

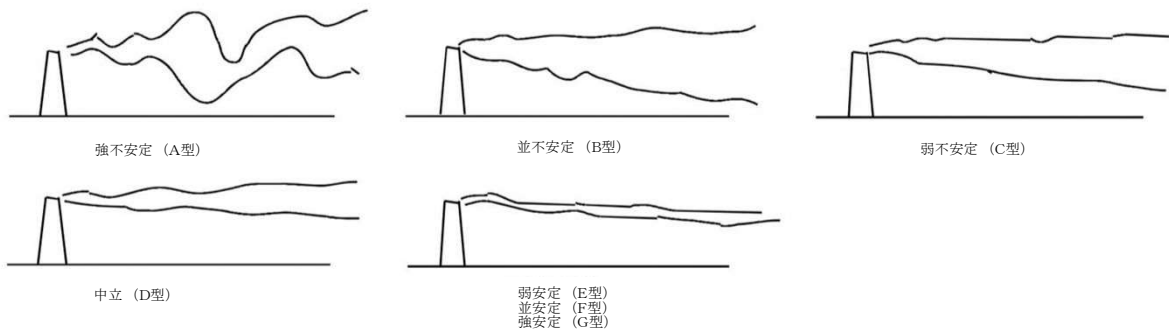
測定地点	分類	A	A-B	B	B-C	C	C-D	D	E	F	G	計	備考
	測定月												
露 場	4月	10 (1.4)	56 (7.8)	77 (10.7)	14 (1.9)	48 (6.7)	20 (2.8)	291 (40.4)	33 (4.6)	28 (3.9)	143 (19.9)	720 (100)	
	5月	34 (4.6)	49 (6.7)	71 (9.7)	10 (1.4)	59 (8.0)	11 (1.5)	364 (49.5)	25 (3.4)	17 (2.3)	95 (12.9)	735 (100)	
	6月	32 (4.4)	84 (11.7)	94 (13.1)	7 (1.0)	20 (2.8)	0 (0.0)	355 (49.3)	11 (1.5)	14 (1.9)	103 (14.3)	720 (100)	
	7月	31 (4.2)	73 (9.8)	79 (10.6)	0 (0.0)	22 (3.0)	2 (0.3)	487 (65.5)	1 (0.1)	3 (0.4)	46 (6.2)	744 (100)	
	8月	32 (4.3)	67 (9.0)	88 (11.8)	11 (1.5)	23 (3.1)	6 (0.8)	409 (55.0)	17 (2.3)	7 (0.9)	84 (11.3)	744 (100)	
	9月	23 (3.2)	53 (7.4)	53 (7.4)	5 (0.7)	30 (4.2)	0 (0.0)	421 (58.5)	8 (1.1)	7 (1.0)	120 (16.7)	720 (100)	
	10月	8 (1.1)	47 (6.7)	52 (7.4)	21 (3.0)	18 (2.6)	7 (1.0)	273 (38.7)	22 (3.1)	43 (6.1)	214 (30.4)	705 (100)	
	11月	0 (0.0)	22 (3.1)	48 (6.8)	15 (2.1)	22 (3.1)	14 (2.0)	317 (44.6)	31 (4.4)	16 (2.3)	225 (31.7)	710 (100)	
	12月	0 (0.0)	12 (1.6)	40 (5.5)	7 (1.0)	22 (3.0)	3 (0.4)	389 (53.2)	22 (3.0)	31 (4.2)	205 (28.0)	731 (100)	
	1月	0 (0.0)	16 (2.2)	47 (6.4)	11 (1.5)	31 (4.2)	7 (1.0)	427 (58.0)	31 (4.2)	20 (2.7)	146 (19.8)	736 (100)	
	2月	1 (0.1)	21 (3.1)	35 (5.2)	23 (3.4)	33 (4.9)	23 (3.4)	354 (52.7)	27 (4.0)	28 (4.2)	127 (18.9)	672 (100)	
	3月	17 (2.3)	49 (6.6)	76 (10.2)	17 (2.3)	35 (4.7)	13 (1.7)	319 (42.9)	20 (2.7)	16 (2.2)	182 (24.5)	744 (100)	
	年間	188 (2.2)	549 (6.3)	760 (8.8)	141 (1.6)	363 (4.2)	106 (1.2)	4406 (50.8)	248 (2.9)	230 (2.6)	1690 (19.5)	8681 (100)	

- ・「発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針(平成13年3月 原子力安全委員会)」に基づく1時間値を用いて分類。
- ・風向風速計〔プロペラ型〕(気象庁検定付)、日射計〔電気式〕(気象庁検定付)、放射収支計〔風防型〕

大気安定度分類表

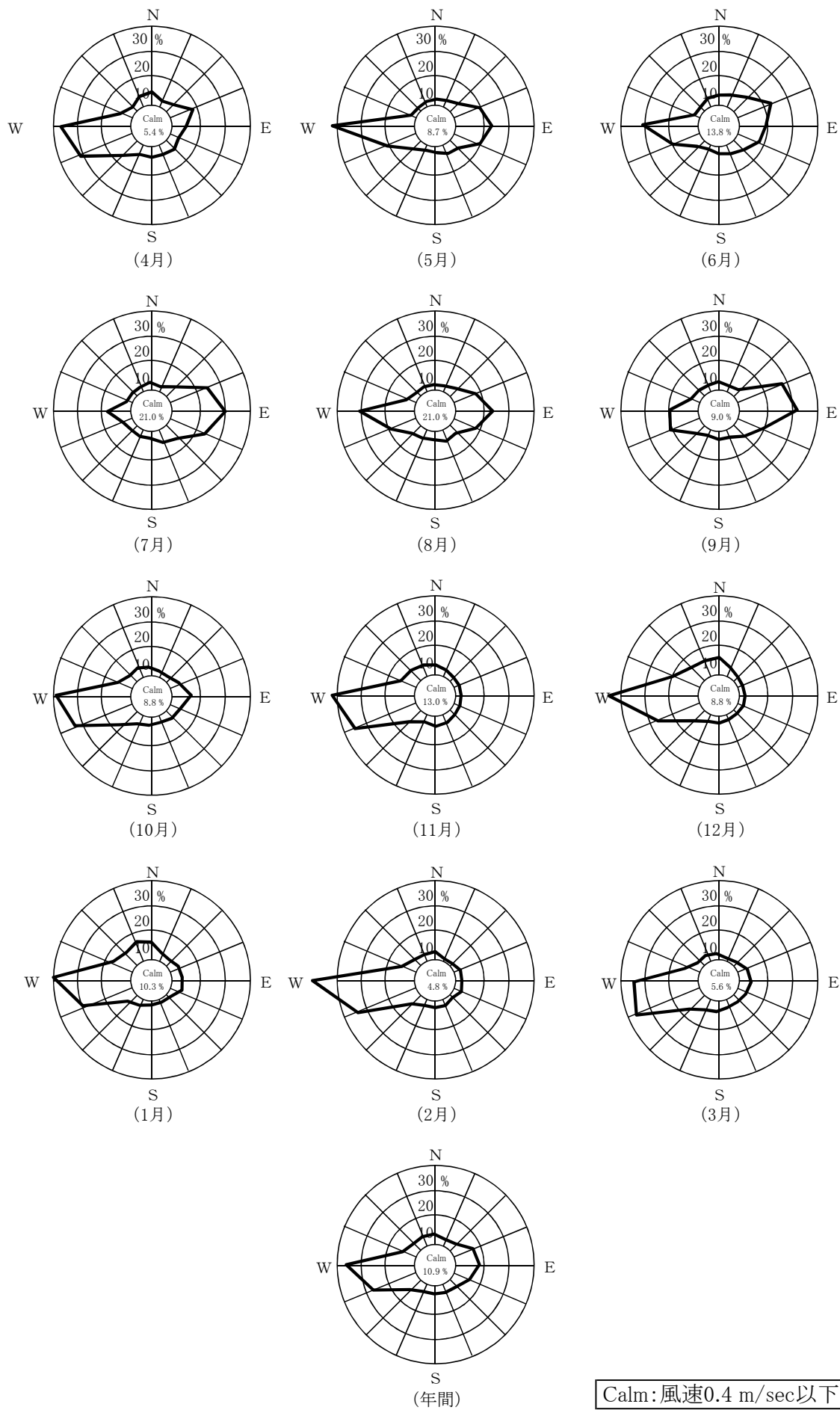
風速(U) m/s	日射量(T) kW/m <sup>2</sup>				放射収支量(Q) kW/m <sup>2</sup>		
	T ≥ 0.60	0.60 > T ≥ 0.30	0.30 > T ≥ 0.15	0.15 > T	Q ≥ -0.020	-0.020 > Q ≥ -0.040	-0.040 > Q
U < 2	A	A-B	B	D	D	G	G
2 ≤ U < 3	A-B	B	C	D	D	E	F
3 ≤ U < 4	B	B-C	C	D	D	D	E
4 ≤ U < 6	C	C-D	D	D	D	D	D
6 ≤ U	C	D	D	D	D	D	D

発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針 (平成13年3月 原子力安全委員会)

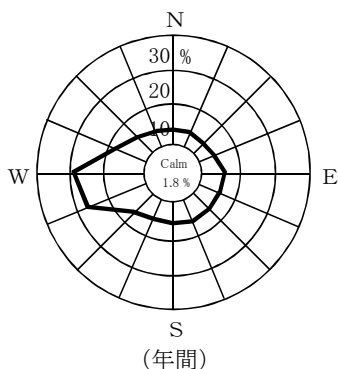
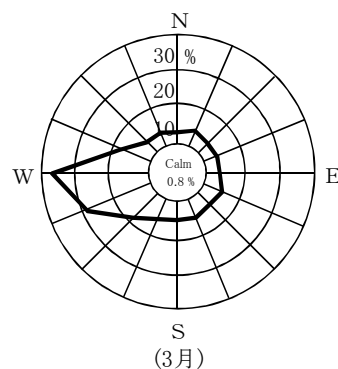
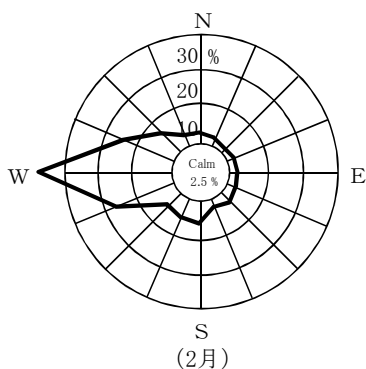
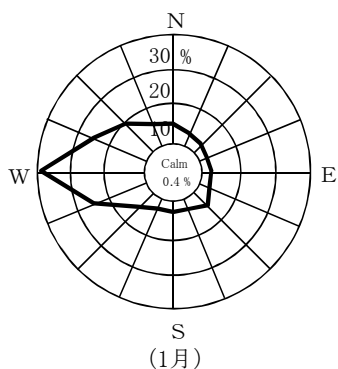
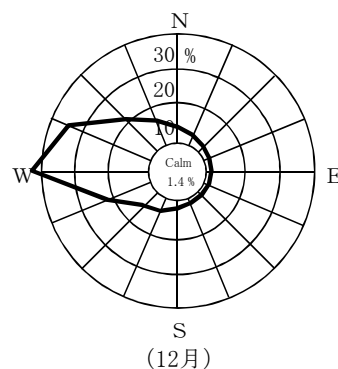
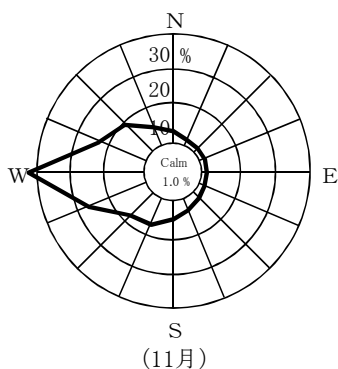
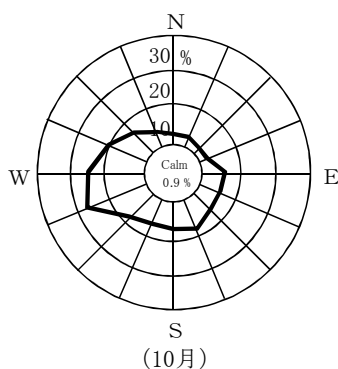
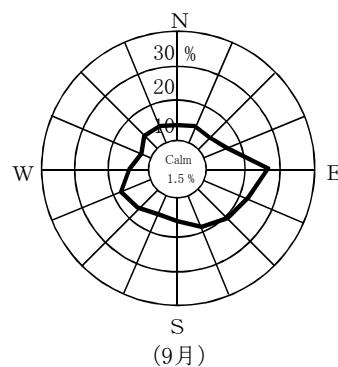
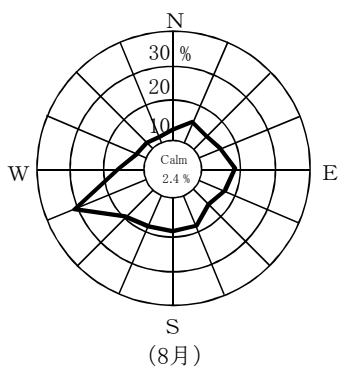
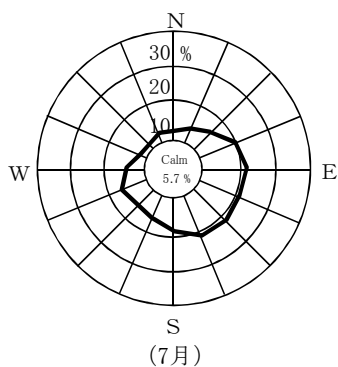
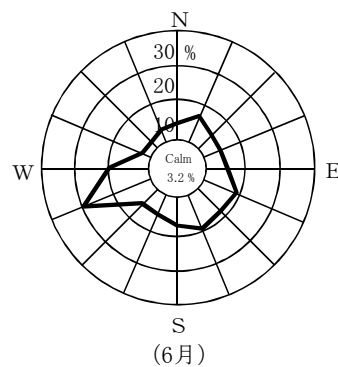
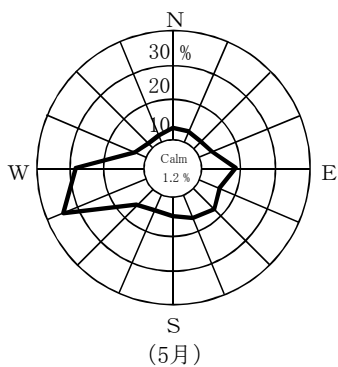
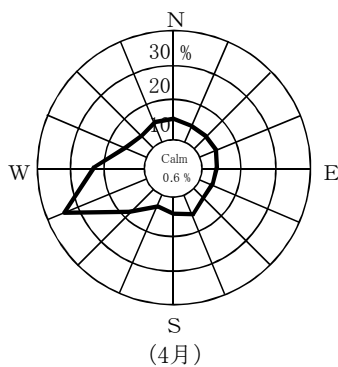


大気安定度と煙の型との模式

④ 風配図  
 ・地上10 m



・地上100 m



Calm: 風速0.4 m/sec以下